



HP DesignJet T100 and T500 プリンタ シリ
ーズ

ユーザー ガイド

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切の責任を負いません。

高速 USB 対応



IPv6 対応



Wi-Fi 認定

商標

AdobeR、AcrobatR、および Adobe PhotoshopR は Adobe Systems Incorporated の商標です。

Corel®は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標および登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における商標です。

Microsoft®および Windows®は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

目次

1 はじめに	1
安全に関する注意事項	2
このガイドの使用方法	2
プリンタ モデル	3
主な機能	4
メイン コンポーネント	5
フロントパネル	7
プリンタ ソフトウェア	9
モバイル印刷	9
プリンタをオン・オフする	10
プリンタの印刷メニュー	11
2 プリンタの接続	12
使用する接続方法を選択する	13
ネットワークにプリンタを接続する	13
ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する(Windows の場合)	13
USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Windows)	14
ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する(Mac OS X の場合)	15
3 プリンタを設定する	16
はじめに	17
自動ファームウェアのアップデート	17
電子メール通知をオン/オフにする	17
アラートをオン/オフにする	17
内蔵 Web サーバへのアクセス制御	18
Windows ドライバの環境設定を設定する	18
モバイル印刷	18
4 プリンタのカスタマイズ	19
フロントパネルの表示の言語を変更する	20
内蔵 Web サーバにアクセスする	20
内蔵 Web サーバの言語を変更する	20
HP Utility にアクセスする (Windows のみ)	20

HP Utility の言語を変更する	21
スリープモード設定を変更する	21
自動オフ設定を変更する	21
フロントパネルの表示の明るさを変更する	21
ネットワーク設定を構成する	21
内蔵 Web サーバーのセキュリティ設定	24
5 用紙の取り扱い	25
用紙の取り付けに関する一般的なヒント	26
ロールをスピンドルに取り付ける	26
ロールをプリンタに取り付ける	28
ロール紙を取り外す	30
カット紙を取り付ける	30
カット紙を取り外す	31
マルチシートトレイを使用する	31
用紙に関する情報を表示する	32
用紙を保守する	33
乾燥時間を変更する	33
自動カッターのオン/オフを切り替える	33
切断ありまたは切断なしの用紙送り	34
6 印刷中	35
モバイル印刷	36
HP Click を使用して印刷	36
プリンタドライバを使用してコンピュータから印刷する (Windows のみ)	37
7 実際の印刷の例	44
正しい倍率で試し印刷する	45
Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページジョブを印刷する	46
適切な色を使用してドキュメントを印刷する	46
プロジェクトを印刷	52
プレゼンテーションの印刷	55
Microsoft Office からの印刷および拡大縮小	58
8 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い	62
インクカートリッジについて	63
匿名の使用状況に関する情報の格納	63
インクカートリッジのステータスの確認	63
インクカートリッジを交換する	64
プリントヘッドについて	65

9 プリンタを保守する	66
プリンタ ステータスを確認する	67
プリンタの取り扱い	67
プリンタ外観のクリーニング	67
印刷品質診断レポート	67
プリントヘッドをクリーニングする	68
プリントヘッドの軸合わせ	69
プリントヘッドを交換する	70
エンコーダ ストリップのクリーニング	74
用紙送りのキャリブレーションを行う	74
プリンタを移動または保管する	75
ファームウェアのアップデート	76
ソフトウェアの更新	76
プリンタ保守キット	76
10 アクセサリ	78
サプライ品およびアクセサリ	79
アクセサリ	82
11 用紙に関するトラブルシューティング	83
用紙がうまく給紙されない	84
用紙の種類がドライバに含まれていない	86
プリンタが間違っただ用紙の種類に印刷した	87
用紙が一致していません	87
ロール紙が詰まっている	88
マルチシートトレイが詰まっている	89
帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する	91
プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される	91
印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない	92
印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる	92
印刷が完了すると用紙がカットされる	92
カッターで正しくカットされない	92
ロール紙がスピンドルでたるむ	92
12 印刷品質に関するトラブルシューティング	93
印刷に関する一般的なアドバイス	94
イメージに横線 (バンディング) が見られる	94
描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない	95
線画が段状またはギザギザに表示される	95
線画が二重または間違っただ色で印刷される	96
線が不連続になる	96
線がぼやけている	97

線の長さが不正確	97
イメージ全体がぼやけているかざらついている	98
用紙が平らになっていない	98
印刷が擦り切れる、または傷がつく	99
用紙にインクが残る	99
印刷部に触れると黒インクが擦れる	100
オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない	100
オブジェクトの端が予期したよりも暗い	101
異なる色の縦線が印刷される	101
印刷物に白色の点がある	101
色が正確に再現されない	101
カラーの色あせ	102
イメージが不完全(下部の一部が印刷されない)	102
イメージがクリップされます	102
一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない	103
問題が解決されない場合	103
13 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング	104
インクカートリッジを挿入できない	105
インクカートリッジのステータスメッセージ	105
プリントヘッドを取り付けられない	105
14 データ通信に関するトラブルシューティング	106
コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	107
有線ネットワークの問題	108
ワイヤレスネットワークの問題	109
モバイル印刷の問題	112
ネットワーク設定ページ	112
15 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング	114
プリンタが起動しない	115
印刷されない	115
プリンタが遅く感じる	115
フロントパネルがフリーズする	116
内蔵 Web サーバにアクセスできない	116
アラート	116
16 フロントパネルのエラーメッセージ	118
17 HP カスタマー・ケア	121
はじめに	122

HP プロフェッショナル サービス	122
カスタマー セルフ リペア	123
HP のサポートに問い合わせる	123
18 プリンタの仕様	125
機能の仕様	126
モバイル印刷の仕様	127
物理的仕様	128
メモリの仕様	128
電源の仕様	128
エコロジーに関する仕様	128
動作環境の仕様	129
動作音に関する仕様	129
用語集	130
索引	133

1 はじめに

- [安全に関する注意事項](#)
- [このガイドの使用方法](#)
- [プリンタ モデル](#)
- [主な機能](#)
- [メイン コンポーネント](#)
- [フロントパネル](#)
- [プリンタソフトウェア](#)
- [モバイル印刷](#)
- [プリンタをオン・オフする](#)
- [プリンタの印刷メニュー](#)

安全に関する注意事項

次の注意事項に従うことにより、プリンタを適切に使用してプリンタの故障を防ぐことができます。常にこれらの注意事項に従ってください。

- ラベルに示された電源電圧を使用してください。プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- プリンタを分解または修理しないでください。サービスについては、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください ([123 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照)。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。電源コードの破損、切断、修理は避けてください。破損した電源コードは、発火や感電の原因となる可能性があります。破損した電源コードは HP 純正の電源コードと交換してください。
- 金属または液体 (HP クリーニングキットで使用するものを除く) がプリンタの内部部品に触れないようにしてください。発火、感電、またはその他の重大な事故の原因となる可能性があります。
 - 次のいずれかの場合には、プリンタの電源をオフにして、電源コンセントから電源コードを抜いてください。
 - プリンタ内部に手を入れる場合
 - プリンタから煙が出たり、異様な臭いがする場合
 - プリンタが通常の動作中には発生しない異常なノイズを発生する場合
 - 金属や液体 (クリーニングおよび保守手順の一部ではなく) がプリンタの内部部品に触れた場合
 - 雷雨時
 - 停電時

このガイドの使用方法

このガイドは、HP サポートセンターからダウンロードできます ([122 ページの HP サポートセンター](#)を参照)。

はじめに

この章では、本プリンタを初めて使用するユーザのために、本プリンタおよびマニュアルについて簡単に説明します。

使用方法と保守

これらの章では、通常のプリンタの操作手順を実行できます。以下の項目が含まれます。

- [12 ページの「プリンタの接続」](#)
- [16 ページの「プリンタを設定する」](#)
- [19 ページの「プリンタのカスタマイズ」](#)
- [25 ページの「用紙の取り扱い」](#)
- [35 ページの「印刷中」](#)
- [36 ページのモバイル印刷](#)

- [44 ページの「実際の印刷の例」](#)
- [62 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」](#)
- [66 ページの「プリンタを保守する」](#)

トラブルシューティング

この章では、印刷中に発生する問題の解決方法について説明します。以下の項目が含まれます。

- [83 ページの「用紙に関するトラブルシューティング」](#)
- [93 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)
- [104 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング」](#)
- [106 ページの「データ通信に関するトラブルシューティング」](#)
- [114 ページの「一般的なプリンタに関するトラブルシューティング」](#)
- [118 ページの「フロントパネルのエラーメッセージ」](#)

アクセサリ、サポート、および仕様

[78 ページの「アクセサリ」](#)、[121 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)、および[125 ページの「プリンタの仕様」](#)の各章では、カスタマー・ケア、プリンタの仕様、および各種用紙、インク サプライ品、アクセサリの製品番号などに関する参考情報を参照できます。

用語集

[130 ページの用語集](#)には、このマニュアルで使用する印刷および HP 用語の定義が記載されています。

索引

目次の他に、索引を使用してトピックをすぐに見つけることができます。

警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、以下の記号が使用されています。これらの記号の付いた指示に従ってください。

⚠ 警告！ この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。


⚠ 注意： この記号の付いたガイドラインに従わない場合、軽度の人身事故またはプリンタの破損につながる恐れがあります。

プリンタ モデル

このガイドでは、次のプリンタ モデルについて説明しています。通常は、それらのモデルを略して短縮名称で呼びます。

正式名称	短縮名称
HP DesignJet T100 24 インチ プリンタ	T100
HP DesignJet T125 24 インチ プリンタ	T125
HP DesignJet T130 24 インチ プリンタ	T130

正式名称	短縮名称
HP DesignJet T525 24 インチ プリンタ	T525-24
HP DesignJet T530 24 インチ プリンタ	T530-24
HP DesignJet T525 36 インチ プリンタ	T525-36
HP DesignJet T530 36 インチ プリンタ	T530-36

 **注記:** このユーザー ガイドに表示されているイメージは、お使いのプリンタとは異なる場合があります。

主な機能

このプリンタは、最大幅 610mm または 914mm の用紙に高品質のイメージを印刷するために設計されたカラー インクジェット プリンタです。主な機能を以下に示します。

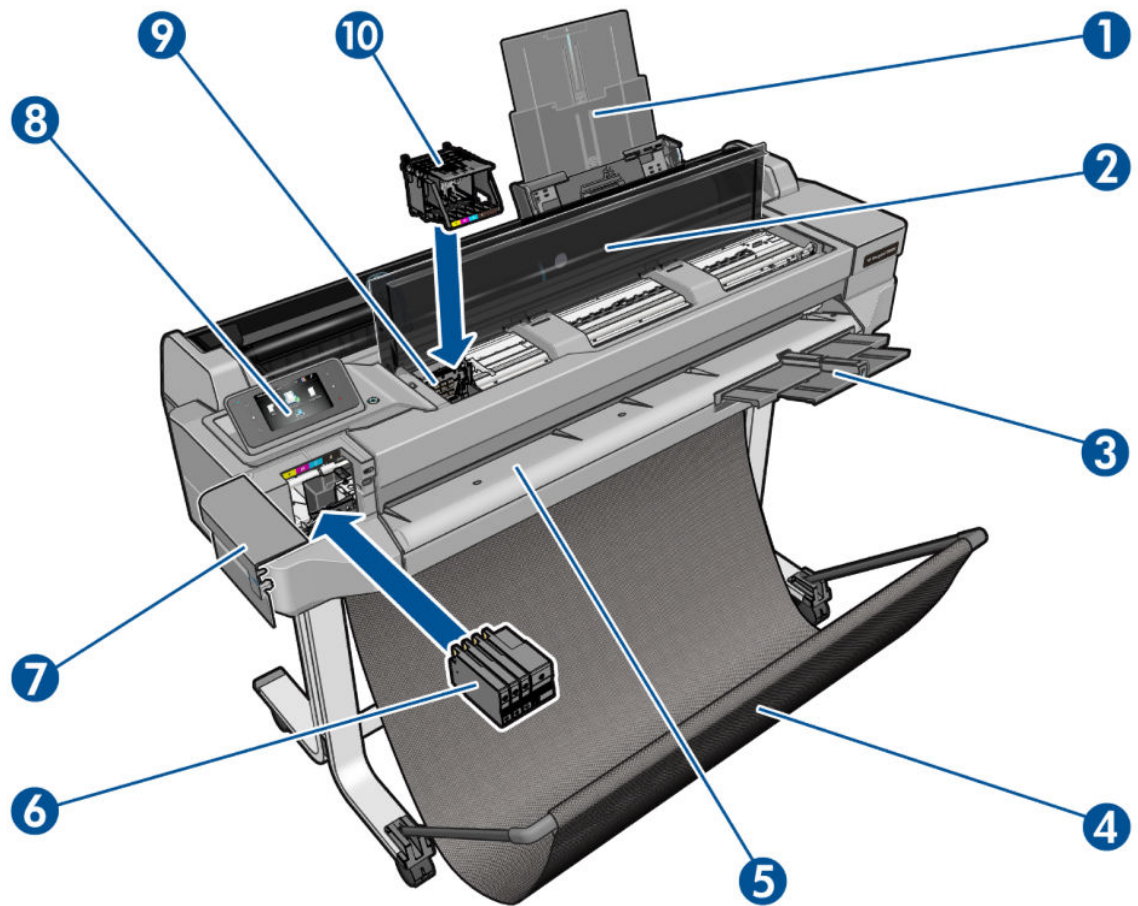
- 最大 2400×1200dpi (T500) または 1200×1200dpi (T100) の解像度で印刷 (**[高品質]** 印刷品質オプション、**[高精細]** オプションおよびフォト用紙を使用した場合)
- 内蔵 Web サーバー、HP DesignJet Utility*、または HP Click Printing Software (<http://www.hp.com/go/designjetclick> を参照) を使用して、フロントパネルまたはリモート コンピュータからプリンタを管理可能。
- 直観的なグラフィカルユーザ インタフェースを備えた、カラーのタッチセンサー式フロントパネル
- USB、イーサネット、または Wi-Fi 接続をサポート
- モバイル印刷と、自動ファームウェア更新などの Web コネクテッド機能を含む
- マルチシートトレイを使用してロール紙およびカット紙を処理
- 節約して印刷するためのエコノモード
- インクと用紙の使用状況を、内蔵 Web サーバから確認可能 ([20 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)を参照)
- サプライ品情報、トラブルシューティング、およびファームウェア アップデートを、HP Utility から入手可能 ([20 ページの HP Utility にアクセスする \(Windows のみ\)](#)を参照)
- オンラインの HP サポート センターへのアクセス ([122 ページの HP サポート センター](#)を参照)
- HP Applications Center 対応 : ポスター アプリ :

<http://www.hpapplicationscenter.com>

*Windows のみ

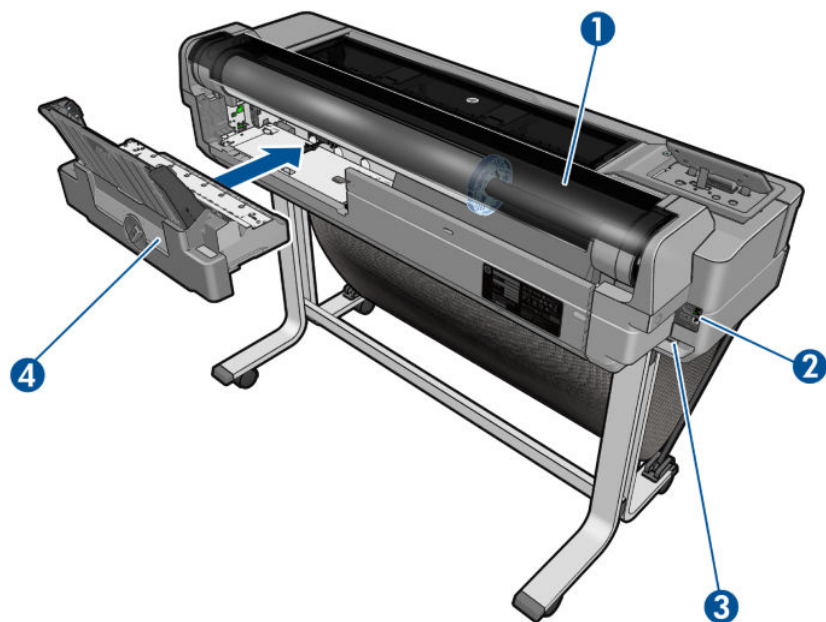
メインコンポーネント

前面図 (T500 プリンタ シリーズ)



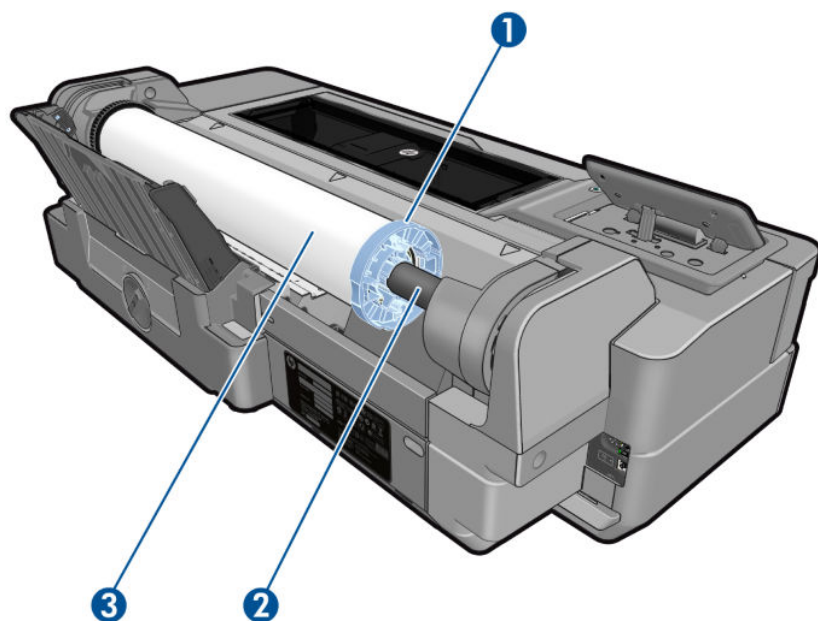
1. 延長マルチシートトレイ
2. 上部カバー
3. 延長排紙トレイ
4. トレイ
5. 出力プラテン
6. インクカートリッジ
7. インクカートリッジカバー
8. フロントパネル
9. プリントヘッドキャリッジ
10. プリントヘッド

背面図 (T500 プリンタ シリーズ)



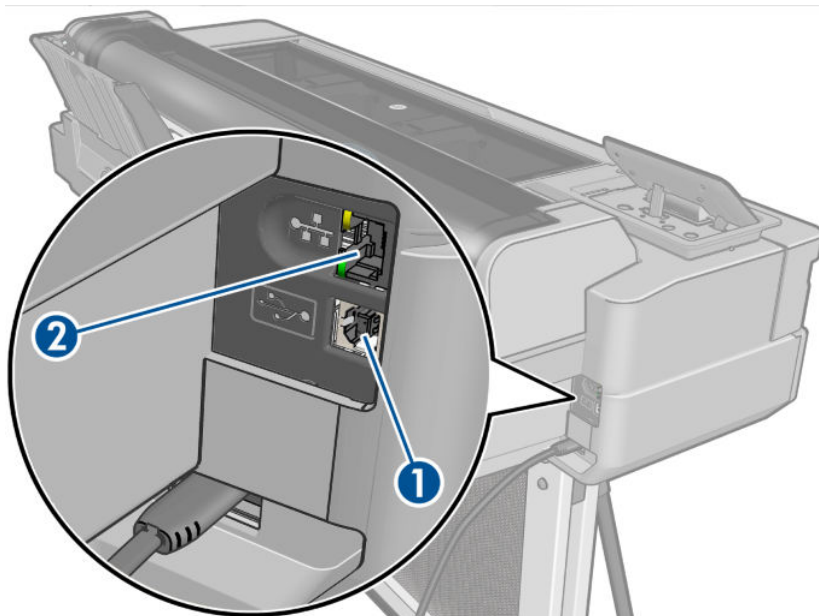
1. ロール紙
2. 通信ポート
3. 電源ソケット
4. 複数枚のシートのトレイ

背面図 (T100 プリンタ シリーズ)



1. 青いストoppa
2. スピンドル
3. ロール紙

通信ポート



1. 高速 USB デバイス ポート (コンピュータ接続用)
2. ファストイーサネット ポート (ネットワーク接続用)

フロントパネル








フロントパネルは、グラフィカルユーザインターフェースを備えた、タッチセンサー式画面です。プリンタ前面の左側にあります。ここでは、プリンタを完全に管理することができます。フロントパネルから、印刷、プリンタに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、キャリブレーションおよびテストの実行などを行えます。必要に応じて、フロントパネルにアラート (警告やエラーメッセージ) も表示されます。



フロントパネルには、動的な情報およびアイコンを表示するための大きな中央領域があります。左側および右側にある6つの固定アイコンをそれぞれ別々に表示できます。通常は、同時にすべては表示されません。



フロントパネルの右側は電源キーになっており、プリンタのオン/オフを切り替えることができます。プリンタの電源がオンの場合、ボタンが点灯します。プリンタの電源のオンとオフが切り替わる間は、ボタンが点滅します。


左右の固定アイコン






- には、ワイヤレス接続のステータスが表示されます。青色のランプが点灯している場合は、ワイヤレス接続がアクティブです。
- をタップすると、ホーム画面に戻ります。
- をタップすると、現在の画面に関するヘルプが表示されます。
- をタップすると、前の項目に移動します。
- をタップすると、次の項目に移動します。
- をタップすると、前の画面に戻ります。
- をタップすると、現在のプロセスをキャンセルします。



ホーム画面の動的なアイコン


以下の項目は、ホーム画面にのみ表示されます。

- ホーム画面の左上に、給紙トレイがアクティブであることを示すメッセージが表示されます。
- 接続ステータス情報を表示してネットワーク設定を実行するには、をタップします。ネットワークケーブルが接続されている場合、代わりにが表示されます。

 **注記**：ワイヤレスネットワーク接続と有線ネットワーク接続を同時に使用することはできません。

- インク情報を表示するには、をタップします。
- プリンタ設定を変更するには、をタップします。
- ロール紙の取り付け、取り外し、およびオプション変更を行うには、をタップします。
- マルチシートトレイのオプションを変更したり、アクティブにするには、をタップします。
- カット紙の取り付け、取り外し、およびオプション変更を行うには、をタップします。

 **注記**：アクティブな給紙トレイには、少し大きいアイコンに緑色の円で囲まれた白いチェックマークが付いています。

プリンタがしばらくの間アイドル状態のままの場合、スリープモードに移行して、フロントパネルの画面がオフに切り替わります。スリープモードまでの経過時間を変更するには、をタップし、**[プリンタ基本設定]-[スリープ]**を押します。5分から現在の省エネ規制によって許容される最大時間までの時間を設定することができます。

外的操作が行われると、プリンタはスリープモードから起動して、フロントパネルの表示がオンに切り替わります。

フロントパネルの特定の使用方法についての詳細は、このガイドで順を追って説明します。

プリンタソフトウェア


このプリンタには、以下のソフトウェアが付属しています。

- Windows 用 PCL3GUI ラスタ ドライバ
- HP DesignJet Preview
- 内蔵 Web サーバでは、以下の操作を実行できます。
 - リモートコンピュータからプリンタの管理
 - インクカートリッジ、プリントヘッド、および用紙のステータスの表示
 - HP サポートセンターへのアクセス ([122 ページの HP サポートセンター](#)を参照)
 - プリンタのファームウェアのアップデート ([76 ページのファームウェアのアップデート](#)を参照)
 - 軸合わせおよびトラブルシューティングの実行
 - さまざまなプリンタ設定の変更
 - 電子メール通知の管理

[20 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)を参照してください。

- HP Utility (Windows のみ) 使用すると、以下を実行できます。
 - リモートコンピュータからプリンタの管理
 - インクカートリッジ、プリントヘッド、および用紙のステータスの表示
 - HP サポートセンターへのアクセス ([122 ページの HP サポートセンター](#)を参照)
 - プリンタのファームウェアのアップデート ([76 ページのファームウェアのアップデート](#)を参照)
 - 内蔵 Web サーバの開始

[20 ページの HP Utility にアクセスする \(Windows のみ\)](#)を参照してください。

 **注記:** 新しいバージョンのすべてのプリンタソフトウェアは、随時サポートされる予定です。場合によっては、プリンタを受け取った時点で、以降のバージョンの一部のプリンタソフトウェアを HP の Web サイトから入手できる場合があります。

モバイル印刷

プリンタは、インターネットと Web に接続するとさまざまなメリットがあります。

- 自動ファームウェアアップデート ([76 ページのファームウェアのアップデート](#)を参照)
- ほとんどすべての場所から HP プリンタで印刷
- スマートフォンやタブレット コンピュータを含むほとんどすべてのデバイスから HP プリンタで印刷

これらのメリットを活用するには、プリンタがインターネットに接続されている必要があります。

最新情報については、<http://www.hpconnected.com> を参照してください。

HP モバイル印刷ソリューションを使用すると、スマートフォンやタブレットから少しの手順で直接印刷することができます。

- iOS-Apple 印刷は、HP Smart アプリを通じて可能になります。
- Android 印刷の場合、Google Play から HP Print Service プラグインをインストールしてください(モバイルデバイスにまだインストールされていない場合)。

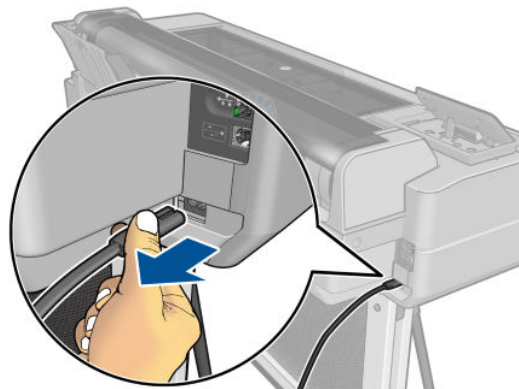
詳細については、[36 ページのモバイル印刷](#)および <http://www.hp.com/go/designjetmobility> を参照してください。

プリンタをオン・オフする

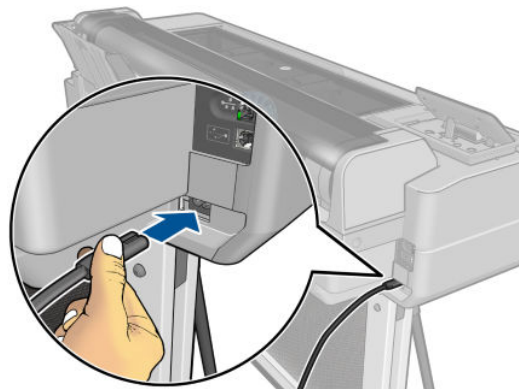
プリンタの電源のオン/オフを切り替える場合、通常はフロントパネルの電源ボタンを使用することをお勧めします。




ただし、プリンタを長期間保管する場合、または電源ボタンが動作していないように思われる場合は、電源コードを抜くことをお勧めします。



電源をオンに戻すには、電源コードを差し込みます。




プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかります。プリントヘッドの準備には、約1分15秒かかります。

 **注記**：一定時間（デフォルトの時間はEnergy Starによって指定される）使用しない場合、プリンタはスリープモードに移行して電力を節約します。ただし、プリンタのフロントパネルの表示で何らかの操作を行うか、新しい印刷ジョブを送信すると、直ちにアクティブモードに戻り、印刷を再開することができます。スリープモード時間を変更するには、[21 ページのスリープモード設定を変更する](#)を参照してください。

プリンタの印刷メニュー

印刷メニューには、プリンタに関するさまざまな情報が表示されます。フロントパネルから呼び出すことができます。

印刷メニューを呼び出す前に、プリンタと用紙の印刷準備ができていることを確認します。幅がA4縦置き(210mm)以上の用紙を使用してください。それより小さい用紙では、イメージの一部が印刷されないことがあります。

内蔵印刷を印刷するには、 をタップした後、**[内蔵印刷]** にスクロールしてそれをクリックし、必要な内蔵印刷を選択します。使用可能な印刷の一部を以下に示します。

- デモ印刷ではプリンタの機能の一部を表示します
- ユーザ情報の印刷
 - プリンタ ステータスレポートの印刷
 - 印刷品質レポートの印刷
 - ネットワーク レポートの印刷


2 プリンタの接続

- [使用する接続方法を選択する](#)
- [ネットワークにプリンタを接続する](#)
- [ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する\(Windows の場合\)](#)
- [USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する \(Windows\)](#)
- [ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する\(Mac OS X の場合\)](#)

使用する接続方法を選択する



プリンタを接続するには、以下の方法を使用できます。


接続の種類	速度	ケーブルの長さ	その他
ワイヤレス	中速：状況（ルータまでの距離、干渉、ワイヤレスクライアント数、ネットワークトポロジなど）によって速度は異なります。	未定義	長距離にわたって干渉を受けやすい。追加機材（ワイヤレスアクセスポイントまたはワイヤレスルータ）要
ファストイーサネット	高速ですが、ネットワークのトラフィックにより、速度は異なります。	長：100m	追加の機材（スイッチ）が必要
高速 USB	きわめて高速	短：3m	接続の安定性を高くするには、認定済み高速 USB ケーブルが必要です。

 **注記：** ネットワーク接続速度は、ネットワーク上のすべてのコンポーネントに左右されます。これには、ネットワークインタフェースカード、ルータ、スイッチ、ケーブルなどがあります。コンポーネントのいずれかが高速で処理を行えない場合、接続速度は遅くなります。また、ネットワーク上の他のデバイスから送信される総トラフィック量も、接続速度に影響を与えます。

ネットワークにプリンタを接続する

プリンタは、同一ネットワークのすべてのコンピュータと同様の方法で、ほとんどのネットワークに対して自動的に設定されます。ネットワークに初めて接続する場合は、この処理に数分かかる場合があります。

プリンタに動作しているネットワーク設定がある場合は、フロントパネルからネットワークアドレスを確認できます。 または  をタップします。

ワイヤレスネットワークに接続するための最も簡単な方法は、フロントパネルで  をタップし、**[接続性]-[ワイヤレス設定ウィザード]** を押します。

ネットワークデバイスが、DHCP サービスから IP アドレスを受け取ることにより自動的に設定される場合、この IP アドレスは、デバイスの電源をオフにしてから次回電源をオンにするまでに変更されている場合があります。その場合、ドライバポート設定が元の IP アドレスで設定される場合にデバイスが「オフライン」と表示されることがあります。これを回避するには、少なくとも、

- DHCP サーバデバイスのリース時間を増やす。
- DHCP によって変更されないようにプリンタの固定 IP アドレスを設定する ([107 ページのコンピュータとプリンタ間の通信に問題がある](#) を参照)。
- 数値の IP アドレスではなく、ホスト名を参照するようにプリンタとドライバを設定する ([107 ページのコンピュータとプリンタ間の通信に問題がある](#) を参照)。

インターネット設定、および Web サービスを有効にするためにクラウドに接続して登録する方法の詳細については、[セットアップ手順](#) を参照してください。

ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Windows の場合)

以下の指示は、プリンタドライバを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷する場合に該当します。別の印刷方法については、[35 ページの「印刷中」](#) を参照してください。

手順を実行する前に、以下のことを確認します。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネットスイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に動作している。
- プリンタとコンピュータがネットワークに接続されている([13 ページのネットワークにプリンタを接続する](#)を参照)。プリンタはイーサネットまたは Wi-Fi に接続することができます。

上記を確認したら、プリンタソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

プリンタソフトウェアをインストールする

1. フロントパネルに表示されるプリンタの IP アドレスをメモしておいてください ([20 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)を参照)。
2. 製品ソフトウェアは、<http://www.hp.com/go/T100-T500/drivers> からインストールします。画面のソフトウェアのインストール手順に従います。
3. インストール対象のソフトウェア (デフォルトではすべてのソフトウェア) を選択できます。コンピュータがネットワーク上でプリンタを検出できない場合は、プリンタが見つかりませんウィンドウが表示されます。このウィンドウでプリンタの検出を再試行できます。操作内にファイアウォールが存在する場合、プリンタを検出するためにファイアウォールを一時的に無効にする必要があります。ホスト名または IP アドレスによってプリンタを検出するオプションもあります。

プリンタがコンピュータと同じサブネットにない場合には、プリンタの IP アドレスを指定することが唯一の方法であることがあります。

USB ケーブルでプリンタにコンピュータを接続する (Windows)

ネットワークを介さずにプリンタを直接コンピュータに接続するには、プリンタの内蔵高速 USB デバイスポートを使用します。USB 接続はネットワーク接続より高速である場合がありますが、留意すべき以下の欠点があります。

- ケーブルの長さに制限がある。
- プリンタを共有するのがより困難である。
- Web サービスを使用できない。
- 自動ファームウェアアップデートを使用できない。

 **注記**：認定されていない USB ケーブルを使用すると、接続の問題が発生する原因になります。このプリンタには、USB 開発者のためのフォーラム (<http://www.usb.org/>) によって認定されたケーブル以外は使用しないでください。


プリンタソフトウェアをインストールする

以下の指示は、プリンタドライバを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷する場合に該当します。別の印刷方法については、[35 ページの「印刷中」](#)を参照してください。

1. **この時点ではまだコンピュータをプリンタに接続しないでください。**最初に、以下の手順に従いプリンタソフトウェアをインストールする必要があります。
2. 製品ソフトウェアは、<http://www.hp.com/go/T100-T500/drivers> からインストールします。画面のソフトウェアのインストール手順に従います。
3. 場合によっては、ネットワークでプリンタを検索するためにインストーラがファイアウォール経由で通信する必要があることを警告するメッセージが表示されることがあります。これを行う

必要がないときは、[ネットワーク検索せずにインストールを続行する] ボックスをオンにできません。


4. ネットワーク プリンタの一覧が表示された場合、[プリンタ検索のヘルプ(ネットワークおよびパラレル接続のプリンタを含む)] をクリックします。
5. [USB ケーブル] をクリックします。

 **注記**：ただし、後でプリンタを接続してインストールを完了することもできます。その場合、[セットアップウィザードの完了後にプリンタを接続します] チェック ボックスをオンにしてください。

6. コンピュータをプリンタに接続するように指示するメッセージが表示されたら、認定された USB ケーブルを接続します。プリンタの電源が入っていることを確認してください。
7. 画面の指示に従って、プリンタ ドライバと他の HP ソフトウェアをインストールします。
8. 処理中にプリンタを接続するように求められたら、ここでプリンタを接続し、ウィザードに従ってデバイスを自動的にインストールします。

プリンタの共有に関する注意事項

USB 接続されたプリンタを共有する他のすべてのユーザは、印刷ジョブを送信することはできませんが、ステータスレポート、管理、およびトラブルシューティングに影響するプリンタからの情報を受信することはできません。

 **ヒント**：ネットワークを介してプリンタを共有する場合、プリンタをコンピュータではなくネットワークに接続することが最適な方法です。[13 ページのネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する\(Windows の場合\)](#)を参照してください。

ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する(Mac OS X の場合)

この場合、プリンタに接続するには HP Click の使用をお勧めします。

インストール手順については、<http://www.hp.com/go/clickDesignJet> を参照してください。

3 プリンタを設定する

- [はじめに](#)
- [自動ファームウェアのアップデート](#)
- [電子メール通知をオン/オフにする](#)
- [アラートをオン/オフにする](#)
- [内蔵 Web サーバへのアクセス制御](#)
- [Windows ドライバの環境設定を設定する](#)
- [モバイル印刷](#)

はじめに

この章では、プリンタの組み立てが完了し、使用可能になり次第、プリンタの管理者が制御できるさまざまなプリンタ設定について説明します。

自動ファームウェアのアップデート

プリンタはファームウェアアップデートの自動チェックを定期的に行うことができます ([76 ページのファームウェアのアップデート](#)を参照)。

電子メール通知をオン/オフにする

電子メール通知をプリンタから受信するには、電子メールサーバを設定しておく必要があります。内蔵 Web サーバを使用して電子メールサーバを設定するには、**[設定]-[電子メールサーバ]**をクリックし、以下のフィールドに入力します。

- **[SMTP サーバ]**：プリンタから送信されるすべての電子メールメッセージを処理する送信メールサーバ (SMTP) の IP アドレスまたはホスト名。メールサーバが認証を必要とする場合、電子メール通知は機能しません。
- **[プリンタの電子メールアドレス]**：プリンタから送信される各電子メールメッセージには、返信用アドレスを含める必要があります。このアドレスは実際には機能しなくても、固有のアドレスである必要があります。メッセージの受信者が送信元のプリンタを識別できるようにするためです。

特定の電子メール通知をオンまたはオフにするには、内蔵 Web サーバの**[ツール]**タブから、**[通知]**をクリックします。

アラートをオン/オフにする

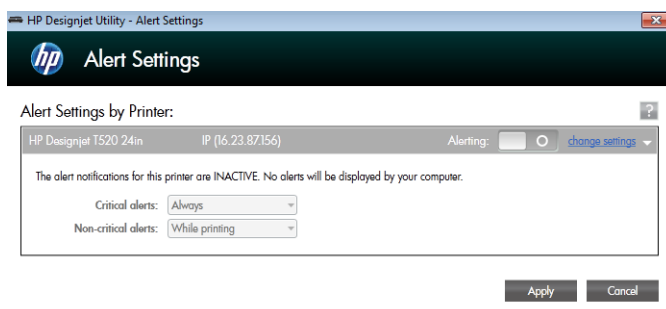
プリンタのアラートは、操作を実行することで解決できるプリンタの問題が存在したり、いずれかの印刷ジョブのステータスが変更されたときに警告します。アラートは、プリンタのフロントパネル、HP Utility、プリンタドライバ、および内蔵 Web サーバによって表示されます。

アラート設定は、さまざまな方法で変更して、利用可能なアラートのすべてまたは一部を表示したり、まったく表示されないようにすることができます。

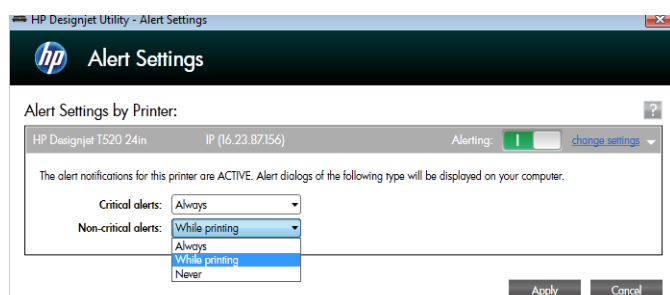
Windows でアラート設定にアクセスするには

- HP DesignJet Utility の**[ツール]**メニューで、**[アラート設定]**をクリックします。
- HP DesignJet Utility により表示されるアラートページで、**[アラート設定]**をクリックします。
- HP DesignJet Utility のシステムトレイアイコンを右クリックし、**[アラート設定]**をクリックします。

[アラート設定] ウィンドウで、アラートのスライダーを使用してアラートを完全にオフにすることができます。



または、重要なアラート、または重要でないアラートを、いつ、どのような場合に表示するかを選択することができます。



内蔵 Web サーバへのアクセス制御

ユーザが重要なデバイス設定を変更できないようにするために、内蔵 Web サーバにパスワードを設定し、そのパスワードのないユーザは情報タブしか表示できないようにします。設定したら、他のタブでパスワードを表示するか、またはパラメータを変更する必要があります。

Windows ドライバの環境設定を設定する

必要に応じてプリンタ ドライバでデフォルトの設定を変更できます。例えば、色や用紙の節約に関するオプションなどです。この作業を行うには、お使いのコンピュータの画面から[スタート]または[検索]ボタン (お使いの Windows バージョンによっていずれか) をクリックして、[デバイスとプリンター] または [デバイスとプリンター] をクリックします。次に、お使いのプリンタのアイコンを右クリックし、[印刷設定] をクリックします。[印刷設定] ウィンドウで変更した設定は、現在のユーザのデフォルト値として保存されます。

システムのすべてのユーザのデフォルト値を設定するには、プリンタのアイコンをもう一度右クリックして、[プリンタのプロパティ] をクリックし、詳細設定タブに移動して、[標準の設定] をクリックします。[標準の設定] ウィンドウで変更した設定は、すべてのユーザに対して保存されます。

モバイル印刷






詳細は、<http://www.hp.com/go/designjetmobility> を参照してください。

4 プリンタのカスタマイズ

- [フロントパネルの表示の言語を変更する](#)
- [内蔵 Web サーバにアクセスする](#)
- [内蔵 Web サーバの言語を変更する](#)
- [HP Utility にアクセスする \(Windows のみ\)](#)
- [HP Utility の言語を変更する](#)
- [スリープモード設定を変更する](#)
- [自動オフ設定を変更する](#)
- [フロントパネルの表示の明るさを変更する](#)
- [ネットワーク設定を構成する](#)
- [内蔵 Web サーバのセキュリティ設定](#)

フロントパネルの表示の言語を変更する

フロントパネルのメニューおよびメッセージの言語を変更するには2通りの方法があります。

- 現在のフロントパネルの表示言語を理解できる場合は、 を押し、[プリンタ基本設定] - [言語の選択] をタップします。
- 現在フロントパネルに表示されている言語が理解できない場合は、まずプリンタの電源を切ります。次に電源ボタンを押して、電源をオンにします。フロントパネルにアイコンが表示される場合は、、、、 を順にタップします。フロントパネルにこれらのアイコンが表示できない場合は、表示すべき場所をタップします ([7 ページのフロントパネル](#)を参照)。

どちらの方法でも、フロントパネルの表示に言語選択メニューが表示されます。希望する言語をタップします。

内蔵 Web サーバにアクセスする



内蔵 Web サーバを使用すると、コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザから、プリンタをリモート管理することができます。

内蔵 Web サーバにアクセスするためには、プリンタの接続方法が TCP/IP である必要があります。プリンタを TCP/IP (有線またはワイヤレス) で接続した場合、HP Utility を介して内蔵 Web サーバに間接的に接続することもできます。

内蔵 Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。

- Windows 7 以降に対応する Microsoft Internet Explorer 11 以降
- OS X 10.10 以降に対応する Apple Safari 8 以降
- Mozilla Firefox (最新版)
- Google Chrome (最新版)

コンピュータ上で内蔵 Web サーバにアクセスするには、Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

プリンタの IP アドレスは、フロントパネルで、 または  をタップして表示できます。

この手順に従っても内蔵 Web サーバにアクセスできない場合は、[116 ページの内蔵 Web サーバにアクセスできない](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバの言語を変更する

内蔵 Web サーバが最初に表示するデフォルト言語は、ブラウザで選択している言語です。この言語が内蔵 Web サーバによってサポートされていない場合、内蔵 Web サーバは英語で表示されます。ただし、サポートされている言語に変更できます。

内蔵 Web サーバによってサポートされている言語は、英語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語です。言語を選択するには、ウィンドウの上部右側にあるタブを使用します。

HP Utility にアクセスする (Windows のみ)

HP Utility を使用すると、USB、TCP/IP、または Wi-Fi 接続を使用してコンピュータからプリンタを管理できます。


- Windows の場合、デスクトップのショートカットから、または[スタート]-[すべてのプログラム]-[HP]-[HP DesignJet Utility]-[HP DesignJet Utility]から、HP Utility を起動します。これにより、HP DesignJet Utility が起動し、コンピュータにインストールされた HP DesignJet プリンタが表示されます。
- 左側のパネルでプリンタを選択すると、右側のパネルに表示される内容がすべてそのプリンタ固有のものになります。

HP Utility の言語を変更する

HP Utility は次の言語に対応しています。英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語 (Windows のみ)、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、日本語。


- Windows では、言語は Windows のコントロールパネルで定義されている地域の言語設定に調整されます。

スリープモード設定を変更する


プリンタの電源をオンにしたまま一定時間使用しない場合、プリンタは電力節約のため自動的にスリープモードへ移行します。プリンタがスリープモードに移行するまでの待機時間を変更するには、フロントパネルで  をタップし、[プリンタ基本設定]-[スリープ]をタップします。必要な待ち時間を選択し、[OK] ボタンをタップします。5~60 分に設定できます。デフォルトの時間は、現在の省エネ規制によって異なります。

自動オフ設定を変更する

プリンタの自動オフ機能を使用すると、プリンタの電源を自動的にオフにできます。たとえば、2 時間に設定すると、非アクティブ状態が 2 時間続いた後プリンタの電源がオフになります。このようにして、エネルギーを節約できます。ただし、プリンタがネットワークに接続されているときは、ネットワークユーザが使いえなくなるのを防ぐため、自動オフ機能が自動的に無効になります。


USB 接続を使用している場合、2~12 時間以上プリンタを使用しない場合は完全にオフになるように設定できます。フロントパネルで、 を押し、[プリンタ基本設定]-[自動オフ]をタップします。

フロントパネルの表示の明るさを変更する

フロントパネルの表示の明るさを変更するには、 をタップし、[プリンタ基本設定]-[ディスプレイの明度]を押して、目的の値を選択します。[OK] ボタンをタップして、その値を設定します。表示の明るさは 50 に設定されています。

ネットワーク設定を構成する

内蔵 Web サーバ、HP Utility、またはフロントパネルからネットワーク設定を表示および設定できます。

- 埋め込み Web サーバから：[セットアップ]タブをクリックし、[ネットワーク]をクリックします。
- HP Utility から：HP Utility から内蔵 Web サーバにアクセスできます。
- フロントパネルで  をタップし、[接続性]をタップします。

使用できるオプションは以下のとおりです。

- [ワイヤレスの有効化/無効化] では、ワイヤレス接続をオンまたはオフに切り替えます。
- [ワイヤレス設定ウィザード] を使用すると、ワイヤレス ネットワークに簡単に接続できます。
- [Wi-Fi Protected Setup] では、WPS (プッシュボタンまたはピン) 暗号化を使用して、ワイヤレス ネットワークとの接続をセットアップできます。
- [ネットワーク概要] には、有線またはワイヤレス ネットワークに関する情報が表示されます。
- [ワイヤレス ネットワーク テストを印刷] では、ワイヤレス接続の診断テストを実行します。
- [ネットワーク構成を印刷]
- [詳細設定]
 - [I/O タイムアウトの選択] では、接続が開かれた後で、ドライバがジョブを送信するまでプリンタが待機する時間を設定します。値の範囲は 30 秒 ~ 30 分です。
 - [リンク速度] では、ネットワーク上でのデータ送信速度を設定します。デフォルトの設定は [自動] です。
 - [IP 設定] では、IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイ、および DNS アドレスの表示や変更ができます。
 - [ホスト名] では、ホスト名を変更できます。
- [ネットワークをデフォルトに戻す]

ファイアウォール設定

ファイアウォール機能は、IPv4 および IPv6 ネットワーク両方におけるネットワーク レイヤ セキュリティを提供します。ファイアウォールにより、アクセスを許可する IP アドレスを簡単に制御できます。

 **注記:** ネットワーク レイヤにおけるファイアウォール保護のほか、本プリンタは、クライアントサーバ認証や HTTPS での Web 閲覧など、セキュリティで保護されたクライアントサーバアプリケーションのトランスポート レイヤでのオープンな Secure Sockets Layer (SSL) 標準もサポートしています。

プリンタでファイアウォールを有効にするには、ファイアウォール ポリシーを設定し、指定された IP トラフィックに適用する必要があります。ファイアウォール ポリシー ページは、内蔵 Web サーバからアクセスし、Web ブラウザにより表示されます。ポリシーは、設定された後、内蔵 Web サーバで [適用] をクリックするまでアクティブにはなりません。


ファイアウォールルールを作成して使用する

ファイアウォールルールにより、IP トラフィックを制御できます。ファイアウォールルールを使用して、IP アドレスおよびサービスに基づいた IP トラフィックの許可やドロップができます。

最大 10 のルールを入力し、各ルールにホスト アドレス、サービス、およびこれらのアドレスおよびサービスに対して実行する処理を指定します。

ファイアウォールルールの作成

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. [設定] タブをクリックし、次に [ファイアウォールルール] をクリックします。
3. [新規作成] をクリックして画面上の指示に従います。


 **注記**：[適用]をクリックした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォールルールの優先順位の変更

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. [設定] タブをクリックし、次に[ファイアウォールルールの優先順位]をクリックします。
3. ルール優先順位リスト (10 が最高で 1 が最低) から優先順位を選択します。
4. [適用]をクリックします。

ファイアウォールオプションの変更

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. [設定] タブをクリックし、次に[ファイアウォールオプション]をクリックします。
3. 目的のオプションを変更し、[適用]をクリックします。

 **注記**：[適用]をクリックした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォール設定のリセット


ファイアウォール設定を工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、プリンタのネットワーク設定をデフォルトに戻します。


ルール、テンプレート、およびサービスに対する制限事項


ファイアウォールルールを作成する際には、ルール、テンプレート、およびサービスに対する以下の制限事項に留意してください。

項目	制限
ルールの最大数	10 (デフォルトのルールが 1 つ)
アドレステンプレートの最大数	12
ユーザ定義のアドレステンプレートの最大数	5
ユーザ定義のサービステンプレートに追加可能なサービスの最大数	40
注記 ：事前定義されたすべてのサービステンプレートは、この制限の対象にならず、プリントサーバによってサポートされるすべてのサービスを含みます。	
ポリシーに追加可能なサービスの最大数	40
注記 ：指定されたルールの場合、1 つのアドレステンプレートと 1 つのサービステンプレートのみ追加できます。	
ポリシーのサービステンプレートの最大数	10
ユーザ定義のカスタム サービステンプレートの最大数	5

ネットワーク設定をリセット

管理者パスワードとネットワーク設定をリセットするには、フロントパネルで  をタップし、[接続性]-[デフォルトのネットワークに戻る]を押します。

 **注記**：ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされていることを確認します。

 **注記**：プリンタのネットワーク設定をリセットすると、プリンタのファイアウォール設定もリセットされます。

内蔵 Web サーバーのセキュリティ設定

内蔵 Web サーバーのメニューから [設定]-[セキュリティ]-[管理者パスワード] に移動し、内蔵 Web サーバーへのアクセスを制御する管理者アカウントを指定することで、プリンタへのアクセスを制御できます。

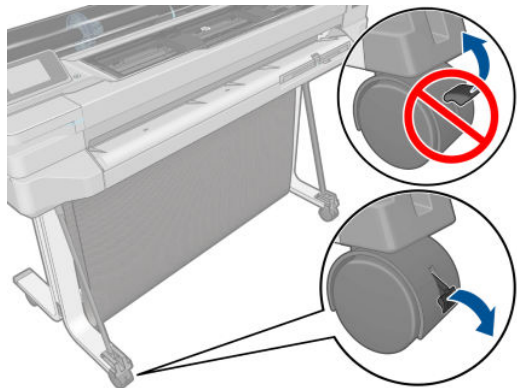
5 用紙の取り扱い

- [用紙の取り付けに関する一般的なヒント](#)
- [ロールをスピンドルに取り付ける](#)
- [ロールをプリンタに取り付ける](#)
- [ロール紙を取り外す](#)
- [カット紙を取り付ける](#)
- [カット紙を取り外す](#)
- [マルチシートトレイを使用する](#)
- [用紙に関する情報を表示する](#)
- [用紙を保守する](#)
- [乾燥時間を変更する](#)
- [自動カッターのオン/オフを切り替える](#)
- [切断ありまたは切断なしの用紙送り](#)

用紙の取り付けに関する一般的なヒント

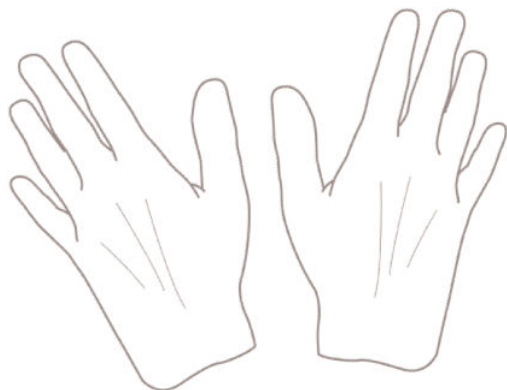
プリンタに用紙を取り付けるには、ロール紙を使用する、1枚のカット紙を取り付ける、またはマルチシートトレイにカット紙を収納する、の3つの方法があります。同時に使用できるのは、これらの方法のうちの一つだけです。1つの方法から別の方法に切り替えるには、手動で行います。これは自動的に行われません。

⚠ 注意： プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。



⚠ 注意： すべての用紙は、280mm以上である必要があります。A4 およびレター用紙は、横置きに取り付けないでください。

☺ **ヒント：** フォト用紙では、用紙に油が付着しないように、綿製の手袋を着用します。

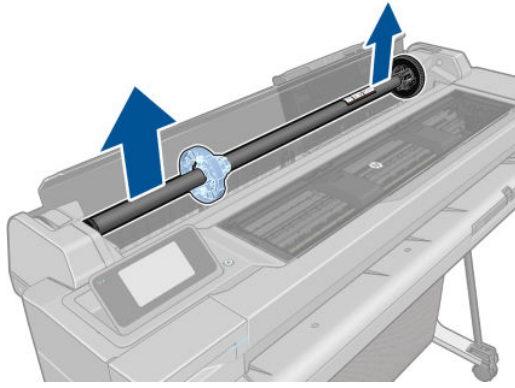


⚠ 注意： 用紙取り付け作業中は、用紙スタッカを閉めてください。

ロールをスピンドルに取り付ける

1. スピンドルを取り外します。

⚠ 警告！ 取り外し作業の最中に、スピンドルサポートに指を入れしないでください。

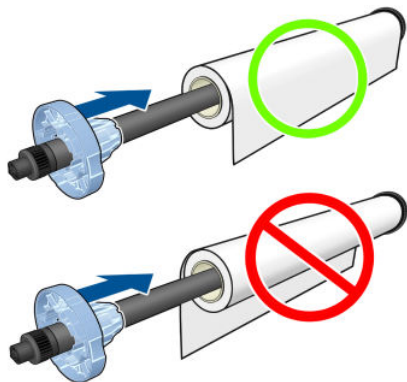


2. スピンドルの両端には、ロールを正しい位置に固定するストッパが付いています。青いストッパを取り外して、新しいロール紙を取り付けることができます。このストッパは、幅の異なるロール紙を固定するためにスピンドルにそってスライドさせて調節します。スピンドルの端から青い用紙ストッパを取り外します。



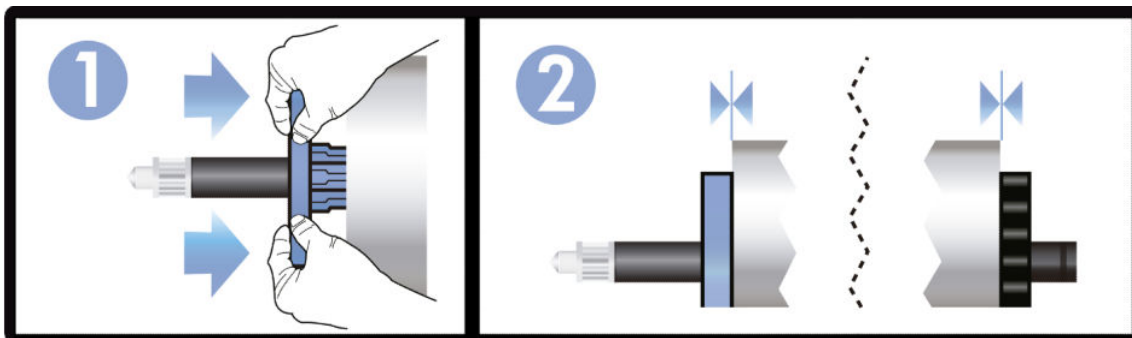
3. ロール紙が長い場合は、スピンドルを台の上に水平に置いて、取り付けるようにしてください。
4. 新しいロール紙をスピンドルに取り付けます。用紙の向きは、図のようになるように注意してください。向きを間違えた場合は、ロール紙を外して 180 度回転し、取り付け直します。スピンドルには、正しい向きを示すラベルが付貼されています。

 **注記：** プリンタの背面から、青いストッパを右端のホルダーに差し込みます。



ロール紙の両端とスピンドルのストッパの間には、できるだけ隙間がないようにしてください。

5. スピンドルの開口部に青いストッパを取り付け、ロール紙の端に向けて押し込みます。




6. 青いストッパができるだけ奥に押し込まれていることを確認します。ロール紙と両端のストッパの間に隙間がないことを確認してください。

さまざまな種類の用紙を日常的に使用する場合は、異なる種類の用紙をあらかじめ取り付けられたスピンドルを複数準備しておく、ロール紙の交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます ([78 ページの「アクセサリ」](#)を参照)。

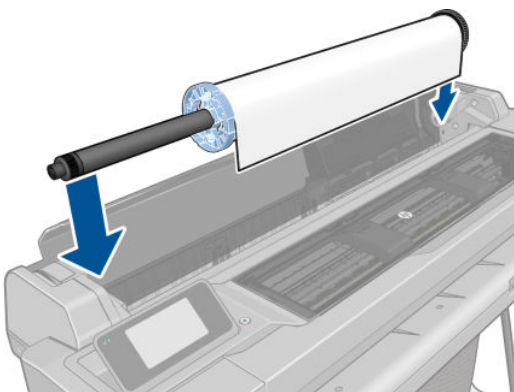
ロールをプリンタに取り付ける

この手順を始める前に、ロール紙をスピンドルに取り付けておく必要があります。[26 ページのロールをスピンドルに取り付ける](#)を参照してください。

1. フロントパネルで、 を押し、[ロールをセット] をタップします。

この手順はオプションです。ロール紙の給紙を開始すると、プリンタはロール紙を取り付けることを認識します。

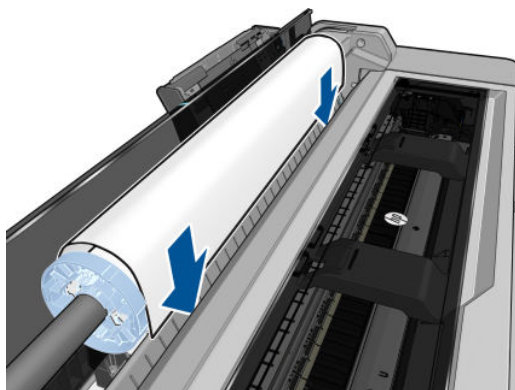
2. スピンドルの両端を持って、プリンタに挿入します。プリンタの前面から見た場合には、青いハブが左側にある必要があります。



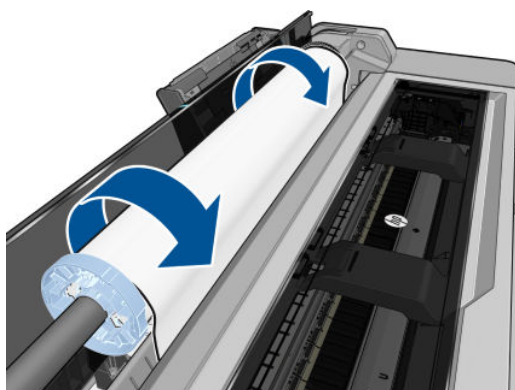
3. ロール紙の端が水平にならない場合 (ロール紙の端を固定するためのテープが原因で起こる場合があります)、用紙を少しだけ送り、端を水平にカットします。

4. 用紙の端をプリンタに差し込みます。

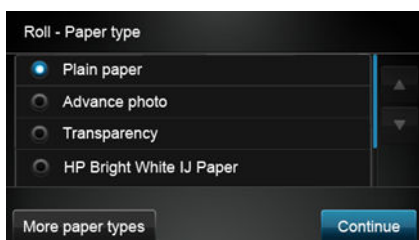
⚠ 警告！ プリンタの用紙経路に指を入れないでください。



5. 用紙がそれ以上入らなくなってわずかに曲がるようになるまで、用紙をプリンタに巻きつけます。プリンタが用紙を検出すると、ピープ音が鳴り、用紙が自動的に給紙されます。



6. フロントパネルの指示に従って、用紙のカテゴリと種類を選択します。




フロントパネルに用紙の種類が表示されない場合は、**[その他の用紙の種類]**をタップします。全リストに用紙の種類が見つからない場合は、[86 ページの用紙の種類がドライバに含まれていない](#)を参照してください。

7. プリンタは位置調整を行い、幅を測定します。ロール紙が正しく取り付けられていない場合は、フロントパネルに表示される指示に従います。

📖 注記： 用紙の取り付けのいずれかの段階で予想外の問題が発生したときは、[84 ページの用紙がうまく給紙されない](#)を参照してください。

ロール紙を取り外す


ロールに用紙があるときは、フロントパネルから用紙を取り外すことができます。をタップし、**[ロールを取り出す]**をタップします。その後、マルチシートトレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。


用紙の端が芯に触れていない場合、フロントパネルにより、手動でロールを取り外すように求められます。

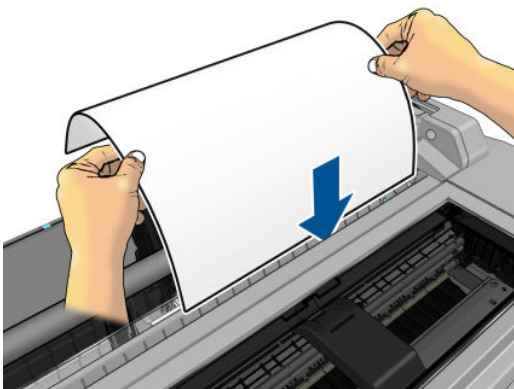
取り外した後は、マルチシートトレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。


カット紙を取り付ける

 **注記**：ロール紙とカット紙はプリンタで同じ入力スロットを使用します。

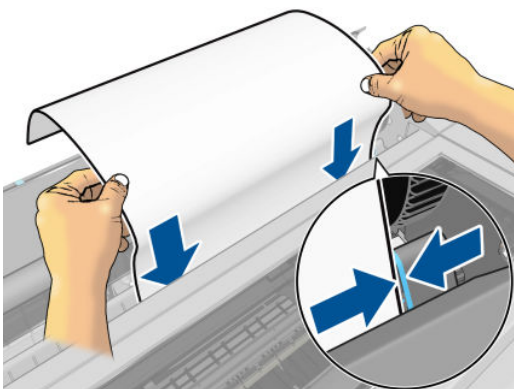
 **注記**：幅が 329mm 以下の用紙をマルチシートトレイから取り付ける必要があります。

1. フロントパネルで、をタップし、**[単一シートをセット]**をタップします。
2. ロール紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。
3. 用紙のカテゴリおよび種類を選択します。フロントパネルに用紙の種類が表示されない場合は、**[その他の用紙の種類]**をタップします。全リストに用紙の種類が見つからない場合は、[86 ページの用紙の種類がドライバに含まれていない](#)を参照してください。
4. フロントパネルに指示が表示されたら、入力スロットの右側に用紙を挿入します。




 **警告!** プリンタの用紙経路に指を入れないでください。


5. 用紙の端を青い線に合わせます。



6. フロントパネルの [OK] ボタンをタップすると用紙がプリンタに引き込まれます。プリンタがカット紙の位置を揃えます。これは特に厚手の用紙の場合は重要です。
7. プリンタは位置調整を行い、カット紙を測定します。

 **注記：** カット紙の幅によっては、プリンタの前面に排紙されます。

8. カット紙が正しく軸合わせされていない場合、再度取り付けるように求められることがあります。

 **注記：** 用紙の取り付け作業中に予期しない問題が発生した場合は、[84 ページの用紙がうまく給紙されない](#)を参照してください。

カット紙を取り外す

用紙を取り外すには、フロントパネルで、



をタップし、[単一シートを取り出す]をタップし

ます。

カット紙がプリンタの前面に排紙されます。手動で取り出すか、そのまま用紙スタッカに落とします。

取り外した後は、マルチシートトレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。

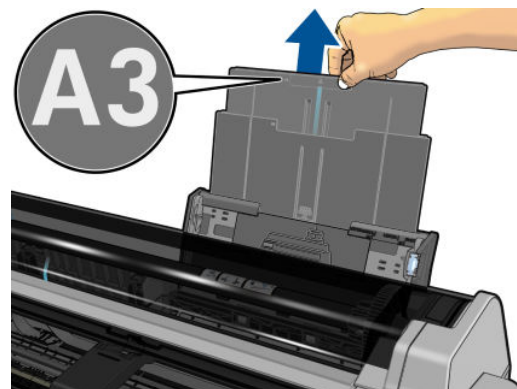
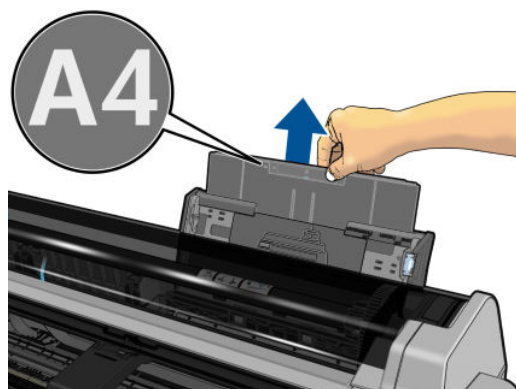
マルチシートトレイを使用する

1. ロール紙が取り付けられていないか、ロールに用紙がない場合、マルチシートトレイがデフォルトでアクティブになります。

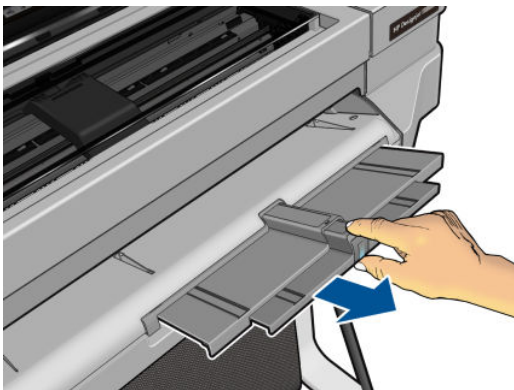
または、フロントパネルで  をタップし、[マルチシートトレイを使用]をタップします。ロ

ール紙またはカット紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。

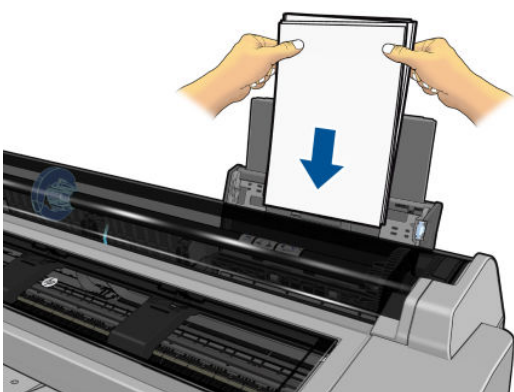
2. 用紙の長さによって、給紙トレイの拡張部を調整します。最初に A4 用紙の拡張部、次に A3 用紙の拡張部を調整します。



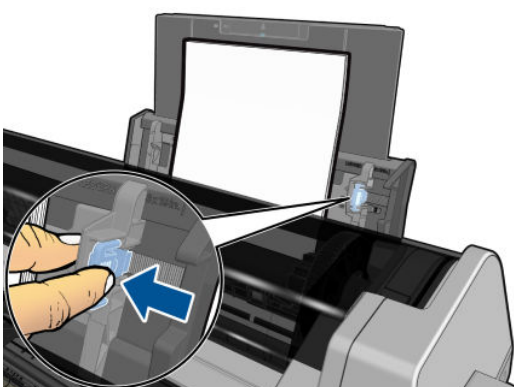
3. 用紙の長さに従って、出カトレイの拡張部を調整します。



4. 印刷面が外側に面しているトレイにカット紙を取り付けます。カット紙がすべて同じサイズであることを確認します。



5. 用紙の横幅にトレイを合わせてください。



用紙に関する情報を表示する

取り付けられた用紙の情報を表示するには、アクティブな給紙方法のアイコンをタップします。

フロントパネルに、以下の情報が表示されます。


- 選択した用紙の種類
- ロール紙またはカット紙のステータス
- 用紙の幅 (mm) (推定値)

ロール紙もカット紙も取り付けられていない場合、**用紙切れ**というメッセージが表示されます。

用紙を保守する


用紙の品質を保守するには、以下の推奨事項に従ってください。

- ロール紙を別の紙または布で覆って保管する
- カット紙をカバーで覆って保管し、プリンタに取り付ける前にクリーニングまたはブラッシングする
- 入出力プラテンをクリーニングする
- プリンタの上部カバーは常に閉じておきます。


 **注記**：フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です ([99 ページの印刷が擦り切れる、または傷がつく](#)を参照)。


乾燥時間を変更する

複数印刷で時間がより重要な場合、取り扱う前にインクが乾燥している必要がある場合など、印刷状況によっては、乾燥時間を変更する必要があります。


 をタップし、**[プリンタ基本設定]-[検索を印刷]-[乾燥時間を選択]** をタップします。次のオプションを選択できます。

- **[長い]**：インクが完全に乾燥するように、推奨時間より長く設定します。
- **[最適]**：選択した用紙のデフォルト時間 (推奨) に設定します (デフォルト設定)。
- **[なし]**：乾燥時間を無効にして、印刷が終了するとすぐに印刷された用紙を取り出します。


 **注意**：印刷された用紙が取り出される際にインクが乾燥していない場合は、出力トレイにインクを付いたり、印刷された用紙にインクを残したりすることがあります。


 **注記**：印刷中に乾燥時間をキャンセルすると、同時に実行されているプリントヘッド保守が原因で、プリンタが用紙を正しく排紙/カットできなくなります。乾燥時間がゼロの場合は、プリンタは用紙をカットして、次にプリントヘッド保守を実行します。ただし、乾燥時間がゼロより大きい場合、プリントヘッド保守が終了するまでは、プリンタは用紙をカットしません。

自動カッターのオン/オフを切り替える


プリンタの用紙カッターのオンまたはオフを切り替えるには、フロントパネルで  をタップし、**[プリンタ基本設定]-[検索を印刷]-[カッターを有効にする]** をタップして、カッターオプションを変更します。

デフォルト設定は、**[オン]** です。


 **注記**：カッターがオフの場合、ジョブ間で用紙がカットされなくなりますが、用紙のカット、ロール紙の取り付け、取り外しは続行されます。


 **ヒント**：自動カッターが無効になっているときにロール紙をカットするには、[34 ページの切断ありまたは切断なしの用紙送り](#)を参照してください。

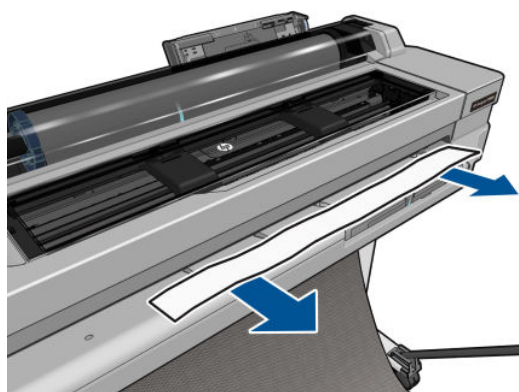
切断ありまたは切断なしの用紙送り


フロントパネルで  をタップし、次に【用紙送りと切断】をタップした場合、プリンタから用紙が排出されて、先端が水平にカットされます。これが行われる理由は少なくとも2つあります。


- 用紙が破れていたりまっすぐでない場合に、用紙の先端をカットするため
- 自動カッターが無効な場合に、用紙を排紙/カットするため

 **注記**：印刷されるたびにプリントヘッドで保守サービスが行われ、この処理が終了するまで用紙がカットできなくなるため、遅くなることがあります。

 **注意**：出力プラテンからカットされた用紙を取り除きます。出力プラテンに用紙の切れ端や短い印刷用紙が残っている場合は、プリンタで紙詰まりが発生することがあります。カッターガイドに用紙の切れ端がないことも確認してください。



 **注記**：フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です ([99 ページの印刷が擦り切れる、または傷がつく](#)を参照)。

カットせずに用紙を送るには、フロントパネルで  をタップし、【用紙送り】をタップします。

6 印刷中

- [モバイル印刷](#)
 - [モバイルデバイスから印刷する](#)
- [HP Click を使用して印刷](#)
- [プリンタドライバを使用してコンピュータから印刷する \(Windows のみ\)](#)
 - [詳細印刷設定](#)
 - [カラーマネージメント](#)

モバイル印刷

同じネットワークへの接続による直接印刷を使用して、多くのモバイルデバイスからプリンタで印刷できます。

モバイルデバイスから印刷する

詳細は、<http://www.hp.com/go/designjetmobility> を参照してください。

Android からの印刷

Android 印刷の場合、HP 印刷サービス アプリがまだデバイスにインストールされていない場合は Google Play からインストールして有効にします (<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.android.printservice&hl=en>)。Android KitKat 4.4 以降が必要です。

1. 印刷するドキュメントまたは写真を開き、メニュー アイコンをタップして **[印刷]** をタップします。
2. リストからプリンタを選択します。
3. 印刷設定を選択し、**[印刷]** をタップします。

HP Smart アプリを使った Apple iOS または Android からの印刷

HP Smart アプリは、Apple Store (<https://itunes.apple.com/us/app/hp-all-in-one-printer-remote/id469284907?mt=8>) または Google Play (<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.printercontrol&hl=en>) からダウンロードできます。

1. HP Smart アプリを開いて、印刷するドキュメントまたは写真を参照します。
2. 必要に応じて **[編集]** に移動して出力を調整します。
3. **[印刷]** を押します。

HP Print for Chrome を搭載した Chromebook

Chromebook デバイスから印刷するには、Chrome Web ストア (<https://chrome.google.com/webstore/detail/hp-print-for-chrome/cjanmonomjogheabiocdamfknlpdehm>) から HP Print for Chrome 拡張をインストールするだけです。

1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、メニュー アイコンをタップして **[印刷]** を選択します。
2. プリンタを選択します。表示されたプリンタのリストから選択します。
3. 適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。**[印刷]** をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

HP Click を使用して印刷

HP Click は、信頼性の高い印刷方法を必要としているユーザー向けに設計された使いやすいツールです。ポスター、ロールアップ バナー、情報グラフィック プレゼンテーション、地図、CAD ドキュメントなど、さまざまな種類のグラフィックや技術アプリケーションに適しています。

<http://www.hp.com/go/clickDesignJet>

プリンタドライバを使用してコンピュータから印刷する (Windows のみ)

これはコンピュータから印刷する従来の方法です。正しいプリンタドライバがコンピュータにインストールされる必要があります ([12 ページの「プリンタの接続」](#)を参照)、またコンピュータはネットワークまたは USB ケーブルでプリンタに接続される必要があります。

プリンタドライバがインストールされ、コンピュータがプリンタに接続されている場合は、アプリケーション独自の **[印刷]** コマンドを使用し、正しいプリンタを選択して、ソフトウェアアプリケーションから印刷できます。

詳細印刷設定

この章の後半では、使用可能なさまざまな印刷設定について説明します。これらの方法は、すべての要件を満たすために比較的多数の設定を提供しています。

✦ **ヒント**：要件を満たさないことがわかっている場合を除いて、通常はデフォルト設定を使用することを推奨します。

ヒント：特定の設定グループを繰り返し使用する場合は、独自に選択した名前でこれらの設定を保存し、後で呼び出すことができます。保存された設定グループには、Windows のプリンタドライバの「quick set」などがあります。

印刷品質を選択する

高品質の印刷では印刷速度が遅くなりますが、高速の印刷では印刷品質が低下するので、プリンタにはさまざまな印刷品質オプションが用意されています。

したがって、標準の印刷品質セレクタはスライダになっており、これを使用して品質と速度間の選択が可能です。用紙の種類によって適切な調整ができます。

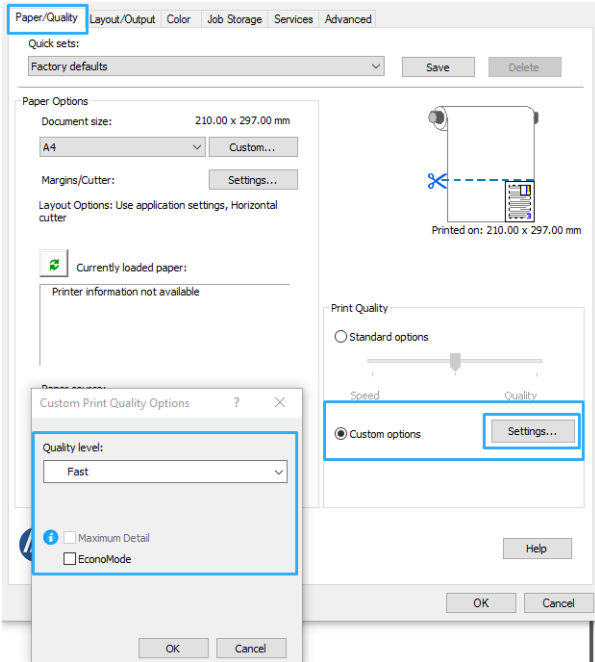
その他の方法としては、ユーザ定義オプションの **[高品質]**、**[標準]**、および **[高速]** の中から選択します。**[高速]** を選択した場合、**[Economode]** を選択することもできます。Economode では、より低いレンダリング解像度が使用され、消費するインクが少なくなります。したがって、印刷速度はさらに向上しますが、印刷品質は下がります。**[Economode]** はユーザ定義オプションからのみ選択できます (スライダから選択することはできません)。

印刷品質に影響する追加カスタム オプションも提供されています。**[高精細]** も提供されています。[42 ページの高品質で印刷する](#)を参照してください。

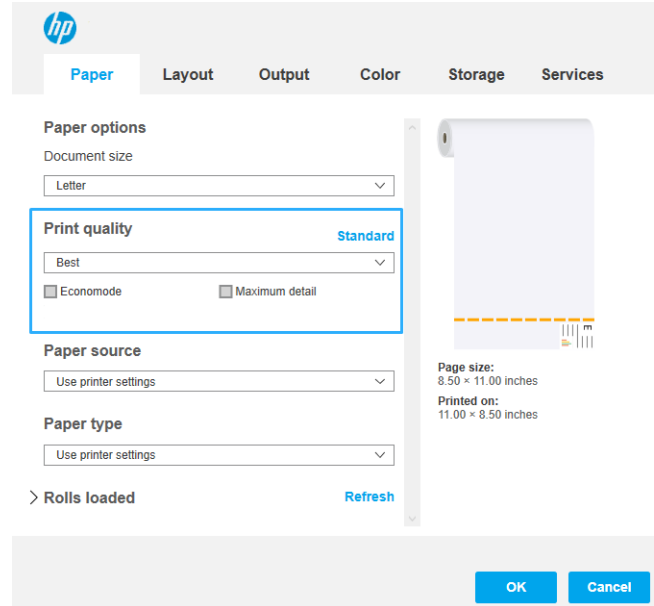
印刷品質オプションは、以下の方法で指定することができます。


- **Windows ドライバのダイアログの場合**：**[用紙/品質]**または**[用紙]**タブ (ドライバのバージョンによって異なります) に移動して、**[印刷品質]**セクションを確認します。**[標準オプション]**を使用する場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。**カスタムオプション**または**[詳細設定]** (ドライバのバージョンによって異なります) を選択した場合は、前述の特定のオプションが表示されます。


Windows ドライバ V3



Windows ドライバ V4




 **注記** : コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。


 **注記** : プリンタに送信中または送信済みのページの印刷品質は、印刷がまだ開始されていない場合でも変更できません。


用紙サイズを選択する


用紙サイズは、以下の方法で指定することができます。

 **注記** : ここでは、文書が作成された用紙サイズを指定する必要があります。印刷するために文書を拡大縮小できます。[40 ページの印刷を拡大縮小する](#)を参照してください。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質]または[用紙]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)を選択して、[文書サイズ]リストから該当する用紙のサイズを選択します。

 **注記** : V4 ドライバと Adobe Acrobat を使用して印刷した場合、ページサイズと印刷の向きがアプリケーションにより決定されます。

 **注記** : アプリケーションに[ページ設定]ダイアログがない場合は、[印刷]ダイアログを使用してください。

 **注記** : コンピュータで用紙サイズが設定されている場合、フロントパネルで設定した用紙サイズよりもこちらが優先されます。

カスタム用紙サイズ

標準の用紙サイズ一覧にない用紙サイズを選択する場合は、さまざまな方法で指定できます。

Windows プリンタ ドライバを使用する (バージョン 3)

1. [用紙/品質]タブをクリックします。
2. [Custom]をクリックします。

3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。
4. [OK]をクリックします。新しい用紙サイズが自動的に選択されます。

Windows プリンタ ドライバを使用する (バージョン 4)

1. [用紙] タブをクリックします。
2. [文書サイズ] をクリックします。
3. 新しい用紙サイズの寸法をカスタム領域内の 2 か所のフィールドに入力します。
4. 矢印ボタンをクリックします。

プリンタ ドライバで作成するカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 用紙サイズは、プリンタ キューに対してローカルです。用紙サイズは、同じコンピュータの他のプリンタ キューから参照されません。
- Domain サーバネットワークでは、用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、プリンタ キューを共有する他のコンピュータから参照されません。
- Workgroup ネットワークでは、用紙サイズは、プリント キューを共有するすべてのコンピュータ間で共有されます。
- プリンタ キューが削除されると、用紙サイズも削除されます。

Windows の用紙を使用する

1. [スタート] メニューまたはコントロールパネルから [プリンタ] をクリックし、[ファイル] メニューから [サーバーのプロパティ] を選択します。

Windows 7: [スタート] メニューまたは [コントロール パネル] から、[デバイスとプリンター] をクリックし、[プリンターの選択] をクリックします。

2. [用紙] タブで、[新しい用紙を作成する] ボックスをオンにします。
3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。マージンは 0.00 のままにします。
4. [用紙の保存] ボタンをクリックします。
5. プリンタドライバを表示して、[用紙/品質] または [用紙] タブ (ドライバのバージョンによって異なります) を選択します。
6. 用紙サイズのプルダウン メニューから [詳細...] を選択します。
7. カスタム サイズのグループから新しい用紙サイズを選択します。

Windows で作成するカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 制限されたユーザは新しい用紙を作成できません。Windows Active Directory の「ドキュメントの管理」ロールが最小限必要です。
- 用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、コンピュータで作成されたすべてのプリンタ キューまたはそのサイズの用紙をサポートするすべてのプリンタ キューで表示されます。

- プリンタ キューが共有される場合、この用紙サイズは、すべてのクライアント コンピュータで表示されます。
- プリンタ キューが別のコンピュータから共有される場合、この用紙サイズは、ドライバの文書サイズ一覧では**表示されません**。共有されるキュー内の Windows 用紙は、サーバで作成される必要があります。
- プリンタ キューが削除されても、用紙サイズは削除されません。

マージン オプションを選択する

デフォルトでは、イメージの端と用紙の端の間には 5mm マージンがあります。ただし、いくつかの方法でこの動作を変更できます。

- **Windows V3 ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質] タブを選択してから、[マージン/カッター] 設定ボタンをクリックします。レイアウト/マージンウィンドウには、以下で説明するオプションが表示されます。
- **Windows V4 ドライバのダイアログの場合** : [レイアウト] タブを選択し、[レイアウト モード] 領域を確認します。ここには、以下で説明するオプションが表示されます。

カッターの初期設定を変更するには、[出力] タブを選択し、[ロール紙] オプションをクリックします。

以下のオプションのいくつかが表示されます。

- **[標準]** または **[アプリケーション設定の使用]** (ドライバアーキテクチャにより異なります)。イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。イメージは、マージン部分より小さいサイズにする必要があります。
- **[オーバーサイズ]** : アプリケーションまたはドライバで選択したサイズより大きい用紙を取り付ける必要があります。印刷後にマージンを切り落とす場合は、イメージの端と用紙の端の間にマージンを入れずに、選択したサイズのページを保持します。これは、イメージを用紙の全領域に印刷する場合に役立ちます。
- **[内容をマージンでクリップ]** : イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。このオプションでは、イメージがページと同じサイズの場合、プリンタでイメージの両端が白または重要でないと判断され、印刷の必要がないと見なされます。これは、イメージにフチがある場合に役に立ちます。

取り付けられている用紙への印刷

プリンタに取り付けられている任意の用紙にジョブを印刷するには、プリンタ ドライバの [用紙の種類] オプションで **[プリンタ設定の使用]** を選択します。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質] または [用紙] タブ (ドライバのバージョンによって異なります) を選択して、「用紙の種類」 ドロップダウンリストから **[プリンタ設定の使用]** を選択します。

 **注記** : **[プリンタ設定の使用]** は、デフォルトで選択される用紙の種類です。

印刷を拡大縮小する

イメージを特定のサイズでプリンタに送信し、プリンタの側でサイズを拡大縮小 (大体は拡大) するように指定することができます。これは、次のような場合に便利です。

- 使用しているソフトウェアで大判印刷がサポートされていない場合。
- ファイルサイズが大きすぎてプリンタのメモリでは対応できない場合。この場合は、ソフトウェアで用紙サイズを小さくし、印刷時にフロントパネルのメニューを使用して拡大することができます。

プリンタでの拡大縮小は、以下の方法で行うことができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [レイアウト/出力] または [用紙] タブ (ドライバのバージョンによって異なります) に移動して、[サイズ変更オプション] セクションを確認します。
 - **[文書を印刷する用紙]** オプションを使用すると、選択した用紙サイズで印刷できるように、イメージサイズを調整できます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。
 - **[素材に合わせる]** オプションを使用すると、選択した用紙サイズで印刷できるようにイメージサイズを調整できます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。
 - **[% (元のサイズに対する比率)]** オプションを使用すると、元の用紙の印刷可能範囲 (ページからマージンをマイナスした範囲) を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。

1 枚の用紙に印刷する場合は、イメージをページ内に収めることができるかどうかを確認してください。イメージが途切れる可能性があります。

印刷をプレビューする


画面上で印刷をプレビューすると、印刷前に印刷のレイアウトを確認できます。これにより、誤った印刷による用紙やインクの無駄を防ぐことができます。

- Windows では、次のオプションで印刷をプレビューできます。

- HP 印刷プレビュー アプリケーションを使います。

ドライバダイアログの右下にある **[印刷プレビューの表示]** チェックボックスをオンにします。 **[印刷]** をクリックすると、数秒後に HP 印刷プレビュー アプリケーションが起動します。

目的のジョブのプレビューを確認してください。問題ない場合は **[印刷]** をクリックし、そうでない場合は **[キャンセル]** をクリックしてください。ドライバの設定を再調整してから、再度実行することができます。

 **注記** : **[印刷プレビューの表示]** ボックスは HP 印刷プレビューがお使いのコンピュータにインストールされている場合にのみ、ドライバダイアログに表示されます。

- アプリケーションの印刷プレビュー オプションを使用します。

- macOS では、次のオプションで印刷をプレビューできます。

- アプリケーションの印刷プレビュー オプションを使用します。

- 最新のバージョンの macOS の **[印刷]** ダイアログ ボックスの下部に **[プレビュー]** ボタンはありません。印刷プレビューは常に、ほとんどのアプリケーションの **[プリント]** ダイアログ ボックスの左上に表示されます。

- **[プリント]** ダイアログ ボックスの下部にある **[PDF]** メニューから **[HP 印刷プレビュー]** オプションを選択します。印刷プレビューは、別個の HP 印刷プレビュー アプリケーションに表示されます。

試し印刷をする

高速の試し品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質]または[用紙]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)に移動して、[印刷品質]セクションを確認します。印刷品質のスライダを左端([速度])まで移動させます。

以下の手順で Economode を使用して、さらに高速で試し品質の印刷を指定できます。これは、テキストや線画のみを含む文書を主に想定しています。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質]または[用紙]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)に移動して、[印刷品質]セクションを確認します。[カスタムオプション]または[詳細設定](ドライバのバージョンによって異なります)を選択し、品質レベルを[高速]に設定して[エコノモード]チェックボックスをオンにします。


高品質で印刷する

高品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質]または[用紙]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)に移動して、[印刷品質]セクションを確認します。印刷品質のスライダを右端([品質])まで移動させます。

高解像度のイメージがある場合

イメージがレンダリング解像度より大きい解像度である場合 (Windows では[ユーザ定義オプション]で確認可能)、[高精細]オプションを選択すると、印刷の鮮明度を増すことができます。このオプションは、光沢紙に[高品質]印刷品質で印刷する場合にのみ使用できます。

 **注記** : [高精細]オプションを選択すると、フォト用紙の場合に印刷速度が遅くなりますが、使用するインク量が増えるわけではありません。

用紙を節約する

以下のオプションを選択すると、ロール紙を節約できます。

Windows ドライバのダイアログの場合 :

- バージョン3ドライバの場合 : [用紙/品質]タブをクリックし、[マージン/カッター]設定ボタンをクリックして、[空白領域を削除]チェックボックスをオンにします。
- バージョン4ドライバの場合 : [出力]タブをクリックし、[ロール紙]オプションをクリックして、[空白領域を削除]チェックボックスをオンにします。

また、[レイアウト/出力]または[レイアウト]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)を選択して、[回転]オプションのうちの1つを選択できます。

インクを節約する

インクを節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 印刷前にコンピュータ上で印刷プレビューを確認することで、明らかな間違いのある印刷を避けることができ、用紙を節約できます。[41 ページの印刷をプレビューする](#)を参照してください。
- 試し印刷を行うには、普通紙を使用し、印刷品質スライダをスケールの左端([速度])まで移動させます。さらに経済的にするには、ユーザ定義オプションを選択し、[高速]および[Economode]を選択します。
- プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。プリントヘッドのクリーニングは便利ですが、少量のインクを消費します。

- プリンタの電源を入れたままにしておくと、プリンタが自動的にプリントヘッドを良好な状態に維持します。このプリントヘッドの定期保守では少量のインクが使用されますが、この定期保守を行わない場合、プリントヘッドの状態を回復するために、より多くのインクが使用されます。
- 縦向きで印刷するより、横向きで印刷したほうがインクを節約できます。これは、プリントヘッドの保守の際にもインクが使用され、保守が行われる頻度がプリントヘッドの移動回数に連動しているためです。

カラー マネージメント

本プリンタは、先進のハードウェアとソフトウェアによって期待通りの信頼できるカラー出力を約束します。

- 最新の HP プリントヘッドおよび HP インク
- 多くの利用可能な用紙の種類に対応したカラー リソース

カラー マネジメント オプション

カラー マネジメントの目的は、あらゆるデバイスで色をできるだけ正確に再現することにあります。これによって、イメージを印刷するとき、モニタ上でそのイメージを見たときと限りなく近い色で印刷することができます。カラー マネジメントはプリンタに取り付けられた用紙の種類に大きく依存するため、使用している用紙の種類に応じて正しいプリセットを選択してください。

プリンタのカラー マネジメント オプションは、Windows ドライバダイアログの**【カラー】**メニューから選択できます。一部のアプリケーションでは、アプリケーション内で選択できます。特定のアプリケーションのカラー マネジメント オプションの使用方法については、HP サポートセンターにお問い合わせください。

- **【アプリケーションで管理】**：この場合、アプリケーションプログラムで、イメージに埋め込まれた ICC プロファイルやプリンタおよび用紙の種類 ICC プロファイルを使用して、プリンタおよび用紙の種類の色空間に合わせてイメージの色が変換されます。
- **【プリンタで管理】**：この場合、アプリケーションプログラムではカラー変換が行われずにイメージがプリンタに送信され、プリンタで sRGB に合わせて色を変換されます。このソース プロファイルは、一般的なコンピュータ モニタの特性をエミュレートします。この標準色空間は、多数のハードウェア メーカーとソフトウェア メーカーから支持されており、さまざまなスキャナ、カメラ、プリンタ、ソフトウェア アプリケーションに標準装備されるカラー空間になっています。

プリンタのカラー マネジメントは、保存されたカラー テーブルのセットを使用して実行されません。ICC プロファイルは使用されません。この方法では、サポートされている HP の用紙の種類を使用することで非常に優れた印刷結果を得ることができます。

グレースケールまたは白黒で印刷する

イメージのすべてのカラーを、以下の方法でグレースケールに変換できます。

- **アプリケーション プログラムでの場合**：多くのアプリケーションにこのオプションが用意されています。
- **Windows ドライバのダイアログの場合**：**【カラー】**タブで**【カラー オプション】**セクションを確認します。**【グレースケールで印刷】**をクリックします。取り付けられた用紙が光沢紙である場合を除き、黒インクのみが印刷に使用されます。光沢紙の場合は、カラー インクを使用してグレーの影が印刷されます。グレースケールなしの白と黒のみで印刷する場合は、**【白と黒のみで印刷】**を選択することもできます。この場合、黒インクのみが印刷に使用されます。**【白と黒のみで印刷】**オプションは、光沢紙を印刷する場合にはサポートされません。

7 実際の印刷の例

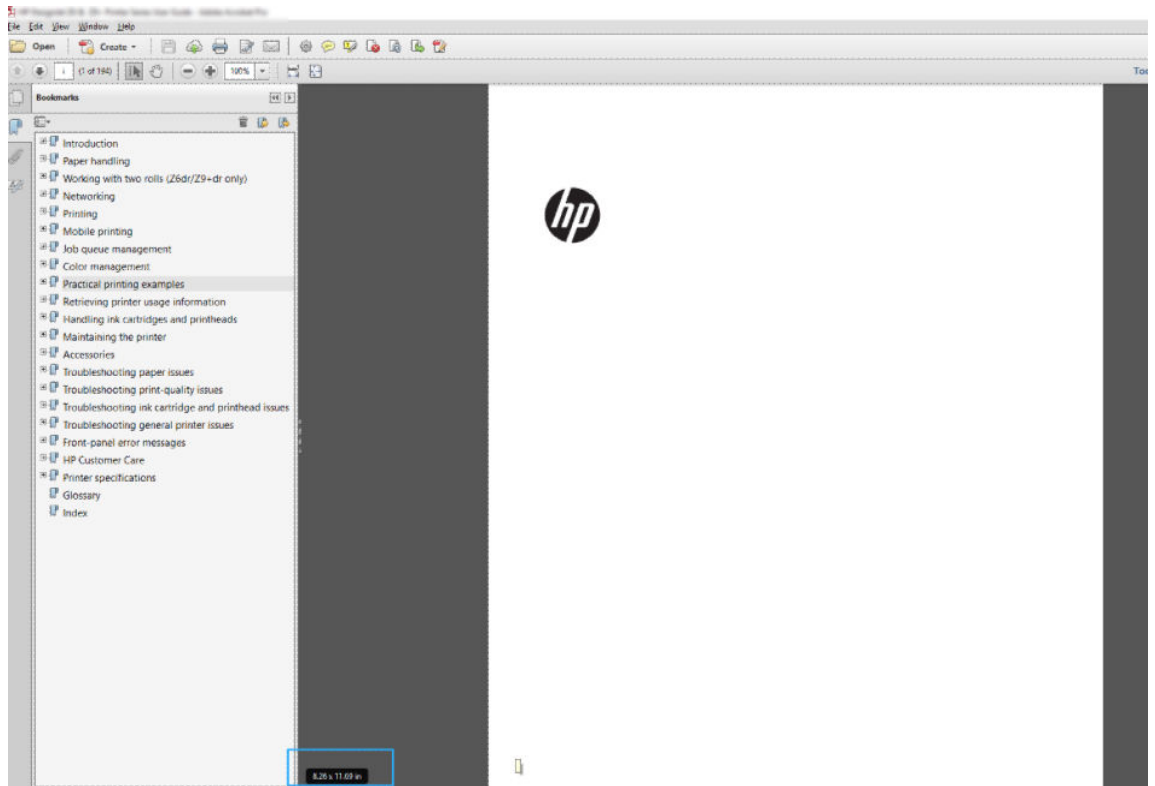
- [正しい倍率で試し印刷する](#)
- [Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページジョブを印刷する](#)
- [適切な色を使用してドキュメントを印刷する](#)
- [プロジェクトを印刷](#)
- [プレゼンテーションの印刷](#)
- [Microsoft Office からの印刷および拡大縮小](#)

正しい倍率で試し印刷する


このセクションでは、Adobe Acrobat から正しい倍率で試し印刷する方法を示します。

Adobe Acrobat を使用する

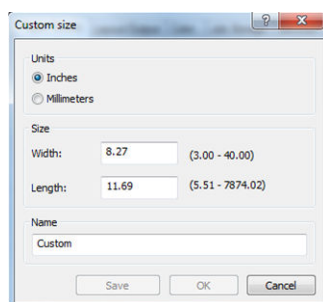
1. Acrobat のウィンドウで、マウスのカーソルをドキュメント ウィンドウの左下隅まで移動してページサイズを確認します。



2. [ファイル] > [印刷] を選択し、[ページサイズと処理] が [実物大] に設定されていることを確認します。

 **注記：** ページサイズは、描画サイズにより自動的に選択されるわけではありません。

3. [プロパティ] ボタンをクリックし、[用紙/品質] タブを選択します。
4. 使用する [文書サイズ] および [印刷品質] を選択します。新しいカスタム用紙サイズを定義する場合は、[ユーザ定義] ボタンをクリックします。

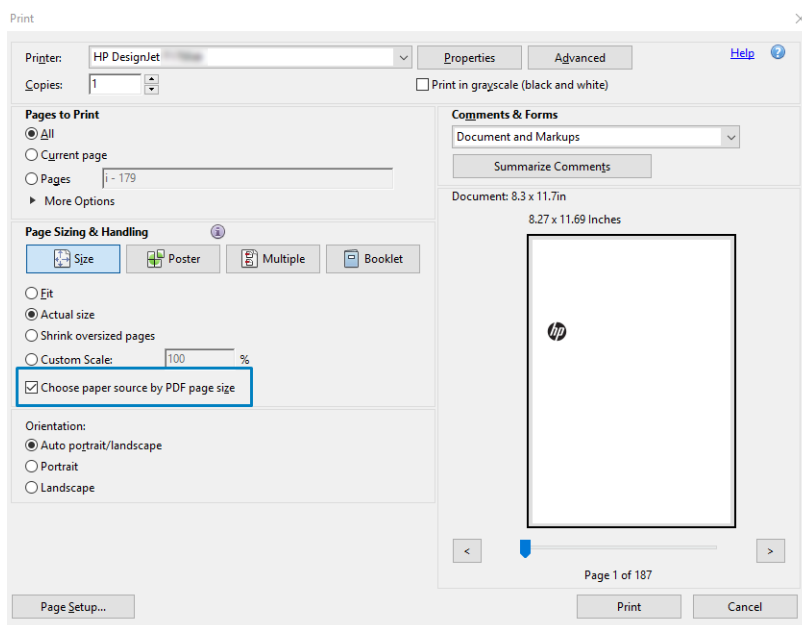


5. [レイアウト/出力] または [レイアウト] タブ (ドライバのバージョンによって異なります) を選択し、[自動回転] を選択します。
6. [OK] をクリックし、[印刷] ダイアログ ボックスの印刷プレビューが正しいことを確認します。

Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページジョブを印刷する

ラスタドライバの使用

1. Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro では複数ページジョブを開きます (常に最新バージョンを使用することをお勧めします)。
2. [ファイル]-[印刷] をクリックします。
3. プリンタとドライバを選択します。
4. [PDF のページサイズにより給紙方法を選択] ボックスをオンにします。



5. 必要に応じて、ドライバのプロパティ ウィンドウで他のプロパティを調整します。
6. [印刷] ボタンをクリックします。

ページが、元のドキュメントのページサイズに最も近いの標準用紙サイズで印刷されます。

適切な色を使用してドキュメントを印刷する

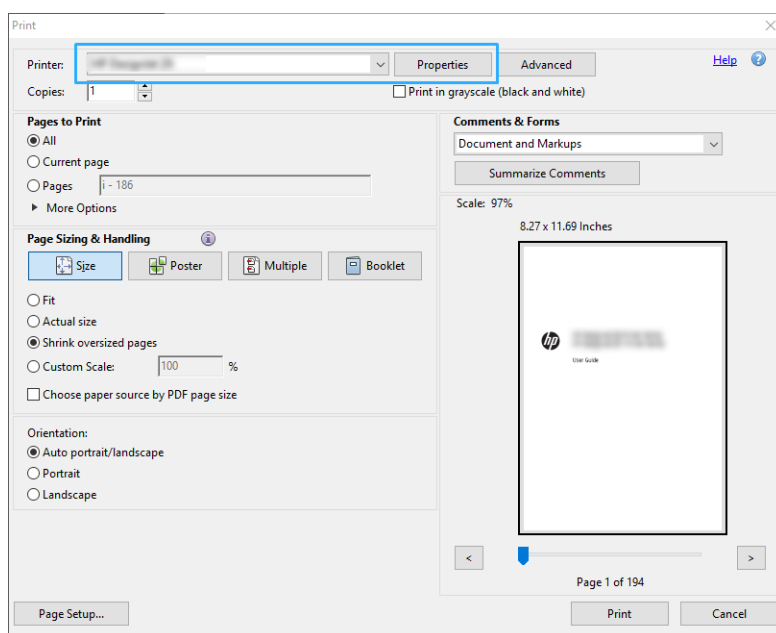
このセクションでは、カラー マネジメントで強調を使用して、Adobe Acrobat および Adobe Photoshop からドキュメントを印刷する方法を示します。

Adobe Acrobat Reader を使用

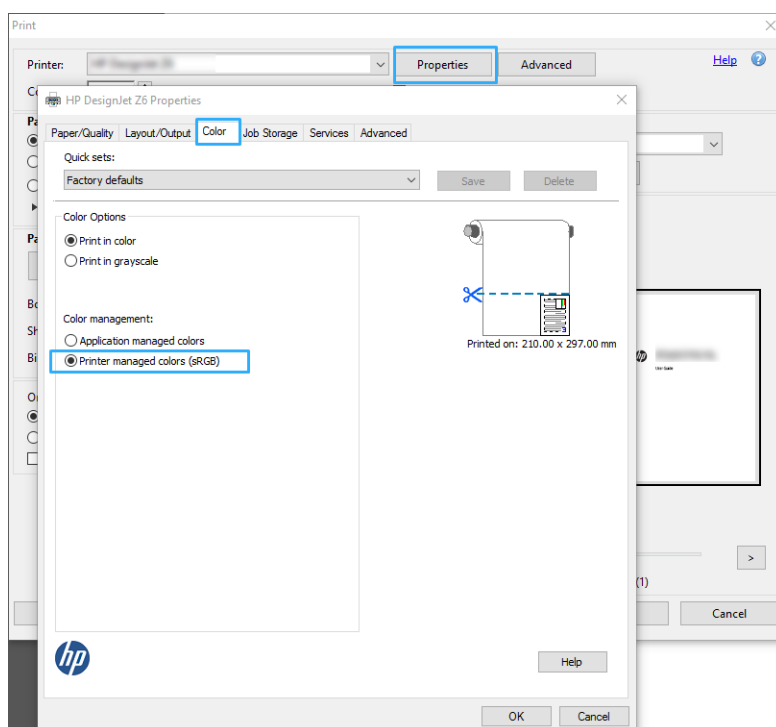
Acrobat Reader は、PDF ファイルの最も基本的なアプリケーションです。より高度なアプリケーションによく付属しているカラー マネジメント ツールは、明確には存在せず、デフォルトでは変更不可のプリセットで動作します。たとえば、作業用カラー スペースを選択する方法はありません。デフォルトのカラー スペース (ほとんどの場合は sRGB) が適用されます。このカラー スペースは、たとえばスクリーン ディスプレイなどに使用されます。さらに、後述するように、ファイルによりプロファイルが指定されていない場合の代替のカラー プロファイルとしても使用されます。

印刷のプロセスは非常にシンプルです。


1. **[ファイル]-[印刷]** をクリックします。
2. **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[プリンタ]** ドロップダウン メニューからプリンタとドライバを選択します。**[プロパティ]** ボタンをクリックして、ドライバの設定を調整できます。

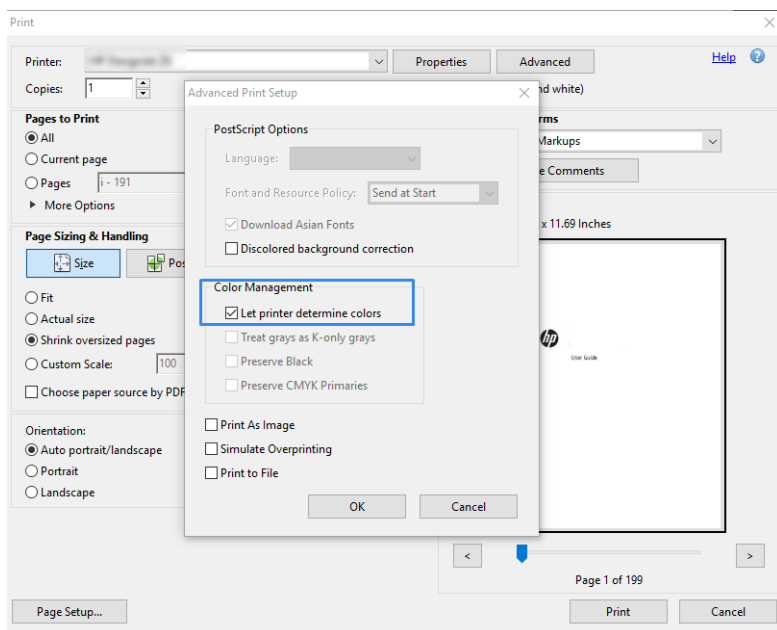


3. ドライバのプロパティ ウィンドウでのカラー設定を調整します。**[プリント]** ダイアログの**[プロパティ]** ボタンをクリックし、**[カラー]** タブの**[カラー]** オプションを設定します。V4 ドライバを使用する場合は、**[プリンタで管理]** チェックボックスをオンにして、最も便利なソース プロファイルを選択します。**[OK]** をクリックします。



4. V3 ドライバを使用する場合は、「プリント」ダイアログボックスの[詳細設定]ボタンをクリックして、カラー マネージメント オプションを設定します。[プリンタによるカラー指定]チェックボックスをオンにします。

 **注記** : PDF ドライバを使用している場合は、この手順をスキップできます。

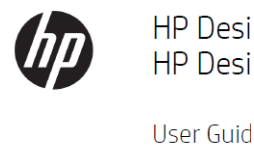
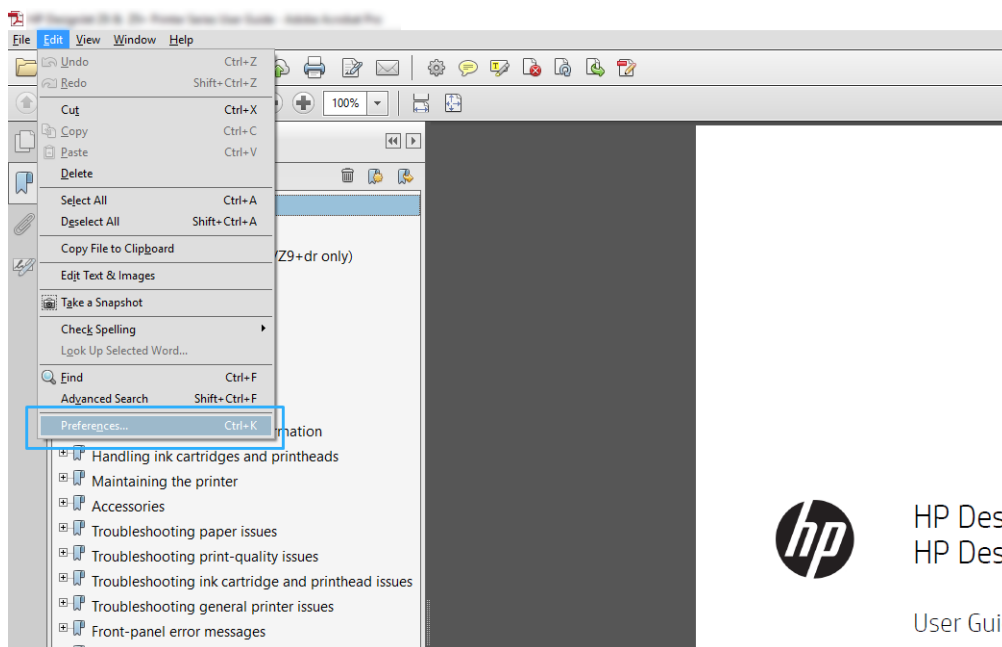


5. ドキュメントに複数のカラー プロファイルが含まれており、結果がはっきりとわからない場合、まずドキュメントを平らにし、画面に表示されたとおりに印刷できます。これを行うには、印刷設定の[詳細設定]ダイアログボックスで[画像として印刷]をオンにします。この場合、ドライバを呼び出す前に Acrobat Reader によりラスタリゼーションが実行されます。一方、このボックスをオンにしない場合、ラスタリゼーションがドライバにより実行されます。したがって、ボックスをオンにすると、印刷されるドキュメントの外観に目に見える影響があります。

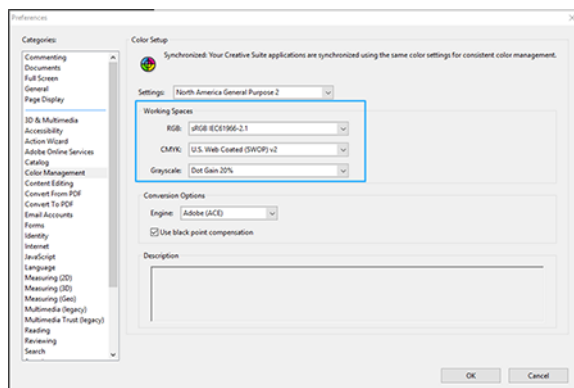
Adobe Acrobat Pro を使用

Acrobat Pro は、フルカラー マネジメントが可能なプロフェッショナルアプリケーションです。このセクションでは、作業用カラー スペースの選択オプション、イメージを目的のカラー スペースに変換するオプション、印刷オプションについて簡単に説明します。

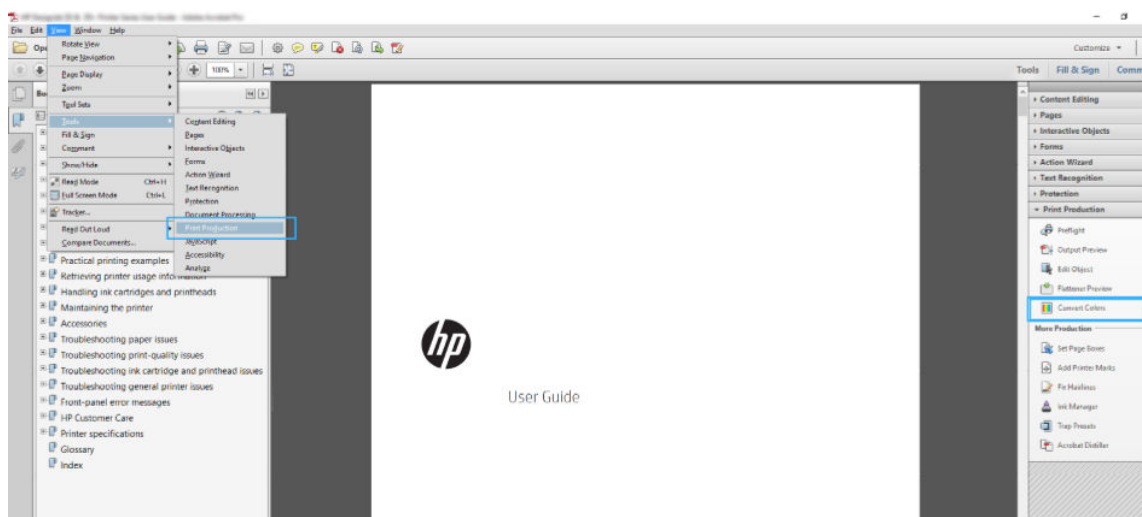
1. PDF ファイルには、カラー プロファイルが含まれていない可能性があります。カラー プロファイルがない場合、Acrobat はデフォルトで作業用カラー スペースを使用します。作業用カラー スペースを選択するには、まず[編集]-[環境設定]をクリックします。



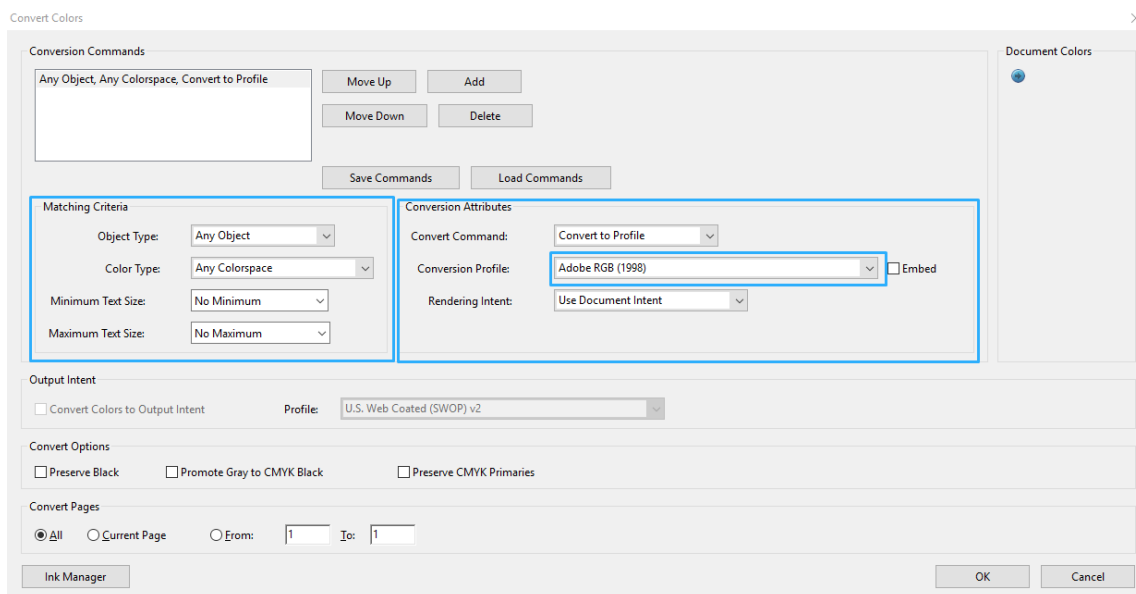
2. [環境設定] ダイアログボックスでは、RGB、CMYK、およびグレースケールの中から作業用カラースペースを選択できます。




3. PDF ファイルには、異なるカラー プロファイルを持つ要素を含めることができます。カラー プロファイルのある要素とない要素を混在させることができます。作業用カラー スペースは、カラー プロファイルのない要素にのみ影響を与えます。特定のカラー プロファイルを文書に添付する場合、以下のように、文書の内容を変換する必要があります。まず、[表示]-[ツール]-[印刷制作] から [カラーを変換] を選択するか、ステータスバーのアイコンをクリックします。



4. 一致基準(オブジェクトの種類やカラーの種類)を指定し、変換属性を選択することにより、変換する要素を選択します。埋め込みカラー プロファイルを変更するには、[一致基準]セクションで[すべてのオブジェクト]と[すべての色空間]を選択します。[変換属性]セクションでは、たとえば Adobe RGB (1998) プロファイルの埋め込みを選択できます。そのためには、[変換プロファイル]として選択して[埋め込む]ボックスをオンにした後、[OK] ボタンをクリックし、ファイルを保存して変更を保持します。保存されたファイルには、埋め込まれた Adobe RGB カラー プロファイルが設定されます。

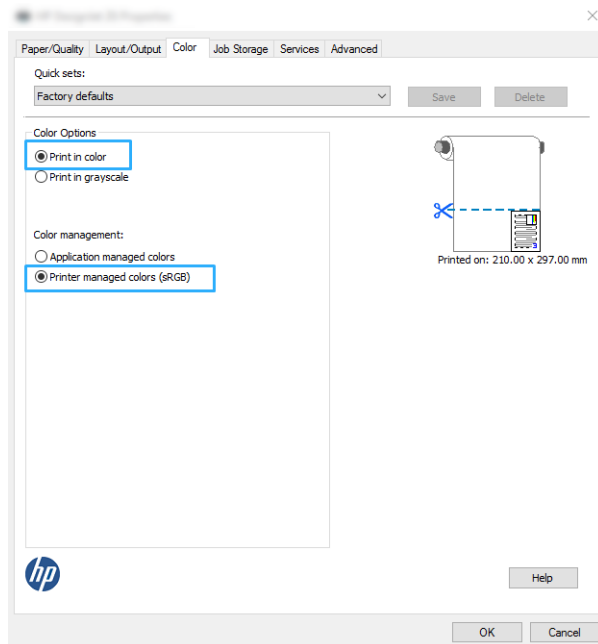


5. ドキュメントを印刷するは、[プリント]ダイアログ ボックスからプリンタを選択し、[プロパティ] ボタンをクリックして[カラー]タブでカラー オプションを設定します。


 **重要** : [カラーで印刷] と [プリンタ管理カラー] を選択します。

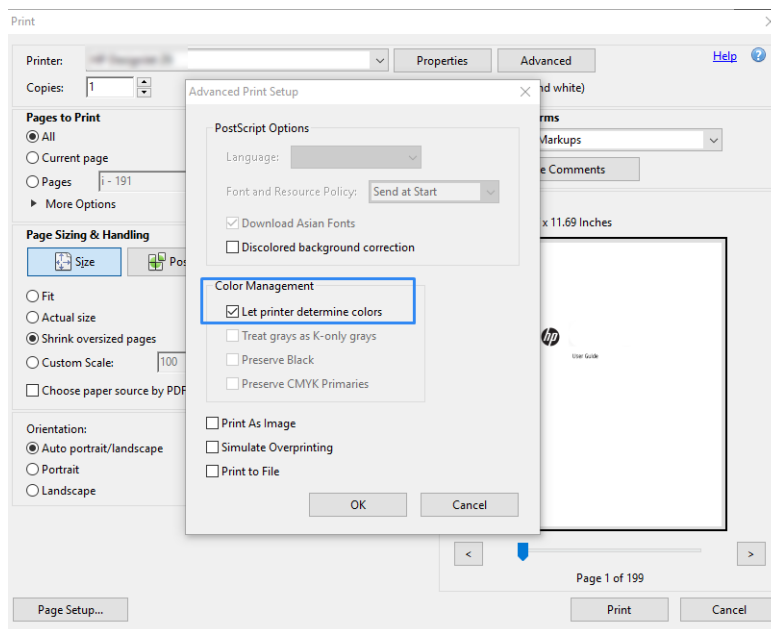
V4 ドライバを使用する場合は、さらにデフォルトのカラー プロファイルを選択できます。これはカラー プロファイルの指定されていないあらゆる要素に適用されます。HP による推奨は次のとおりです。

- RGB
- CMYK: Coated FOGRA39 または US Web Coated (SWOP) v2 を選択します。



6. V3 ドライバを使用する場合は、「印刷」ダイアログボックスで【詳細設定】ボタンをクリックし、【カラー処理】を【プリンタカラー マネジメント】に設定して、【OK】をクリックします。

 **注記：** PDF ドライバを使用している場合は、この手順をスキップできます。

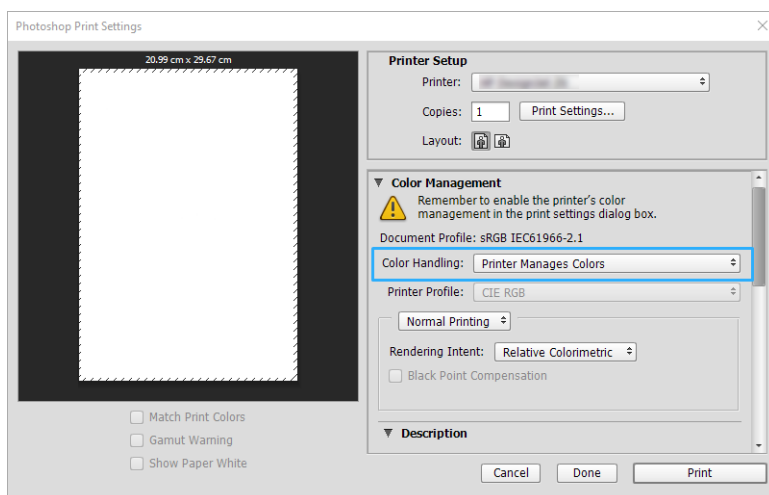


7. 【印刷】ダイアログボックスで、【印刷】ボタンをクリックしてドキュメントを印刷します。

Adobe Photoshop を使用

1. Photoshop で【ファイル】>【印刷】を選択し、お使いのプリンタを選択します。

2. [カラー マネジメント] セクションでは、カラー処理のオプションを[プリンタで管理]に設定します。



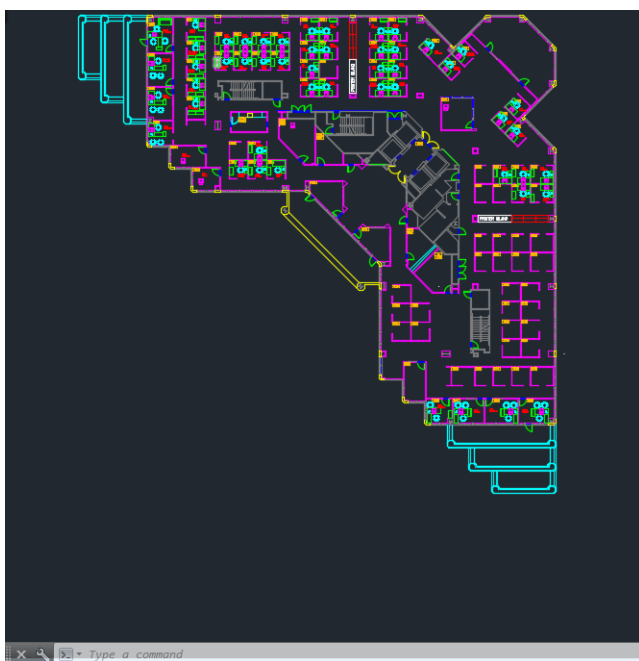
3. ドライバの[カラー]タブでは、カラー マネジメント オプションが[プリンタで管理]になっていることを確認します。Photoshop ですでに[プリンタで管理]を選択しているため、これが適切なオプションになります。

プロジェクトを印刷

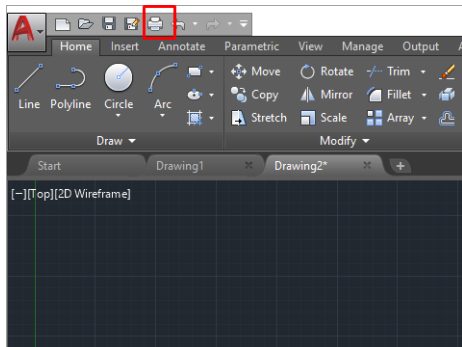
このセクションでは、AutoCAD からプロジェクトを印刷する方法を示します。

Autodesk AutoCAD の使用法

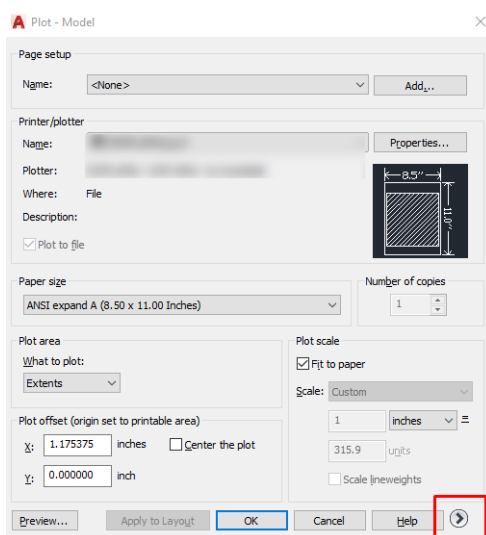
1. AutoCAD ウィンドウには、モデルやレイアウトを表示できます。通常は、モデルではなくレイアウトが印刷されます。




2. ウィンドウの上部の[プロット]アイコンをクリックします。



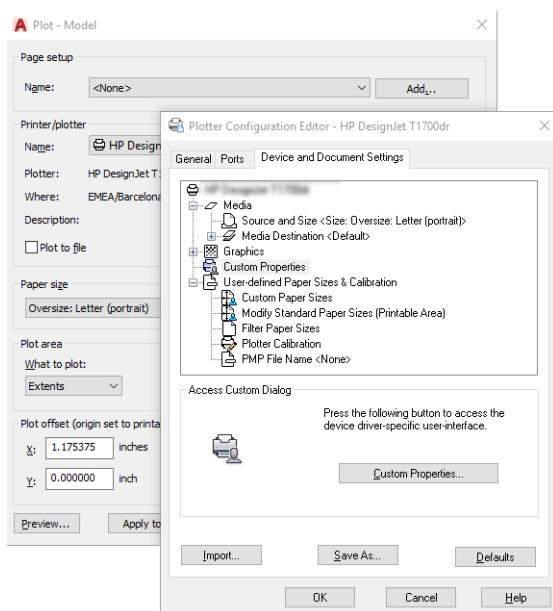
3. [プロット]ウィンドウが開きます。
4. ウィンドウの右下隅の丸いボタンをクリックすることで、追加のオプションを表示できます。




 **注記：**ここでの[品質]オプションは、最終的な印刷品質ではなく、印刷用に送信される AutoCAD ビューポートオブジェクトの品質のことを指します。

5. プリンタを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

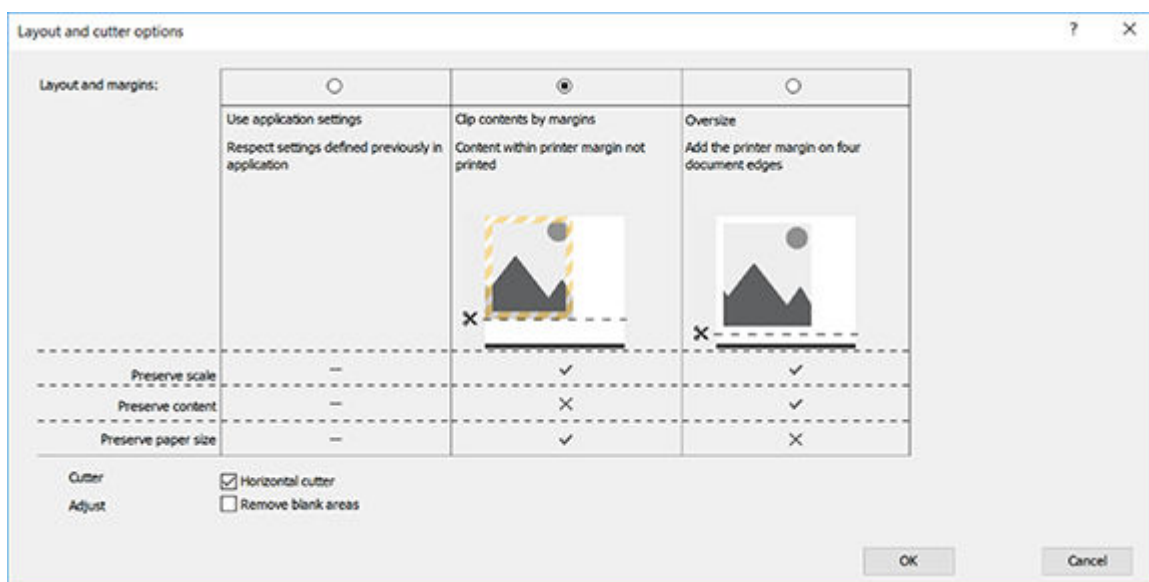
6. [デバイスとドキュメントの設定]タブを選択し、[カスタムプロパティ]ボタンをクリックします。



7. [用紙/品質]または[用紙]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)では、使用する用紙の種類を選択できます。

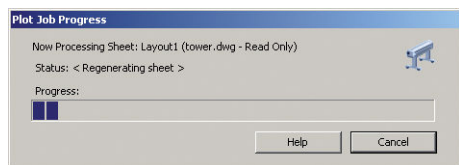
 **注記:** 給紙方法と用紙の種類の間でも選択しなかった場合、プリンタは保護されたどのロール紙にも印刷しません。

8. 印刷品質(印刷の速度と品質の間での任意の選択)を選択します。
9. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。
 - Windows V3 ドライバの場合: [用紙/品質]タブをクリックしてから、マージン/カッターの[設定]ボタンをクリックし、[内容をマージンでクリップ]をクリックします。
 - Windows V4 ドライバの場合: 「レイアウト」タブを選択し、次にレイアウトモード領域内で[マージンを含める]>[内容をマージンでクリップ]をクリックします。



10. [レイアウト/出力]タブを選択し、[自動回転]オプションを選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。

11. [OK] ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。
12. [プロット] ウィンドウで [OK] ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が作成されます。

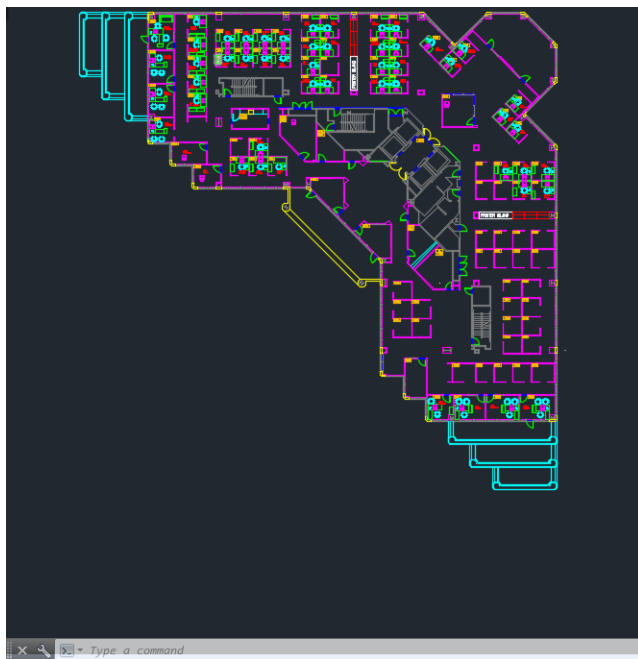


プレゼンテーションの印刷

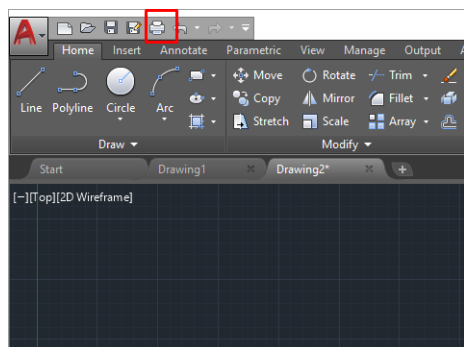
このセクションでは、AutoCAD および Photoshop からプレゼンテーションを印刷する方法を示します。

Autodesk AutoCAD を使用

1. AutoCAD ファイルを開いて、レイアウトを選択します。

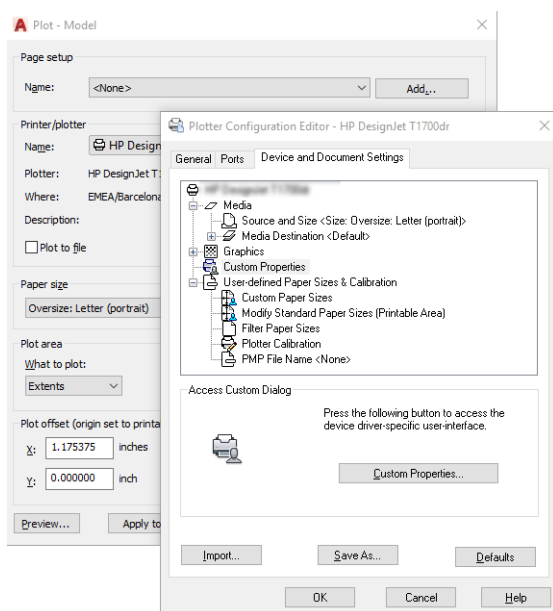


2. ウィンドウの上部の [プロット] アイコンをクリックします。




3. 正しいプリンタが選択されていることを確認し、[プロパティ] ボタンをクリックします。

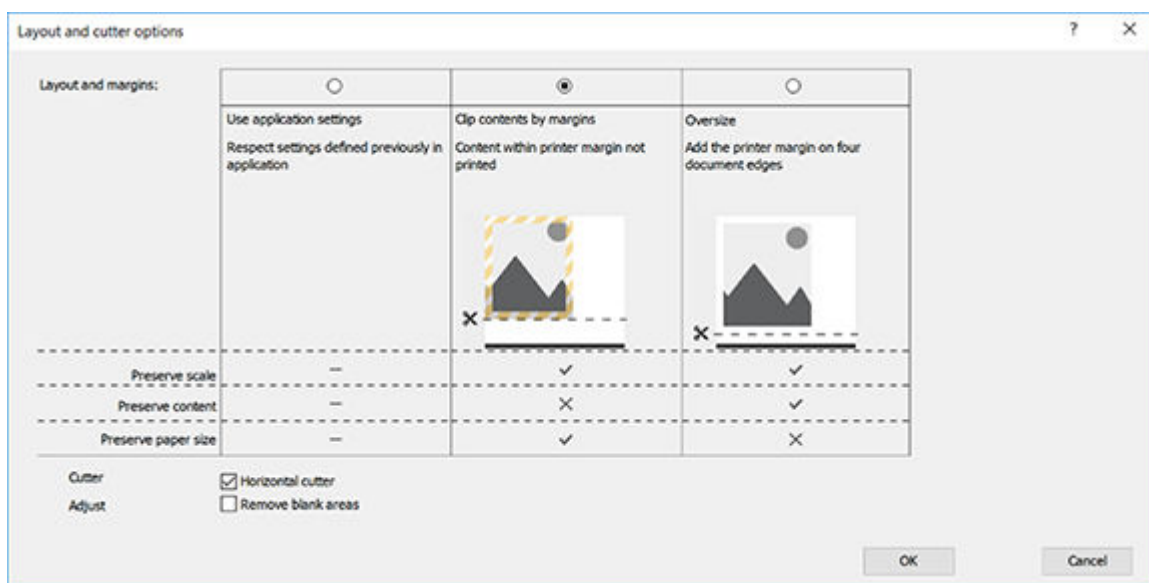
4. [デバイスとドキュメントの設定] タブを選択し、[カスタムプロパティ] ボタンをクリックします。



5. [用紙/品質] タブで、使用する用紙の種類を選択します。

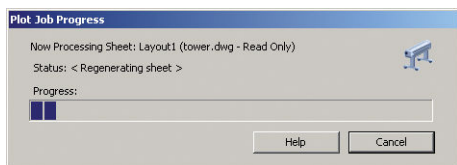
 **注記**：給紙方法と用紙の種類のどちらも選択しなかった場合、プリンタは保護されたどのロール紙にも印刷しません。

6. 印刷品質 (印刷の速度と品質の間での任意の選択) を選択します。
7. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。
 - Windows V3 ドライバの場合：[用紙/品質] タブをクリックしてから、マージン/カッターの[設定] ボタンをクリックし、[内容をマージンでクリップ] をクリックします。
 - Windows V4 ドライバの場合：「レイアウト」タブを選択し、次にレイアウトモード領域内で [マージンを含める] > [内容をマージンでクリップ] をクリックします。



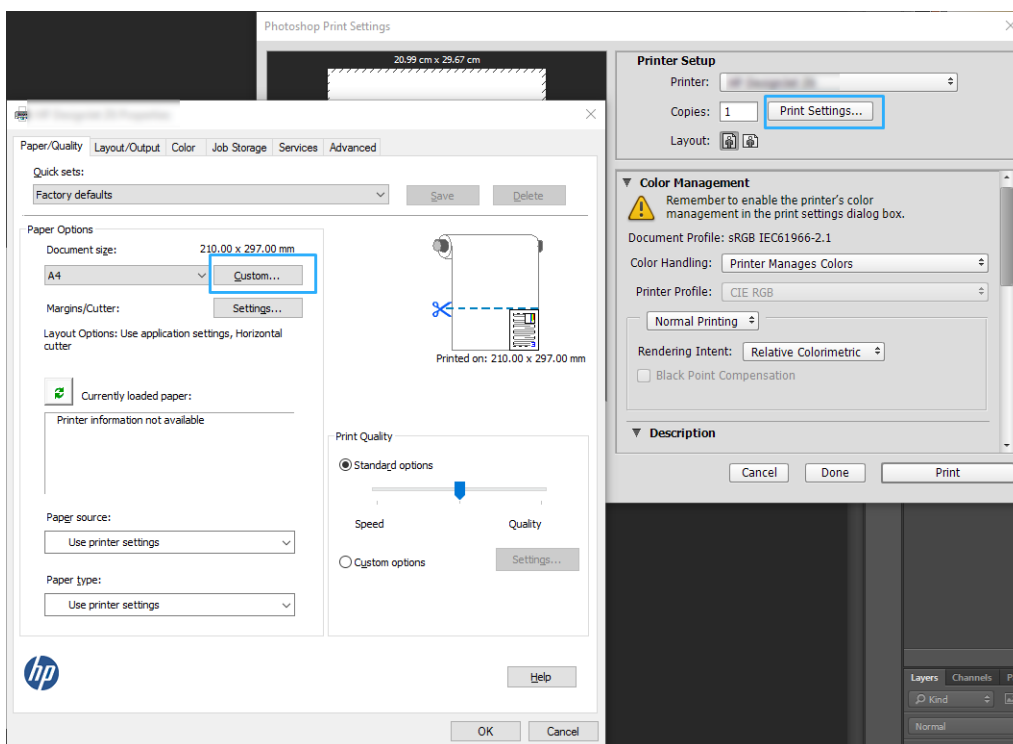
8. [レイアウト/出力] タブを選択し、[自動回転] オプションを選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。

- [OK] ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。
- [プロット] ウィンドウで [OK] ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が作成されます。



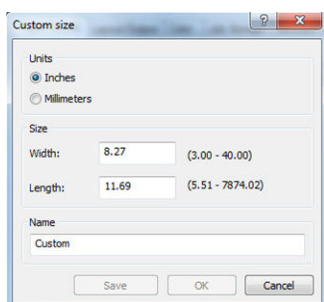
Adobe Photoshop を使用

- Photoshop で [ファイル] > [印刷] をクリックし、お使いのプリンタを選択します。
- [印刷設定] をクリックし、[用紙/品質] タブを選択します。



- 使用できる用紙サイズから選択します。

使用する用紙サイズが見つからない場合は、[カスタム] ボタンをクリックします。カスタム用紙サイズの幅、長さ、および名前を入力します。[保存] ボタンおよび [OK] ボタンをクリックします。



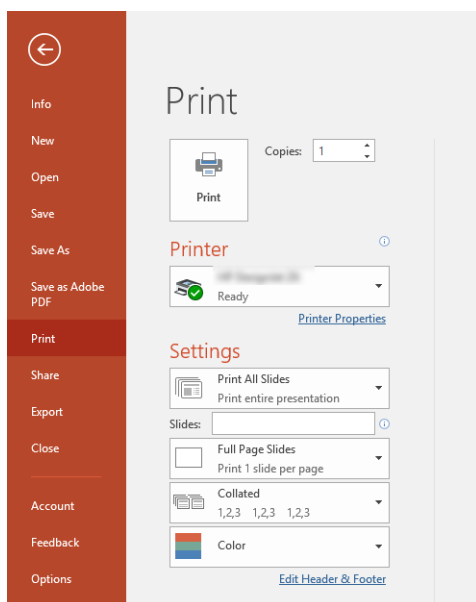
4. **【印刷プレビューの表示】**を選択します。また、デフォルトの給紙方法、用紙の種類および印刷品質を変更できます。
5. Photoshop で**【プリンタで管理】**を選択しているため、**【カラー】**タブのカラー マネジメント オプションは、デフォルトの**【プリンタで管理】**が正しいオプションとなります。

Microsoft Office からの印刷および拡大縮小

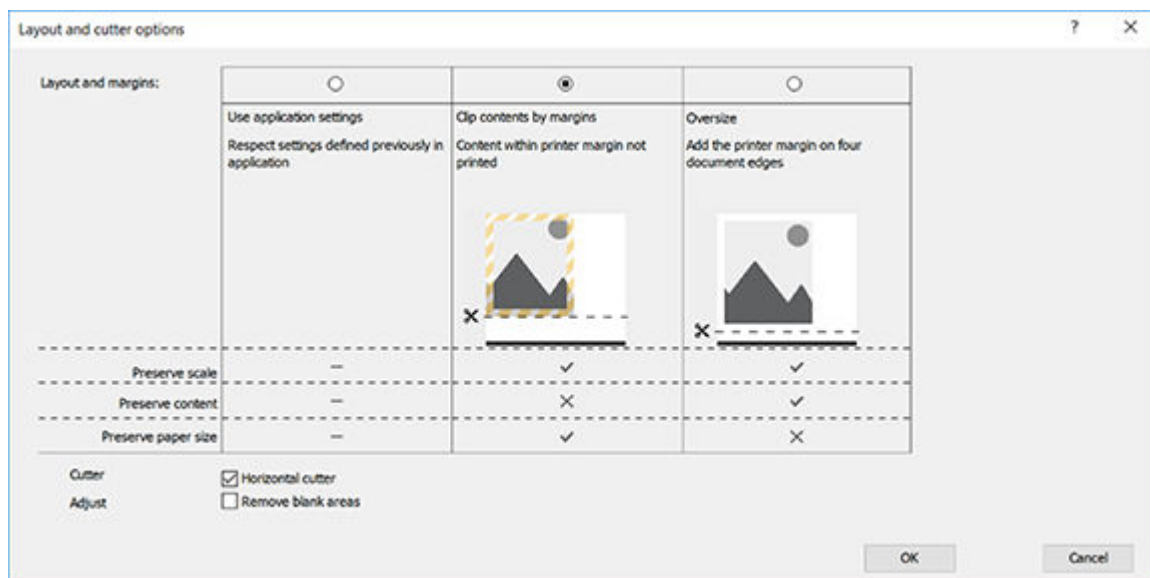
このセクションでは、Microsoft Office から印刷および拡大縮小する方法を示します。

Microsoft PowerPoint の使用法

1. **【ファイル】-【印刷】**を選択し、プリンタ名をクリックします。

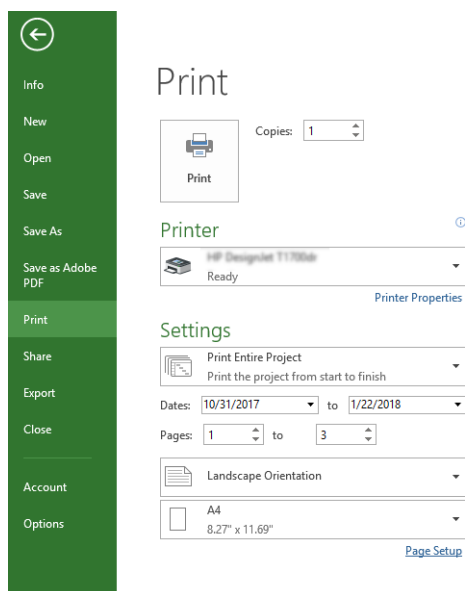


2. **【プリンタ プロパティ】>【レイアウト/出力】>【サイズ変更オプション】**をクリックして、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。
3. **【用紙/品質】**タブを選択し、**【給紙方法】** および **【用紙の種類】** を選択します。
4. ドライバのバージョンによって異なります。
 - Windows V3 ドライバの場合：**【用紙/品質】**タブをクリックしてから、**【設定】** ボタンをクリックし、**【内容をマージンでクリップ】**をクリックします。
 - Windows V4 ドライバの場合：**【レイアウト】**タブを選択し、次に「レイアウト モード」領域内で**【マージンを含める】**>**【内容をマージンでクリップ】**をクリックします。

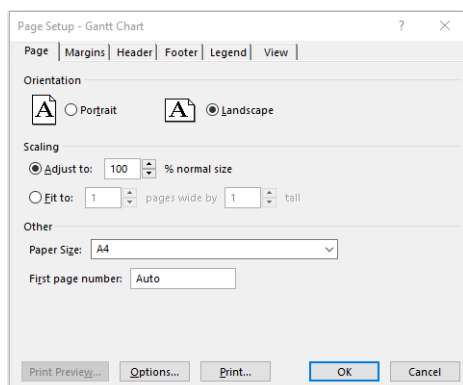


Microsoft Project の使用法

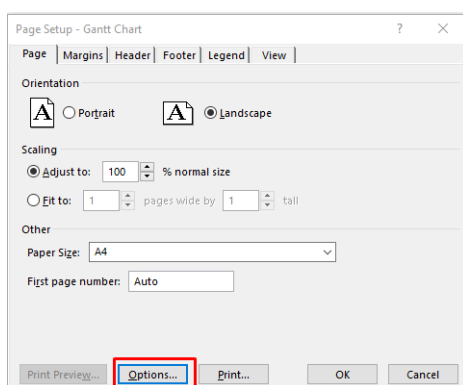
1. [ファイル]-[印刷] をクリックします。
2. お使いのプリンタ名を選択します。
3. [設定] セクションでは、印刷するページ、印刷の向き、用紙のサイズを選択できます。



4. [ページ設定] をクリックし、使用する [用紙サイズ] を選択します。



5. [オプション] を選択して、プリンタ ドライバに移動します。



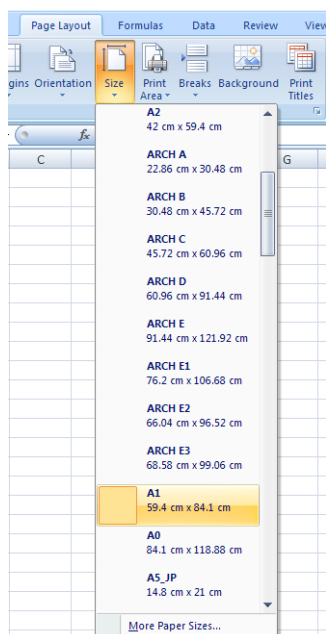
[用紙/品質] タブでは、多くの場合、デフォルトのオプションである、[用紙トレイ]: [プリンタ設定の使用] と [用紙の種類]: [プリンタ設定の使用] を選択します。

6. [レイアウト/出力] > [サイズ変更オプション] をクリックして、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。代わりに、Project で文書を拡大縮小することもできます。

Microsoft Excel の使用法

1. [ファイル]- [印刷] をクリックします。プリンタの名前を選択し、戻る矢印をクリックして [ファイル] メニューを終了します。

2. [ページレイアウト]タブを選択して[サイズ]を選択し、必要な用紙サイズを選択します。



3. [ファイル] > [印刷] > [プリンタ プロパティ] をクリックし、プリンタドライバに移動します。[用紙/品質] タブを選択し、[給紙方法]、[用紙の種類]、および [印刷品質] を選択します。
4. [レイアウト/出力] > [サイズ変更オプション] をクリックして、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。代わりに、Excel で文書を拡大縮小することもできます。

8 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い

- [インクカートリッジについて](#)
- [匿名の使用状況に関する情報の格納](#)
- [インクカートリッジのステータスの確認](#)
- [インクカートリッジを交換する](#)
- [プリントヘッドについて](#)

インクカートリッジについて

インクカートリッジにはインクが収められており、用紙にインクを噴射するプリントヘッドに接続されています。追加のカートリッジの購入については、[78 ページの「アクセサリ」](#)を参照してください。

⚠ 注意：インクカートリッジは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です ([130 ページの用語集](#)を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

匿名の使用状況に関する情報の格納

各インクカートリッジには、プリンタの操作を支援するメモリチップが含まれます。また、このメモリチップはプリンタの使用状況について、限定された内容の匿名情報(カートリッジが最初に取り付けられた日、カートリッジが最後に使用された日、カートリッジを使用した印刷部数、ページ適用範囲、印刷頻度、使用された印刷モード、発生した印刷エラー、製品モデルなど)を格納します。この情報は、お客様の印刷に関するニーズに対応する今後の製品の設計に役立ちます。


メモリチップから収集されたデータには、カートリッジやプリンタのお客様やユーザの特定に利用可能な情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクルプログラム (HP Planet Partners : <http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/>など)。今後の HP 製品の改善のため、収集されたメモリチップを読み取り、研究しています。

インクカートリッジのリサイクルを支援する HP のパートナーも、このデータにアクセスすることができます。カートリッジを保有する任意の第三者が、メモリチップ上の匿名情報にアクセスできる可能性もあります。この情報へのアクセスを希望されない場合、チップを動作不能にすることもできます。ただし、メモリチップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンタに使用することはできません。

この匿名情報を提供することを懸念される場合は、プリンタの使用情報を回収するメモリチップの機能を無効にすることができます。これを行うには、内蔵 Web サーバにアクセスし、**[設定]-[匿名の使用状況に関する情報の格納]**をクリックします。これにより、その他の点でカートリッジの正常な動作が妨げられることはありません。ただし、後で工場出荷時のデフォルト設定に戻し、プリンタの使用状況に関する情報の収集を再開することもできます。

インクカートリッジのステータスの確認

インクカートリッジのインク量を表示するには、フロントパネルの  をタップします。

詳細については、**[詳細]** をタップしてください。

HP Utility から情報を取得することもできます (Windows のみ)。

- HP DesignJet Utility では、**[サプライ品]** タブに移動して、各カートリッジのステータスを確認します。

インクカートリッジのステータスメッセージの詳細は、[105 ページのインクカートリッジのステータスメッセージ](#)を参照してください。

インクカートリッジを交換する

インクカートリッジの交換が必要になる状況は、2とおり考えられます。

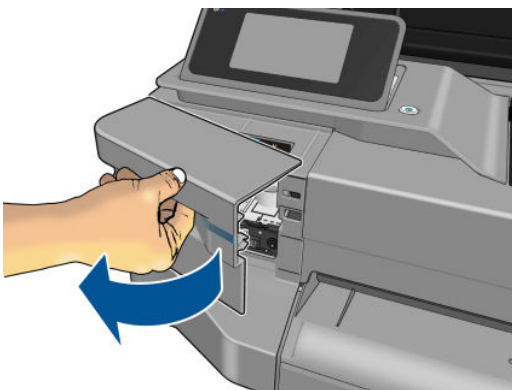
- カートリッジのインクが僅かで、無人印刷を実行するために満杯のカートリッジに交換する必要がある場合(元のカートリッジは都合のよいときに使い切ることができます)
- インクカートリッジが空になったまたは問題があり、印刷を続行するために交換する場合。

⚠注意：印刷中はインクカートリッジを取り外さないでください。

注意：インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってください。

📖注記：カートリッジがインク切れになると、現在のジョブはキャンセルされます。

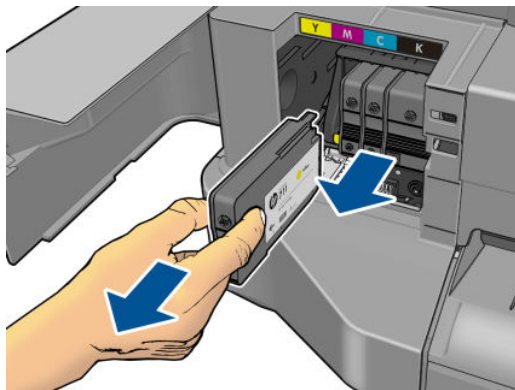
1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. プリンタにスタンドが付いている場合は、プリンタが動かないようにプリンタのキャスターがロックされていること(ブレーキレバーが下がっていること)を確認してください。
3. プリンタの左側にあるインクカートリッジカバーを開きます。



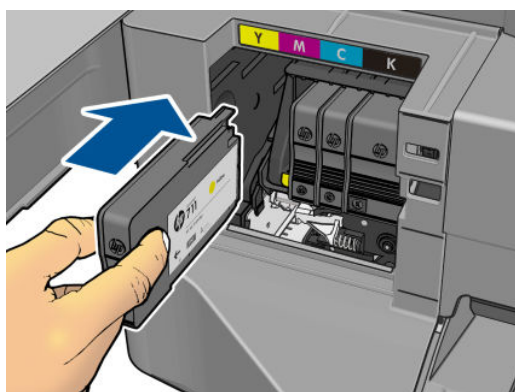
4. キャリッジの動きが止まるまで待ちます。
5. インクカートリッジを押して、ロックを解除します。



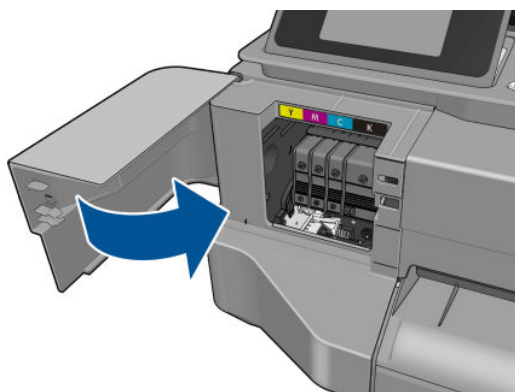
6. インクカートリッジを取り外します。



7. 新しいインクカートリッジを取り付けます。取り付けるカートリッジと同じ色の文字が記載されたスロットに、インクカートリッジを挿入してください。



8. インクカートリッジカバーを閉じます。



プリントヘッドについて

プリンタに設置されて提供されるプリントヘッドは、インクカートリッジに接続され、用紙の上にインクを噴出します。

⚠ 注意： プリントヘッドは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です (130 ページの用語集を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

9 プリンタを保守する

- [プリンタステータスを確認する](#)
- [プリンタの取り扱い](#)
- [プリンタ外観のクリーニング](#)
- [印刷品質診断レポート](#)
- [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- [プリントヘッドの軸合わせ](#)
- [プリントヘッドを交換する](#)
- [エンコーダストリップのクリーニング](#)
- [用紙送りのキャリブレーションを行う](#)
- [プリンタを移動または保管する](#)
- [ファームウェアのアップデート](#)
- [ソフトウェアの更新](#)
- [プリンタ保守キット](#)

プリンタ ステータスを確認する

プリンタのステータスは、以下のさまざまな方法で確認できます。

- HP Utility (Windows のみ) を起動して、使用するプリンタを選択すると、プリンタ、用紙、インク サプライ品のステータスが記述されたページが表示されます。
- 内蔵 Web サーバにアクセスすると、プリンタの全般的なステータスに関する情報が表示されます。【メイン】タブの【サプライ品】ページに、用紙およびインク サプライ品のステータスが表示されます。
- フロントパネルから、取り付けられた用紙およびインク量に関する情報を入手できます。

プリンタの取り扱い

プリンタは印刷以外の目的で設計されていないため、以下の2つの理由により、プリンタをテーブルとして使用しないことをお勧めします。

- 表面が容易に損傷を受ける可能性がある。
- プリンタ内に物を落とすと、より重大な損傷を招く可能性がある。

プリンタ外観のクリーニング

プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分のクリーニングには、湿らせたスポンジや柔らかい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹼など、刺激の少ない家庭用洗剤を使用します。


⚠ 警告！ 感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。

⚠ 注意： プリンタに研磨剤入りクリーナーを使用しないでください。

印刷品質診断レポート

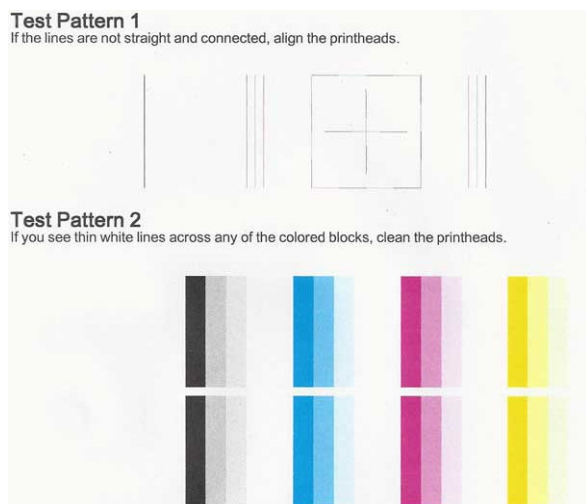
印刷品質レポートでは、印刷の信頼性の問題を明確にするための2つのテストパターンが印刷されます。これにより、現在プリンタに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェックし、目詰まりや軸合わせの問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを確認できます。

印刷品質レポートを印刷するには、次のように操作します。

1. 問題が検出された時と同じ用紙の種類を使用します。テストパターンは白い普通紙で評価するのが最も簡単です。
2. 選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。[32 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
3. プリンタのフロントパネルで、 をタップし、【イメージ品質の保守】-【イメージ診断の印刷】を選択します。

📄 注記： レポートを内蔵 Web サーバから要求することもできます。

印刷品質レポートを印刷するには、約2分かかります。



修正措置



1. テストパターン1の線がまっすぐでなく、つながっていない場合、プリントヘッドの軸合わせを行います ([69 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照)。
2. テストパターン2のカラーブロックに白い線が見えたり、色あせしていたり、完全に欠けていたりする場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います ([68 ページのプリントヘッドをクリーニングする](#)を参照)。フロントパネルに表示される指示に従って、必要に応じて全部で3レベルのクリーニングを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてください。
4. 問題が解決しない場合は、テストパターン2のカラーブロックの縞模様や、色あせ、欠けに対応するインクカートリッジを交換してください ([64 ページのインクカートリッジを交換する](#)を参照)。
5. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドを交換してください ([70 ページのプリントヘッドを交換する](#)を参照)。プリントヘッドが保証期間内である場合は、HP サポートに連絡してください ([123 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照)。

プリントヘッドをクリーニングする


印刷に縞模様が見られたり、間違った色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

クリーニングは、3段階で行われます。各段階は2分程続き、この間、1枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。

全段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの軸合わせを行ってください。

-  **注記** : クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。
-  **注記** : プリンタの電源を正しくオフにしないと、印刷品質の問題が発生する可能性があります。

フロントパネルを使用してプリントヘッドをクリーニングする

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. フロントパネルに移動し、 を押し、次に [画像品質のメンテナンス]-[プリントヘッドのクリーニング] をタップします。

内蔵 Web サーバからプリントヘッドをクリーニングする

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. 内蔵 Web サーバの [ツール] タブで、[印刷品質ツールボックス]-[プリントヘッドのクリーニング] をクリックし、画面の指示に従います。

HP Utility (Windows のみ) を使用してプリントヘッドをクリーニングする

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. HP Utility の [サポート] タブで、[プリントヘッドのクリーニング] をクリックし、画面の指示に従います。


プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッドの正確な軸合わせは、高いカラー精度、なめらかなカラーグラデーション、およびグラフィック要素の鮮明なエッジを実現する上で重要です。このプリンタには、プリントヘッドの入手または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。

紙詰まりが発生した後や、印刷品質の問題が生じている場合、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があることがあります。

1. 使用する用紙を取り付けます (25 ページの「[用紙の取り扱い](#)」を参照)。ロール紙またはカット紙を使用できます。白い普通紙が推奨されます。

△ 注意： プリントヘッドの軸合わせの際は、透明または半透明な用紙は使用しないでください。

2. ウィンドウが閉じられていることを確認します。プリントヘッドの軸合わせ中に強い光源がプリンタの近くにあると、軸合わせが影響を受けることがあります。
3. フロントパネルで  をタップし、[画像品質のメンテナンス]-[プリントヘッドの軸合わせ] をタップします。


🔍 注記： プリントヘッドの軸合わせは、内蔵 Web サーバ ([ツール]-[印刷品質ツールボックス]-[プリントヘッドの軸合わせ])、または HP Utility (Windows : [サポート]-[プリントヘッドの軸合わせ]、Mac OS X : [情報と印刷品質]-[位置調整]) から開始することもできます。

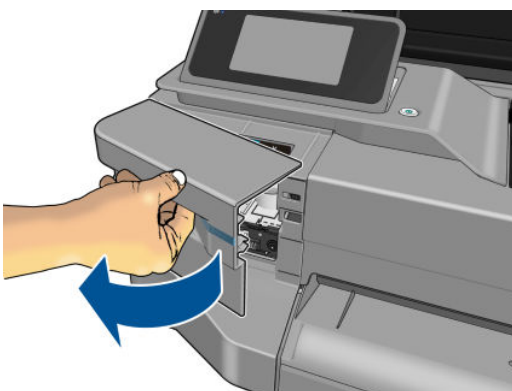
4. 十分な用紙が取り付けられている場合、プリンタによって軸合わせが実行され、軸合わせのパターンが印刷されます。
5. この処理には 5 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

プリンタがプリントヘッドの軸合わせを正常に完了できない場合は、プリントヘッドのクリーニングをもう一度行うように求められることがあります。

プリントヘッドを交換する

※ **ヒント**：プリントヘッドが交換されると、プリンタは取り付けられた用紙上でプリントヘッドの軸合わせを自動的に行います。別の用紙（おそらくマルチシートトレイ）上でプリントヘッドの軸合わせを行いたい場合は、この手順を始める前に、用紙を変更することができます。白い普通紙が推奨されます。

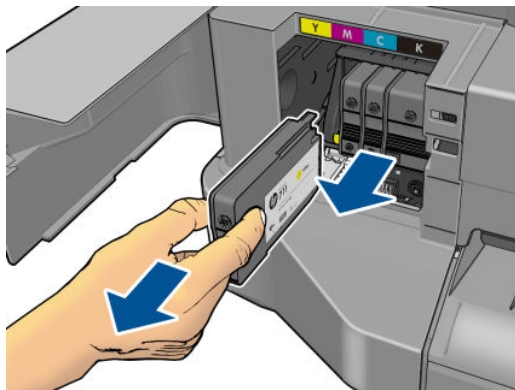
1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. プリンタにスタンドが付いている場合は、プリンタが動かないようにプリンタのキャスターがロックされていること（ブレーキレバーが下がっていること）を確認してください。
3. フロントパネルから、 を押し、[画像品質のメンテナンス]-[プリントヘッドの交換]をタップします。
4. インクカートリッジカバーを開きます。



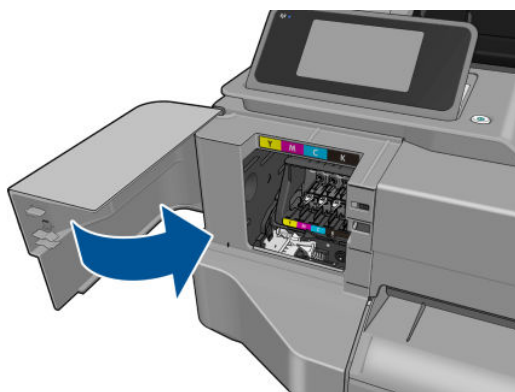
5. キャリッジの動きが止まるまで待ちます。
6. 各インクカートリッジを押して、ロックを解除します。



7. 各インクカートリッジを取り外します。

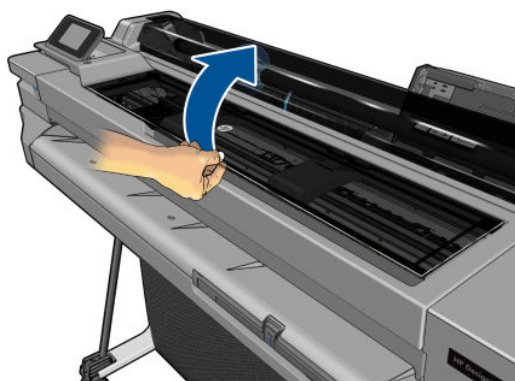


8. インクカートリッジカバーを閉じます。

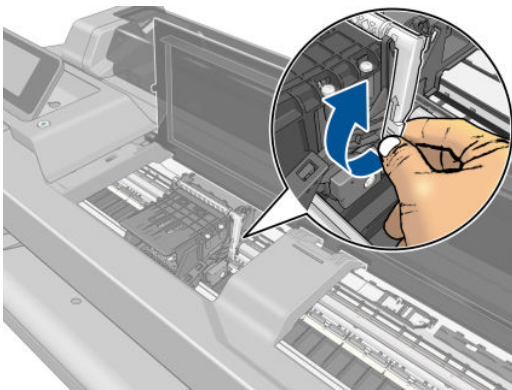


9. フロントパネルで[次へ]をタップします。

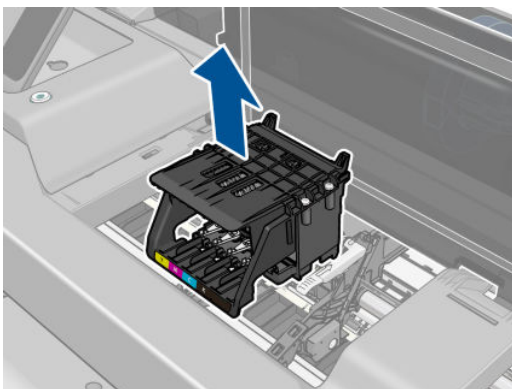
10. 上部カバーを開きます。



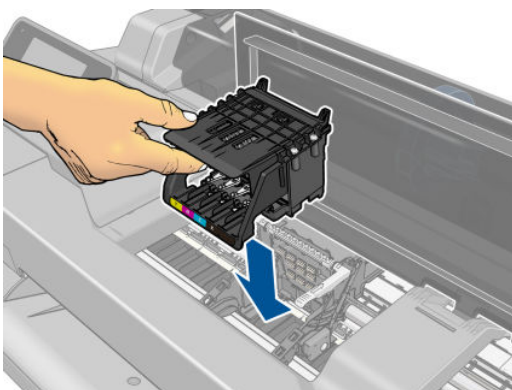
11. キャリッジレバーを上げます。



12. 接触部分にインクが付かないように垂直状態を保ったままプリントヘッドを取り外します。



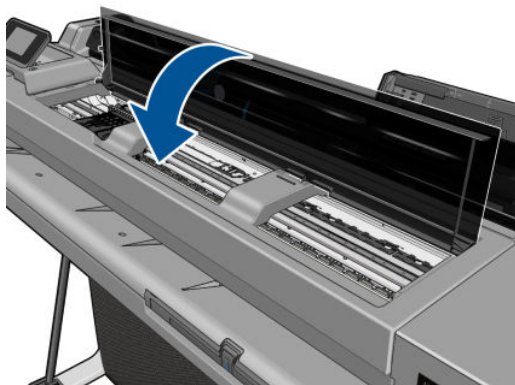
13. 新しいプリントヘッドを取り付けます。



14. キャリッジレバーを下げます。

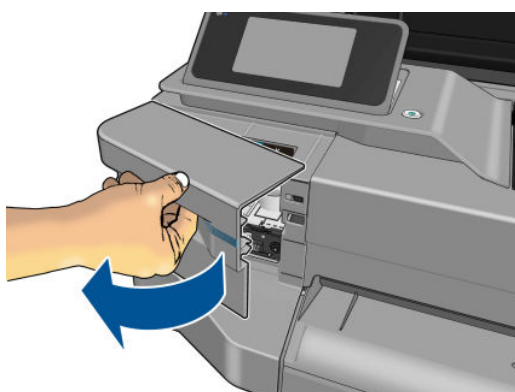


15. 上部カバーを閉じます。




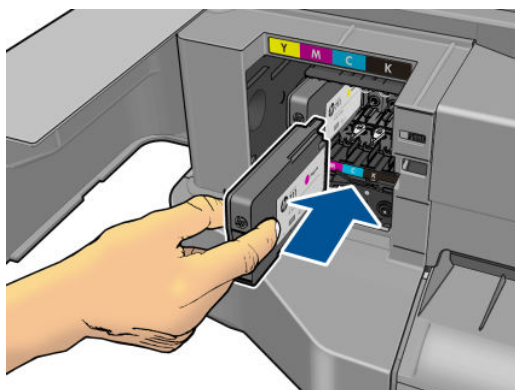
16. フロントパネルで [次へ] をタップします。

17. インクカートリッジカバーを開きます。

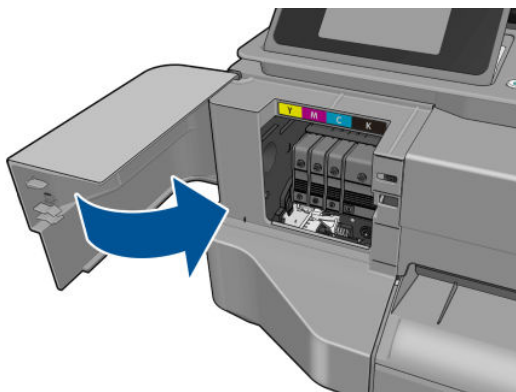


18. @インクカートリッジを挿入します。取り付けるインクカートリッジと同じ色の文字が記載されたスロットに、各インクカートリッジを挿入してください。

 **重要：** プリントヘッドが新しい場合は、**新しい**インクカートリッジを取り付けてください。新しいインクカートリッジは、プリントヘッドを正常に交換するために必要です。



19. インクカートリッジカバーを閉じます。




20. フロントパネルの [完了] をタップします。フロントパネルに、プリントヘッドの軸合わせが推奨されることが表示されます。

エンコーダストリップのクリーニング

1. プリンタが印刷中でなく、カートリッジがプリンタ右端のサービスステーションにあることを確認してください。
2. 水道水とプリンタに繊維を残さない小さいクロスを使用し、クロスを湿らせて余分な水を取り除くことで、クロスが濡れた状態ではなく湿った状態にします。
3. プリンタのウィンドウを開きます。
4. エンコーダストリップの上からクロスを逆Uの字に持ち、インクがクロスに付かなくなるまで丁寧に拭き取ります。指の爪や他の物でエンコーダストリップに傷を付けないように十分注意してください。クロスを正しく持っていることを確認してください。

 **注記：** キャリッジをサービスステーションから移動しないでください。

5. プリンタのウィンドウを閉じます。
6. フロントパネルから、 を押し、[画像品質のメンテナンス]-[プリントヘッドの交換] をタップします。キャリッジが左に移動して正しい位置に止まったら、プリントヘッドを取り外します。
7. 電源キーを押してプリンタの電源をオフにし、電源コードを抜いてください。
8. プリンタウィンドウを開いて、キャリッジをさらに左に移動し、サービスステーションに手が届くようにします。
9. 上で説明したように、サービスステーション内部のエンコーダストリップの部品を拭きます。
10. プリンタのウィンドウを閉じます。
11. プリンタを再びオンにします。


この手順の詳細なガイドについては、サービスマニュアルを参照してください。


用紙送りのキャリブレーションを行う

正確な拡張精度は、用紙に対して適切にドットを配置するための制御要素の一つであるため、優れたイメージ品質を得るのに重要です。プリントヘッドが通過する間に用紙が適当な距離で送られない場合、明るいまたは暗い帯が印刷に現われ、イメージの粒状感が増える場合があります。

プリンタは、フロントパネルに表示されるすべての用紙で用紙が正しく送られるようにキャリブレーションされます。取り付けられている用紙の種類を選択すると、印刷中に用紙を送る間隔がプリンタにより調整されます。ただし、用紙のデフォルトのキャリブレーションに満足できない場合、用紙を送る間隔を再度キャリブレーションする必要があります。用紙送りの調整によって問題が解決できるかどうかを判断するには、[93 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

拡張精度のキャリブレーションを再度行う


1. フロントパネルで  をタップし、[画像品質のメンテナンス]-[用紙送りの調整]-[準備が完了した用紙を調整]をタップします。プリンタにより自動的に拡張精度のキャリブレーションが再度行われ、拡張精度のキャリブレーションイメージが印刷されます。
2. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。

 **注記：**再キャリブレーションの処理には、約3分間かかります。拡張精度のキャリブレーションイメージの印刷結果は気にする必要はありません。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラーが表示されます。

満足できる印刷結果が得られた場合、用紙の種類に合わせて引き続きこのキャリブレーションを使用します。印刷品質に改善が見られる場合、手順3に進みます。満足できる再キャリブレーションの結果が得られない場合は、デフォルトのキャリブレーションに戻します ([75 ページのデフォルトのキャリブレーションに戻す](#)を参照)。

デフォルトのキャリブレーションに戻す


デフォルトのキャリブレーションに戻すと、拡張精度のキャリブレーションで行ったすべての補正が0に設定されます。デフォルトの拡張精度のキャリブレーション値に戻す場合は、キャリブレーションをリセットする必要があります。

1. フロントパネルで  をタップし、[画像品質のメンテナンス]-[用紙送りの調整]-[準備が完了した用紙の調整をリセット]をタップします。
2. フロントパネルに作業が正常に終了したことが表示されるまで待ちます。

プリンタを移動または保管する

プリンタを移動したり、保管したりする必要がある場合は、損傷を防ぐために適切な準備作業を行ってください。プリンタの準備作業を行うには、以下の手順に従います。

1. インクカートリッジ、プリントヘッドは取り外さないでください。
2. 用紙が取り付けられていないことを確認します。
3. フロントパネルの **電源** ボタンを押して、電源をオフにします。
4. プリンタの電源コードを抜きます。
5. ネットワークやコンピュータにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。

 **注意：**プリンタを逆さにすると、プリンタ内部にインクが漏れてプリンタに重大な故障が発生することがあります。

プリンタの電源を入れ直すと、プリンタの初期化、およびプリントヘッドの確認と準備に約3分かかります。プリントヘッドの準備は、通常、1分強かかります。ただし、プリンタを6週間以上使用していない場合は、プリントヘッドの準備に最大45分かかることがあります。

⚠ **注意**：プリンタの電源を長期間オフのままにしておいた場合、プリントヘッドが使用できなくなる可能性があります。この場合、プリントヘッドを新品に交換する必要があります。

💡 **ヒント**：プリントヘッドの準備と除去では時間とインクが消費されるので、プリントヘッドの状態を良好に保つために、プリンタの電源を常にオン、またはスリープモードにしておくことを強くお勧めします。どちらの場合も、随時プリンタは自動的に起動し、プリントヘッドが保守されます。そのため、プリンタを使用する前に、準備処理に長い時間をかけずに済みます。


ファームウェアのアップデート

ファームウェアのアップデートをダウンロードおよびインストールするには、下記のようなさまざまな方法があります。最も便利な方法を選択できます。

📖 **注記**：ファームウェアアップデートのパッケージサイズが大きい可能性があります。ネットワーク接続またはインターネット接続に何らかの影響を与えないかどうかを検討してください。

ファームウェアのアップデートが入手可能になった時点で自動的にダウンロードできるようにプリンタを設定することができます。[17 ページの自動ファームウェアのアップデート](#)を参照してください。

ファームウェアのアップデートを手動で行うように選択する場合は、次のオプションを使用できます。

- フロントパネルで、 をタップして、**[製品の更新]** をタップします。**[今すぐ更新を確認]** をタップして、新しいファームウェアが入手可能かどうかを確認します。新しいファームウェアが入手可能な場合は、必要に応じて、ダウンロードしてインストールすることができます。
- 内蔵 Web サーバーを使用して、**[ツール]-[ファームウェアのアップデート]** をクリックします。
- Windows で HP DesignJet Utility を使用して使用するプリンタを選択し、**[サポート] タブ、[ファームウェアのアップデート]** を選択します。

ファームウェアには、最も一般的に使用される用紙プリセットが含まれています。

ソフトウェアの更新

プリンタのプリンタ ドライバおよび他のソフトウェアを手動でアップデートするには、以下の URL を参照してください。

- <http://www.hp.com/go/T100/software>
- <http://www.hp.com/go/T125/software>
- <http://www.hp.com/go/T130/software>
- <http://www.hp.com/go/T525/software>
- <http://www.hp.com/go/T530/software>

プリンタ保守キット

プリンタには3種類の保守キットが用意されており、長期間使用したコンポーネントを交換できます。コンポーネントの交換が必要なときは、フロントパネルにメッセージが表示されるか、HP Utility によってメッセージが表示されます。

メッセージが表示されたときは、HP サポート ([123 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照) までお問い合わせの上、保守キットを入手してください。キットをインストールできるのは、サービスエンジニアだけです。

10 アクセサリ

- [サプライ品およびアクセサリ](#)
 - [インクサプライの注文](#)
 - [用紙について](#)
 - [アクセサリの注文](#)
- [アクセサリ](#)
 - [スタンド](#)
 - [スピンドル](#)

サプライ品およびアクセサリ

プリンタ用のサプライ品およびアクセサリについては、次の2つの方法でご確認ください。

- Web で、<http://www.hpmedia.com> にアクセスします。
- HP サポート ([123 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照) に問い合わせる

以下は、ご使用いただけるサプライ品およびアクセサリと製品番号のリストです。

インク サプライの注文

このプリンタ対応のインク サプライ品は以下のとおりです。

表 10-1 インクカートリッジ


カートリッジ	パーツ番号
HP 711 38ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	CZ129A
HP 711 29ml シアン DesignJet インクカートリッジ	CZ130A
HP 711 29ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	CZ131A
HP 711 29ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	CZ132A
HP 711 80ml ブラック DesignJet インクカートリッジ	CZ133A
HP 711 3 パック 29ml シアン DesignJet インクカートリッジ	CZ134A
HP 711 3 パック 29ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	CZ135A
HP 711 3 パック 29ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	CZ136A
HP 711 80ml ブラック DesignJet インクカートリッジ 2 パック	P2V31A
HP 711 28ml CMY DesignJet インクカートリッジ 3 パック	P2V32A


表 10-2 プリントヘッド

プリントヘッド	パーツ番号
HP 711 DesignJet プリントヘッド交換キット	C1Q10A

用紙について

このプリンタに現在対応している用紙は以下のとおりです。

 **注記** : 以下の表の内容は、将来変更される場合があります。最新情報については、<http://www.hpmedia.com> を参照してください。

 **注記** : HP でサポートしていない用紙の種類もプリンタで使用できます。

販売国/地域を示すコード

- (A) アジア (日本を除く) で販売されている用紙を示します。
- (C) 中国で販売されている用紙を示します。
- (E) ヨーロッパ、中東、およびアフリカで販売されている用紙を示します。

- (J) 日本で販売されている用紙を示します。
- (L) 南米で販売されている用紙を示します。
- (N) 北米で販売されている用紙を示します。

製品番号に括弧が付いていない場合、その用紙はすべての地域で販売されています。

表 10-3 ロール紙

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP 普通紙とコート紙				
HP リサイクル普通紙	80	45.7m	420mm (A2)	CG892A (E)
			610mm	CG889A (EN)
			914mm	CG890A (EN)
HP スタンダード普通紙	80	45.7m	594mm (A1)	Q8003A (AJ)
			610mm	Q1396A
			914mm	Q1397A
HP インクジェット用上質普通紙	90	45.7m	420mm (A2)	Q1446A (EJ)
			594mm (A1)	Q1445A (EJ)
			610mm	C1860A (LN)、 C6035A (AEJ)
			841mm (A0)	Q1444A (EJ)
			914mm	C1861A (LN)、 C6036A (AEJ)
HP スタンダードコート紙	95	45.7m	610mm	Q1404A (AEJN)
			914mm	Q1405A (AEJN)
HP コート紙	90	45.7m	420mm (A2)	Q1443A (J)
			457mm	Q7897A (EJN)
			594mm (A1)	Q1442A (EJ)
			610mm	C6019B
			841mm (A0)	Q1441A (EJ)
			914mm	C6020B
HP スタンダード厚手コート紙	120	30.5m	610mm	Q1412A (AEJN)
			914mm	Q1413A
HP 厚手コート紙	131	30.5m	610mm	C6029C (AEJN)
			914mm	C6030C
HP カラー用紙 (イエロー)	92	45.7m	914mm	Q1760A (EN)
HP テクニカル用紙				
HP モノクロ&カラートレーシングペーパー	90	45.7m	594mm (A1)	Q1439A (J)
			610mm	C3869A
			914mm	C3868A
HP 半透明ボンド紙	67	45.7m	610mm	C3860A (AJN)

表 10-3 ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP ベラム紙	75	45.7m	914mm	C3859A (LN)
			610mm	C3862A (N)
			914mm	C3861A (LN)
HP フィルム (テクニカル&グラフィクス)				
HP クリアフィルム	174	22.9m	610mm	C3876A (AEJN)
			914mm	C3875A
HP マットフィルム	160	38.1m	610mm	51642A (AEJN)
			914mm	51642B
HP フォト用紙				
HP プレミアム光沢フォト用紙	240	15.2m	610mm	CZ984A
			22.9m	Q8806A
HP プレミアム半光沢フォト用紙	240	15.2m	610mm	CZ987A
			22.9m	Q8808A
HP ユニバーサル光沢フォト用紙	190	30.5m	610mm	Q1426A (AEJN)
			914mm	Q1427A (AEJN)
HP ユニバーサルサテンフォト用紙	190	30.5m	610mm	Q1420A (AEJN)
			914mm	Q1421A (AEJN)
HP スタンダード速乾性光沢フォト用紙	200	30.5m	610mm	Q6574A
			914mm	Q6575A
HP ユニバーサル速乾性半光沢フォト用紙	200	30.5m	610mm	Q6579A
			914mm	Q6580A
ヒント : 染料インクを速乾性フォト用紙に印刷すると、短期間で色あせしてしまいます。2週間以上用紙を保存する場合には、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます。				
HP 粘着紙				
HP エブリデイ ポリプロピレン粘着マット紙	180	22.9m	610mm	CG843A
			914mm	CG824A
HP サイン&バナー				
HP エブリデイ ポリプロピレンマット紙	120	30.5m	610mm	CH022A
			914mm	CH023A

表 10-4 カット紙

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP 普通紙とコート紙				
HP コート紙	90	610mm	457mm	Q1961A (AEJN)
			914mm	Q1962A (AEN)
HP フォト用紙				

表 10-4 カット紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP プレミアム光沢フォト用紙	240	483mm	330mm	CZ985A
		610mm	457mm	CZ986A
HP プレミアム半光沢フォト用紙	240	483mm	330mm	CZ988A
		610mm	457mm	CZ989A

アクセサリの注文

お使いのプリンタ用にご使用いただけるアクセサリは以下のとおりです。

名前	製品番号
HP DesignJet T100/T500 24 インチ プリンタ スタンド	6TX91A
HP DesignJet 24 インチ スピンドル	B3Q36A
HP DesignJet 36 インチ スピンドル	B3Q37A

アクセサリ

スタンド

T500 プリンタ シリーズではスタンドが提供されます。T100 プリンタ シリーズには付属していませんが、アクセサリとして購入することができます。

スピンドル

追加のスピンドルがあれば、用紙の種類をすばやく変更できます。

11 用紙に関するトラブルシューティング

- [用紙がうまく給紙されない](#)
- [用紙の種類がドライバに含まれていない](#)
- [プリンタが間違った用紙の種類に印刷した](#)
- [用紙が一致していません](#)
- [ロール紙が詰まっている](#)
- [マルチシートトレイが詰まっている](#)
- [帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する](#)
- [プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される](#)
- [印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない](#)
- [印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる](#)
- [印刷が完了すると用紙がカットされる](#)
- [カッターで正しくカットされない](#)
- [ロール紙がスピンドルでたるむ](#)

用紙がうまく給紙されない


- 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 用紙がプリンタの奥まで取り付けられていることを確認します。プリンタに用紙が固定される感触があるはずですが。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、位置合わせの処理中に用紙をまっすぐにしないでください。用紙はプリンタによって自動的にまっすぐにされます。
- 用紙がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。

ロール紙の取り付けに失敗する

- ロール紙の幅が 280mm 以上であることを確認します。これより狭い幅のロール紙はサポートされていません。
- 用紙の先端を確認します。用紙がまっすぐでない場合や汚れている場合は、用紙の先端をカットする必要があります。ロール紙の先端の 20mm を切り取ってもう一度試してください。新しいロール紙の場合でもこの処理が必要な場合があります。
- 用紙の端がスピンドルの端にしっかりと固定されていることを確認します。
- スピンドルが正しく挿入されていることを確認します。
- 排紙トレイが閉まっていることを確認します。排紙トレイが開いているとロール紙を取り付けられません。
- 用紙がスピンドルに正しく取り付けられていて、ロール紙の向きが正しいことを確認します。
- ロール紙の端の接続部がすべて取り除かれていることを確認します。
- 用紙がロールにしっかりと巻き取られていることを確認します。
- 位置合わせの処理中は、ロール紙または用紙に触れないでください。

用紙がまっすぐ取り付けられていない場合は、フロントパネルに表示される指示に従います。

用紙の取り付けをやり直す場合、フロントパネルで処理をキャンセルし、ロール紙の端がプリンタから外れるまで、スピンドルの端からロール紙を巻き戻します。

 **注記**：ロール紙が芯の周りでゆるくなっていると、プリンタに用紙を取り付けることができません。

カット紙の取り付けに失敗する

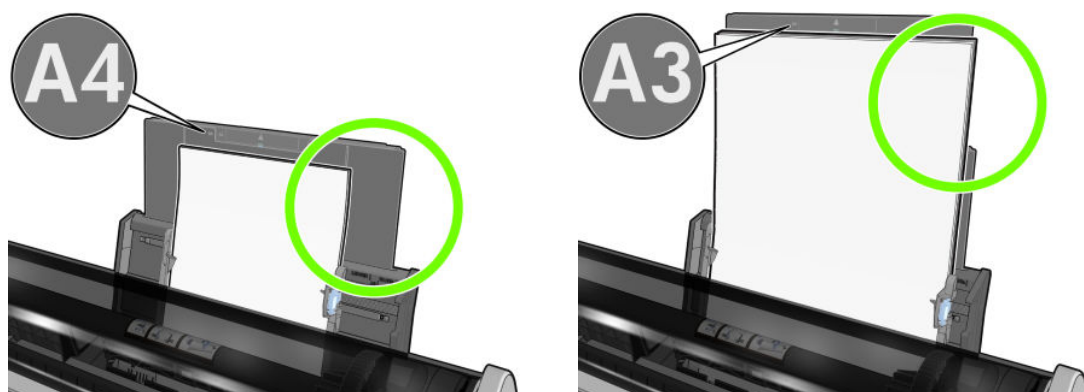
- カット紙の幅が、329mm (A3+) 以上であることを確認します。この幅以下の場合は、マルチシートトレイから取り付けてください。
- 特に厚手の用紙の場合は、プリンタが最初にカット紙を給紙するときにカット紙の位置を揃えます。
- カット紙の位置が、ロールカバー上の基準線に合っていることを確認します。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、用紙の取り付けの処理中にカット紙をまっすぐにしないでください。
- はさみなどを使用して切ったカット紙 (形が不揃いである可能性があります) は使用せず、購入したカット紙のみを使用します。

問題が発生した場合は、フロントパネルディスプレイに表示される指示に従ってください。

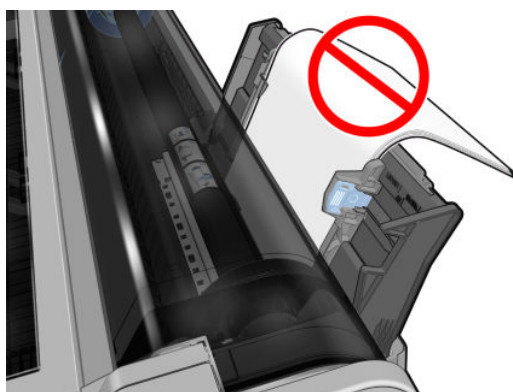
用紙の取り付けをやり直す場合は、フロントパネルで処理をキャンセルします。カット紙がプリンタの前面から排紙されます。

マルチシートトレイの取り付けに失敗する

- トレイに収納する用紙が多くなりすぎないように注意してください。用紙の最大数は用紙の厚さによって異なります。普通の標準用紙の場合は、約 50 枚です。
- 用紙がトレイに正しく取り付けられていることを確認します。
- 用紙がトレイで正しく調整され、中央に配置されていることを確認します。
- 入力および出力トレイが正しく延長されていることを確認します。最初に A4 の延長部、次に A3 の延長部を確認します。



下の図に示すように、用紙が入力トレイの背面にかかっている場合には、取り付けに失敗する可能性があります。





注記：用紙を長時間プリンタに取り付けたままにしないでください。用紙が変形する場合があります。

用紙の取り付けのエラーメッセージ


用紙の取り付けに関連するフロントパネルメッセージと、推奨する処理の一覧を以下に示します。

フロントパネルメッセージ	推奨する処理
取り付けた用紙にスキューが多すぎます	用紙の取り付け中に、用紙にスキュー（歪み）が多すぎることが検出されました。 [OK] をタップして、ロール紙を自動的に取り外し、処理を再開します。

フロントパネル メッセージ	推奨する処理
用紙が検出されませんでした	用紙の取り付け中に、用紙が検出されませんでした。用紙が完全に取り付けられており、透明ではないことを確認します。
用紙が側面の端から遠すぎる	右端をスピンドル上の黒いストッパに合わせて揃え、カット紙を取り付け直します。
用紙の取り付けに失敗しました。用紙の幅が、選択された給紙トレイでサポートされている最小サイズより小さくなっています。	ISO A3 より小さいカット紙は、マルチシートトレイを使用して取り付ける必要があります。
カット紙が大きすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が広すぎるか、長さが長すぎるものが検出されたため、プリンタに正しく取り付けられません。  をタップして、用紙の取り付けを中止します。 126 ページの機能の仕様 を参照してください。
カット紙が小さすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が狭すぎるか、長さが短すぎるものが検出されたため、プリンタに取り付けることができません。  をタップして、用紙の取り付けを中止します。 126 ページの機能の仕様 を参照してください。

用紙の種類がドライバに含まれていない

ドライバに含まれない用紙に印刷する場合、既にドライバに存在するプリセットの1つとして用紙を使用することもできますが、透明か半透明か、フォト用紙か普通紙か、コート紙かテクニカル用紙かを指定する必要があります。

 **注記：** 光沢紙の場合、プリンタが光沢紙のインクの使用を調整するため、光沢紙の種類を選択することが重要です。

透明または半透明のフィルム

透明フィルム (例：OHP フィルム) を使用する場合は、用紙の種類に【フィルム】-【クリアフィルム】を選択します。

透明な用紙またはフィルム (例：テクニカル用紙) を使用する場合は、用紙の種類に【フィルム】-【マットフィルム】を選択します。

フォト用紙

フォト用紙を使用する場合は、【フォト用紙】カテゴリを使用します。光沢のある用紙または非常に光沢のある用紙の場合は、用紙の種類として【光沢フォト用紙】を選択します。半光沢、サテン、パール、または光沢仕上がりの場合は、用紙の種類として【半光沢/サテンフォト用紙】を選択します。

フォト用紙で色域を拡張するには、仕上げに応じて【HP ユニバーサル光沢フォト用紙】または【HP ユニバーサルサテンフォト用紙】を選択します。

普通紙、コート紙、またはテクニカル用紙

一般的な用紙に選択する用紙の種類は、用紙のインク吸収能力によって異なります。

- トレーシングペーパーの場合は、用紙の重さに応じて用紙の種類に【汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー (< 65 g/m²)】または【汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー (> 65 g/m²)】を選択します。
- 薄い用紙 (<90g/m²) (たとえば、普通紙またはインクジェット普通紙) の場合は、用紙の種類として【普通紙とコート紙】-【普通紙】を選択します。【リサイクル普通紙】を選択することもできます。

- 薄いコート紙 (< 110g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、**[普通紙とコート紙]** - **[HP コート紙]** を選択します。
- 厚手コート紙 (< 200g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、**[普通紙とコート紙]** - **[厚手コート紙]** を選択します。

触ると、黒インクが簡単に落ちる

これは、使用している用紙にマットブラックインクとの互換性がない場合に起こります。最適化されたインクの組み合わせを使用するには、用紙の種類として**[フォト用紙]** - **[光沢フォト用紙]** を選択します。

印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる

これはインクの使用量が多すぎるときに発生します。使用されるインクの量を減らすには、より薄いカテゴリを選択します。マット紙のカテゴリを薄いものから順に並べると次のようになります。

- 普通紙
- コート紙
- 厚手コート紙

その他の印刷品質の問題については、[93 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

プリンタが間違った用紙の種類に印刷した

意図した用紙を取り付ける前にジョブが印刷されてしまう場合は、プリンタドライバで**[用紙の種類]**に**[プリンタ設定の使用]**が選択されていることがあります。**[プリンタ設定の使用]**が選択されていると、プリンタではどのような用紙が取り付けられていても、即座に印刷が実行されます。意図した用紙を取り付け ([25 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照)、ドライバで用紙の種類を具体的に選択します。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：**[用紙/品質]** または **[用紙]** タブ (ドライバのバージョンによって異なります) を選択して、**[用紙の種類]** リストから該当する用紙の種類を選択します。

 **注記**：**[プリンタ設定の使用]** は、ドライバのデフォルトです。

用紙が一致していません

プリンタに現在取り付けられている用紙が特定のジョブに適さない場合、プリンタは停止し、処理内容が決定されるまで待機します。取り付けられた用紙が不適切であると考えられるいくつかの状況があります。

- ジョブに対して用紙の種類が指定されていない。
- ジョブに対して給紙方法 (ロール紙、マルチシートトレイ、手差し) が指定されていない。
- 用紙サイズが、ジョブに対して指定したサイズより小さい。

特定のジョブに対してこれらのことを指定しない場合、プリンタはどのような用紙が取り付けられていても印刷します。

用紙が一致しないためプリンタが停止する場合、以下の選択肢の中から決定することができます。

- 正しい用紙を取り付けて印刷を再開する。
- 既に取り付けられている用紙上でジョブを印刷する。用紙が十分な大きさでない場合、一部が印刷されないことがあります。
- ジョブをキャンセルする。

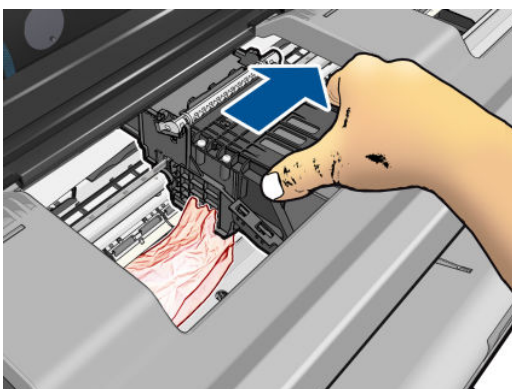
ロール紙が詰まっている

紙詰まりが起こると、通常、それに関するメッセージがフロントパネルに表示されます。

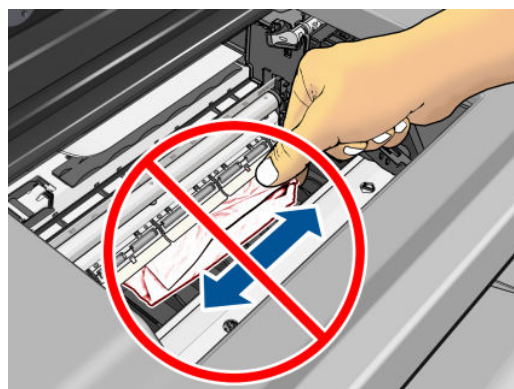
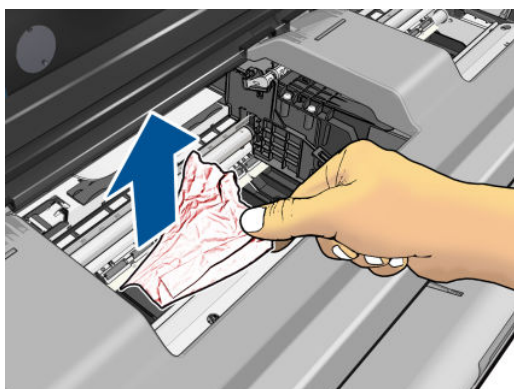
1. 上部カバーを開きます。



2. プリントヘッドキャリッジを邪魔にならない場所に移動します。



3. プリンタの上部から、詰まった用紙を慎重に取り除きます。

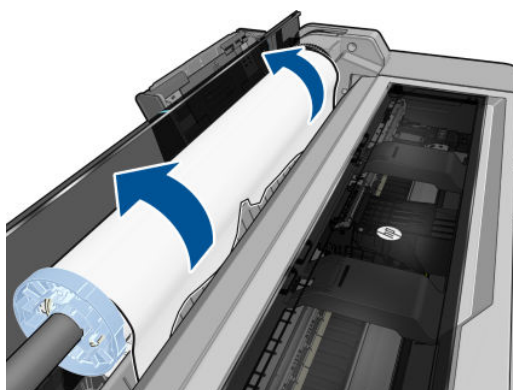


△ 注意：用紙を横に動かさないでください。横に動かすとプリンタが損傷するおそれがあります。

4. 上部カバーを閉じます。



5. ロール紙カバーを開いて、ロール紙を巻き戻します。用紙が詰まっている場合は、強い抵抗を感じる場合があります。しっかりと引っ張ってください。



6. ロール紙を取り付け直すか、新しいカット紙を取り付けます。[25 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照してください。

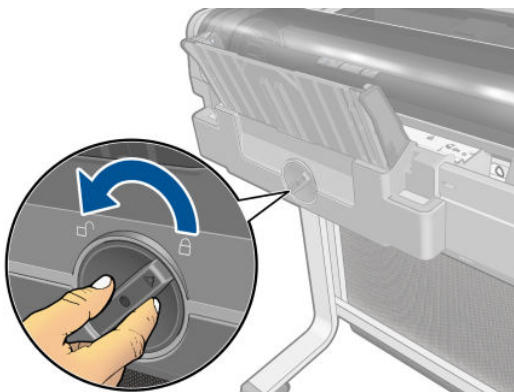
📄 注記：プリンタ内に障害の原因となる用紙がまだ残っている場合は、作業をやり直し、用紙の切れ端すべてを慎重に取り除きます。マルチシートトレイを取り外す必要がある場合があります ([89 ページのマルチシートトレイが詰まっている](#)を参照)。

マルチシートトレイが詰まっている

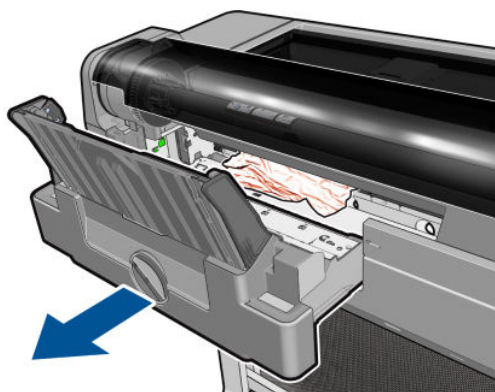
マルチシートトレイの用紙が詰まっている場合は、以下の手順に従います。

1. マルチシートトレイからできるだけ多くの用紙を取り除きます。
2. マルチシートトレイの延長部を下に押し、トレイが扱いやすくなります。

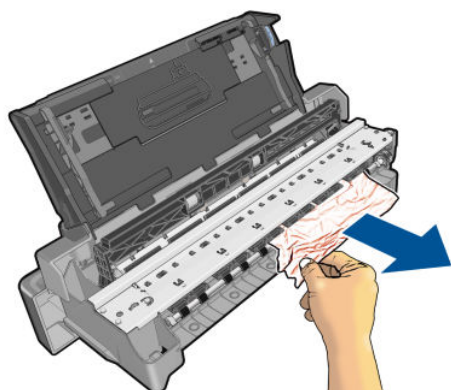
3. 後ろの回転式スイッチを使用して、トレイのロックを解除します。



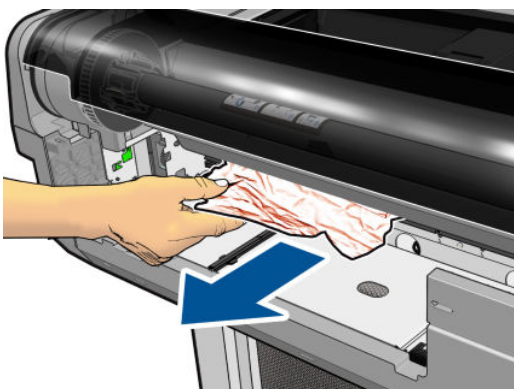
4. トレイを引き出します。



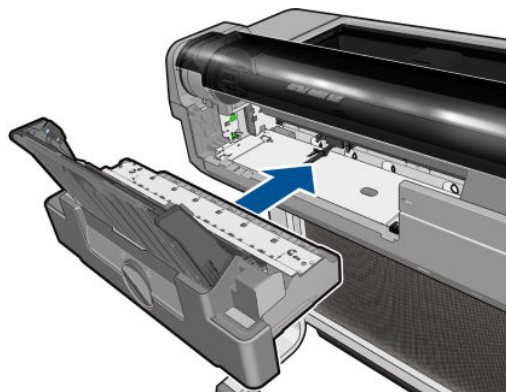
5. トレイからすべての用紙を取り除きます。



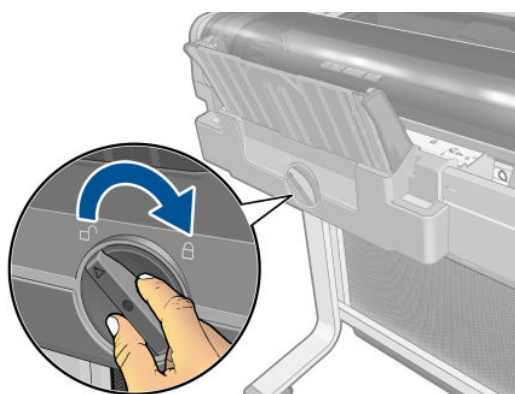
6. プリンタからすべての用紙を取り除きます。



7. トレイを交換します。

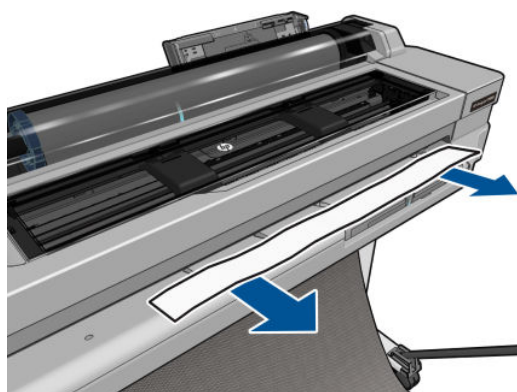


8. トレイをロックします。



帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する

新しいロール紙の印刷前やフロントパネルオプション [用紙送りと切断] が使用された後などに小さな用紙がカットされる場合は、カットされた帯が排紙トレイに残ることがあります。プリンタが印刷していないときのみ、トレイから帯を取り除いてください。



プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される

ロール紙が芯の周りでゆるくなっている場合、プリンタで正しく給紙されず、用紙が取り付けられません。可能であれば、用紙を芯にしっかりと巻きつけるか、新しいロール紙を取り付けます。

印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない

- 用紙スタッカが正しく取り付けられていることを確認します。
- 用紙スタッカが開いていることを確認します。
- 用紙スタッカが満杯になっていないことを確認します。
- 用紙は最後の部分でカールすることが多いため、出力の問題が発生します。新しいロール紙を取り付けるか、印刷が完了したら手で取り出します。

印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる

印刷物を乾かすため、カット紙は印刷後プリンタに保持されます ([33 ページの乾燥時間を変更する](#)を参照)。乾燥時間が過ぎても用紙の一部分しか排出されない場合、用紙をゆっくりとプリンタから引き出します。自動カッターが無効になっている場合、フロントパネルの【用紙送りと切断】オプションを使用します。 [34 ページの切断ありまたは切断なしの用紙送り](#)を参照してください。

印刷が完了すると用紙がカットされる

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると用紙はプリンタでカットされます ([33 ページの乾燥時間を変更する](#)を参照)。カッターを無効にすることもできます ([33 ページの自動カッターのオン/オフを切り替える](#)を参照)。

カッターで正しくカットされない

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると、プリンタは用紙を自動的にカットするよう設定されています。

カッターがオンになっているが、正しくカットできない場合、カッターレールに汚れや障害物がないことを確認します。また、カッターの溝に用紙の切れ端がないことも確認してください。

ロール紙がスピンドルでたるむ

ロール紙を交換するか、取り付け直す必要があります。

12 印刷品質に関するトラブルシューティング

- [印刷に関する一般的なアドバイス](#)
- [イメージに横線 \(バンディング\) が見られる](#)
- [描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない](#)
- [線画が段状またはギザギザに表示される](#)
- [線画が二重または間違った色で印刷される](#)
- [線が不連続になる](#)
- [線がぼやけている](#)
- [線の長さが不正確](#)
- [イメージ全体がぼやけているかざらついている](#)
- [用紙が平らになっていない](#)
- [印刷が擦り切れる、または傷がつく](#)
- [用紙にインクが残る](#)
- [印刷部に触れると黒インクが擦れる](#)
- [オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない](#)
- [オブジェクトの端が予期したよりも暗い](#)
- [異なる色の縦線が印刷される](#)
- [印刷物に白色の点がある](#)
- [色が正確に再現されない](#)
- [カラーの色あせ](#)
- [イメージが不完全 \(下部の一部が印刷されない\)](#)
- [イメージがクリップされます](#)
- [一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない](#)
- [問題が解決されない場合](#)

印刷に関する一般的なアドバイス

印刷の品質に問題がある場合は、以下の項目を確認してください。

- プリンタで最高のパフォーマンスを実現するために、HP 純正のサプライ品とアクセサリをお使いください。これは、純正品では信頼性とパフォーマンスが十分に検証されており、トラブルなく最高品質の印刷を実現できるためです。推奨する用紙についての詳細は、[79 ページの用紙について](#)を参照してください。
- フロントパネルで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください([32 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照)。また、ソフトウェアで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認します。

⚠ 注意： 誤った用紙の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プリントヘッドが破損する可能性があります。

- 目的に最も適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します([35 ページの「印刷中」](#)を参照)。印刷品質の低下が起こりやすいのは、[印刷品質]のスライダを[速度]の端に移動させるか、またはカスタムの印刷品質レベルを[高速]に設定した場合です。
- 環境状況(温度、湿度)が推奨する範囲内にあることを確認します。[129 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。

イメージに横線(バンディング)が見られる

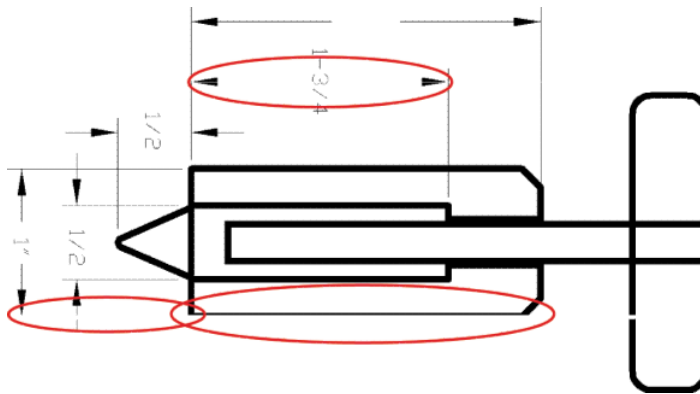
以下のように、印刷イメージに横線が現れる場合(色は異なる場合があります)は、下の手順に従います。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[32 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します([35 ページの「印刷中」](#)を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを[速度]に設定している場合は、[品質]に設定します。
3. 印刷品質レポートを印刷します。[67 ページの印刷品質診断レポート](#)を参照してください。
4. プリントヘッドが正しく機能している場合は、用紙送りの調整を実行します。[74 ページの用紙送りのキャリブレーションを行う](#)を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない

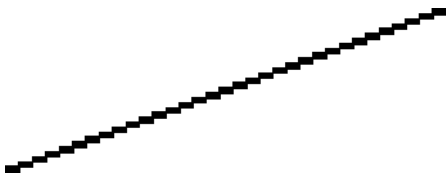


1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[32 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します ([35 ページの「印刷中」](#)を参照)。ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション (使用できる場合) を選択し、**[高精細]** オプションをオンにします。
3. 線画が細すぎる、または印刷されない場合は、[印刷品質レポート] を印刷します。[67 ページの印刷品質診断レポート](#)を参照してください。
4. 問題が解決しない場合は、用紙送りの調整を実行します。[74 ページの用紙送りのキャリブレーションを行う](#)を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

線画が段状またはギザギザに表示される

印刷時にイメージの線が段状になる場合、またはギザギザになる場合は、以下の手順に従ってください。

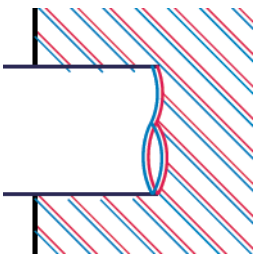


1. イメージ自体に問題がある場合もあります。イメージの編集に使用しているアプリケーションで、イメージの品質を向上させます。
2. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[35 ページの「印刷中」](#)を参照してください。
3. ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション (使用できる場合) を選択し、**[高精細]** オプションをオンにします。

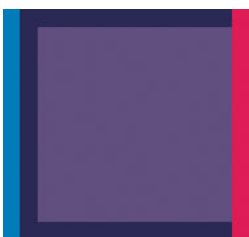
線画が二重または間違った色で印刷される

この問題では、以下のようなさまざまな症状が現れる場合があります。

- 色付きの線画が別の色で二重に印刷される。



- 色付きのブロックの境界線の色が間違っている。



この種の問題を修正するには、印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[67 ページの印刷品質診断レポート](#)を参照してください。

線が不連続になる

以下の図のように、線が不連続になる場合は、以下の手順に従います。



1. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[35 ページの「印刷中」](#)を参照してください。
2. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[67 ページの印刷品質診断レポート](#)を参照してください。

線がぼやけている



湿度は、インクのにじみや線がぼやけて不鮮明になる原因となります。以下の操作を行います

1. 環境状況 (温度、湿度) が高品質の印刷に適しているかどうかを確認します。[129 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。
2. フロントパネルで選択した用紙の種類が、実際に使用している用紙の種類と同じかどうかを確認します。[32 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
3. HP 厚手コート紙などの厚い紙に変更してみてください。
4. より低いレベルの印刷品質 ([速度] など) を選択します。プリンタが使用するインクの量が減ります。
5. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
6. 光沢紙を使用している場合は、別の種類の用紙に変更してみてください。
7. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[67 ページの印刷品質診断レポート](#)を参照してください。

線の長さが不正確

印刷した線の長さを測定して、長さが正確でなかった場合は、次の方法で長さの正確さを向上できる場合があります。

1. HP マットフィルムに印刷します。この場合、プリンタで印刷する線の長さの精度を指定できません。[126 ページの機能の仕様](#)を参照してください。
ポリエステルフィルムは、大きさの精度が通常の用紙よりも約 10 倍ほど安定しています。ただし、HP マットフィルムより厚いフィルムや、薄いフィルムでは、線の長さの正確さが低下します。
2. [印刷品質] のスライダを **[品質]** に合わせます。
3. 室温を常に 10 ~ 30°C (50 ~ 86°F) に保ちます。
4. フィルムのロールを取り付け、5 分以上経ってから印刷を行います。
5. それでも満足のいく結果が得られなかった場合は、拡張精度のキャリブレーションをやり直してください。[74 ページの用紙送りのキャリブレーションを行う](#)を参照してください。

イメージ全体がぼやけているかざらついている



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[32 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認してください([35 ページの「印刷中」](#)を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを**[速度]**に設定している場合は、**[品質]**に設定します。
4. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[67 ページの印刷品質診断レポート](#)を参照してください。
5. 問題が解決しない場合は、用紙送りの調整を実行します。[74 ページの用紙送りのキャリブレーションを行う](#)を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

用紙が平らになっていない

プリンタから排紙されるときに、用紙が浅く波打って平らになっていない場合に、印刷されたイメージに垂直のすじが現れるなどの問題が起こることがあります。これは、印刷されたインクを吸収しきれないほど薄い用紙を使用した場合に発生することがあります。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[32 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。


3. より低いレベルの印刷品質 ([速度] など) を選択します。プリンタが使用するインクの量が減ります。
4. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。

印刷が擦り切れる、または傷がつく

黒の顔料は、指やペンなどで触れると、擦り切れたり傷がついたりします。これは特に、コート紙の場合にみられます。

使用するインク量や印刷時の環境状況により、光沢紙は用紙スタッカやその他の印刷直後に触れるものに対して非常に敏感な場合があります。

擦り切れや傷のリスクを減らすには、以下のことに従います。

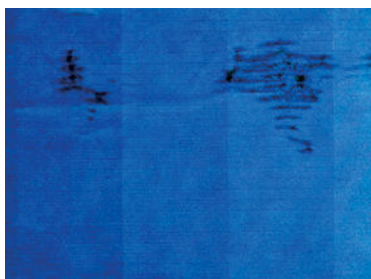
- 印刷物を慎重に取り扱ってください。
- 印刷物が互いに貼り付かないようにしてください。
- 印刷された用紙がカットされたらすぐに取り出し、用紙スタッカに入らないようにしてください。また、カット紙を1枚用紙スタッカに入れて、印刷直後の用紙が用紙スタッカに直接触れないようにしてください。
- 乾燥時間を増やします。フロントパネルで、 をタップし、[プリンタ基本設定]-[検索を印刷]-[乾燥時間を選択]-[長い] をタップします。


用紙にインクが残る

この問題は、いくつかの原因によって発生します。

コート紙の表面に水平方向の汚れがある

普通紙およびコート紙に使用するインクが多すぎると、インクが用紙に吸収され広がります。プリントヘッドは、用紙の上を移動するときに用紙に触れるため、印刷イメージが汚れます。この問題は、通常、カットされた紙でのみ発生します (ロール紙では発生しません)。



この問題に気付いたら、直ちに印刷ジョブをキャンセルしてください。 をタップして、コンピュータアプリケーションのジョブをキャンセルします。インクが付着した用紙によってプリントヘッドが破損することがあります。

これが発生した後で印刷品質の低下に気づいた場合は、プリントヘッドをクリーニングします。[68 ページのプリントヘッドをクリーニングする](#)を参照してください。

この問題を解決するには、以下の推奨方法を実行します。

1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[32 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. 推奨する用紙の種類 ([79 ページの用紙について](#)を参照) および正しい印刷設定を使用します。
3. カット紙を使用している場合、用紙を 90 度回転させます。用紙の繊維方向が品質に影響します。
4. HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。
5. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
6. ソフトウェアアプリケーションを使用してイメージをページの中央に移動させ、マージン設定を広くしてみてください。

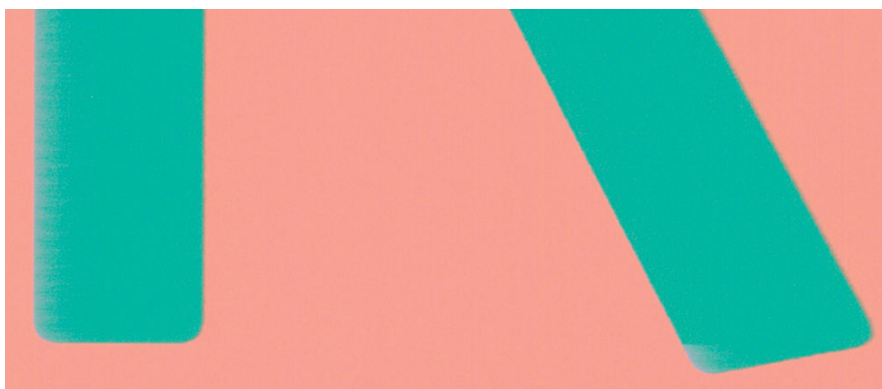
用紙の裏にインクが付着する

柔らかい布でプラテンのクリーニングを行います。各リブを別々にクリーニングします。

印刷部に触れると黒インクが擦れる

問題の原因として、光沢紙にマットブラックインクで印刷したことが考えられます。このプリンタでは、用紙にマットブラックインクが乗らないことがわかると、マットブラックインクは使用されません。マットブラックインクを使用しないようにするには、用紙の種類で(フォト用紙カテゴリにある)光沢フォト用紙を選択します。

オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない



オブジェクトや線画の端がぼやけている、濃度が明るい、および [印刷品質] のスライダをドライバのダイアログで既に [品質] に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを [速度] に設定してみてください。[35 ページの「印刷中」](#)を参照してください。

オブジェクトの端が予期したよりも暗い



オブジェクトの端が予期したよりも暗く、[印刷品質]のスライダをドライバのダイアログで既に[品質]に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを[速度]に設定してみてください。[35 ページの「印刷中」](#)を参照してください。

異なる色の縦線が印刷される

印刷の周囲に異なる色の縦線が帯状に表示される場合は、以下の手順に従います。

1. HP 厚手コート紙など、推奨する用紙の種類から厚手の用紙を選択して使用します。[79 ページの用紙について](#)を参照してください。
2. 印刷品質のレベルを上げて使用します([35 ページの「印刷中」](#)を参照)。たとえば、[印刷品質]のスライダを[速度]に設定している場合は、[品質]に設定します。

印刷物に白色の点がある

印刷に白色の点が見られる場合があります。これはおそらく、用紙の繊維やほこりによるものか、用紙のコーティングが落ちやすいことが原因です。この問題を解消するには、以下の手順に従います。

1. 印刷前にブラシを使用して用紙を手動でクリーニングし、繊維や紙粉を取り除きます。
2. プリンタのカバーは常に閉じておきます。
3. ロール紙やカット紙は、袋または箱に保存して保護します。

色が正確に再現されない



印刷物の色が予期したものと一致しない場合、以下の方法を試してください。

1. 取り付けられている用紙の種類が、選択した用紙の種類と一致しているかどうかを確認してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。



3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。最も正確なカラーを表現するには、**[標準]**または**[高品質]**品質を選択します。
4. 印刷品質レポートを印刷します。[67 ページの印刷品質診断レポート](#)を参照してください。

カラーの色あせ

速乾性フォト用紙に印刷した場合は、短期間で色あせします。2週間以上用紙を保存する場合には、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます。

膨張しやすいコート紙に印刷した場合は、色あせしにくくなります。ただし、用紙の種類にかかわらず、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます(色あせしやすさはラミネートの種類によって異なります)。詳しくは、ラミネートの業者にお問い合わせください。

イメージが不完全 (下部の一部が印刷されない)

- プリンタがすべてのデータを受信する前に、をタップした可能性があります。その場合は、データの転送が終了しているため、ページを再度印刷する必要があります。
- **[I/O タイムアウト]**設定が短すぎる可能性があります。この設定により、ジョブが終了したとプリンタが判断する前に、コンピュータがデータをさらに送信するまでのプリンタの待ち時間が決まります。この場合、フロントパネルで、**[I/O タイムアウト]**設定を長くして、データを再度送信して印刷します。をタップし、次に**[接続性] - [詳細設定] - [I/O タイムアウトを選択]**を押します。
- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある可能性があります。USB またはネットワークケーブル、あるいは Wi-Fi 接続を確認します。
- ソフトウェアの設定が、現在使用しているページサイズ(長尺印刷など)に対して正しいかどうかを確認してください。
- ネットワークソフトウェアを使用している場合は、タイムアウトが発生していないかどうかを確認してください。

イメージがクリップされます

イメージの欠落は通常、取り付けられている用紙の実際の印刷可能な範囲と、ソフトウェアで認識されている印刷可能な範囲が一致していない場合に発生します。


- 取り付けられた用紙サイズの実際の印刷可能領域を確認します。
印刷可能領域 = 用紙サイズ - マージン
- ソフトウェアが認識する印刷可能な領域(「印刷領域」または「印刷可能領域」とも呼ばれます)を確認します。たとえば、ソフトウェアアプリケーションによっては、このプリンタで使用される印刷可能な範囲よりも広い範囲を標準と想定している場合があります。
- マージンがきわめて狭いカスタム ページを定義した場合、プリンタ自体により最小マージンが上書きされ、イメージが少し途切れる場合があります。より大きい用紙サイズを使用する必要があるかもしれません。
- 印刷するイメージ自体にマージンが含まれている場合は、**[内容をマージンでクリップ]**を使用することによって正常に印刷できることがあります([40 ページのマージン オプションを選択する](#)を参照)。
- ロール紙を使用して長いイメージを印刷する場合、ソフトウェアがそのサイズのイメージに対応しているかどうかを確認してください。

- 用紙サイズの幅が足りない場合、用紙の向きを縦から横に変更するように要求されることがあります。
- 必要に応じて、ソフトウェアアプリケーションでイメージやドキュメントのサイズを小さくして、マージン間にぴったり収まるようにします。

一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない

高品質で大判の印刷ジョブを印刷するには大量のデータが必要になるため、特定のワークフローでは、一部のオブジェクトが出力されなくなる問題が発生することがあります。この問題を防ぐための推奨方法は、次のとおりです。

- ドライバまたはフロントパネルで、希望する最終ページサイズに応じてより小さいページサイズを選択します。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- RIP を使用してファイルを印刷します。
- お使いのアプリケーションでビットマップイメージの解像度を下げます。
- 印刷されるイメージの解像度を下げるために、より低い印刷品質を選択します。

 **注記** : Adobe アプリケーションを使用している場合、最新バージョンがインストールされていることを確認してください。少なくとも DC バージョンを使用することをお勧めします。

上記のオプションはトラブルシューティングのために提案されているものであり、最終的な出力品質や、プリント ジョブを生成するために必要な時間に影響する場合があります。したがって、上記の設定でも問題を解決できなかった場合は、オプションを無効にしてください。

問題が解決されない場合

この章のヒントを適用しても印刷品質の問題が解決しない場合は、次のいずれかを実行してください。

- 印刷品質オプションのレベルを上げます。[35 ページの「印刷中」](#)を参照してください。
- 印刷に使用しているドライバを確認します。HP 製以外のドライバをご使用の場合、ドライバベンダーにお問い合わせの上、問題についてご確認ください。可能であれば、適切な HP ドライバを試します。最新の HP ドライバは、<http://www.hp.com/go/T100-T500/drivers> からダウンロードできます。
- プリンタのファームウェアが最新のものであるかどうかを確認します。[76 ページのファームウェアのアップデート](#)を参照してください。
- ソフトウェアアプリケーションの設定が正しいかどうかを確認します。

13 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング

- [インクカートリッジを挿入できない](#)
- [インクカートリッジのステータスメッセージ](#)
- [プリントヘッドを取り付けられない](#)

インクカートリッジを挿入できない

1. 正しいカートリッジ(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
2. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
3. カートリッジの向きが正しいかどうか、カートリッジのラベルを示す文字や文字列の右側が上になっていて読み取れるかどうかを確認します。

⚠ 注意 : インクカートリッジスロットの内部はクリーニングしないでください。

インクカートリッジのステータスメッセージ

表示されるインクカートリッジのステータスメッセージには、以下のものがあります。

- **OK :** カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- **未装着または破損している :** カートリッジが装着されていないか、プリンタに正しく接続されていません(ステータス画面に X で表示される)。
- **低 :** インク残量が少なくなっています。
- **インクがありません :** インクがありません。
- **HP 純正品でない :** カートリッジが HP 純正品ではありません。
- **スロットが違います :** カートリッジが間違ったスロットに装着されています。
- **互換性がない :** カートリッジはこのプリンタと互換性がありません。

プリントヘッドを取り付けられない

1. 正しいプリントヘッド(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
2. プrintヘッドからオレンジ色の保護キャップを取り外したかどうかを確認します。
3. プrintヘッドの向きが正しいことを確認します。
4. プrintヘッドが正しくラッチで固定されているかどうかを確認します ([70 ページのプリントヘッドを交換する](#)を参照)。

14 データ通信に関するトラブルシューティング


- [コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある](#)
- [有線ネットワークの問題](#)
 - [作成されたネットワークポートがプリンタのIPアドレスと一致しない \(Windows\)](#)
- [ワイヤレスネットワークの問題](#)
 - [高度なワイヤレスネットワークのトラブルシューティング](#)
 - [ハードウェアアドレスを Wireless Access Point \(WAP\) に追加する](#)
- [モバイル印刷の問題](#)
- [ネットワーク設定ページ](#)

コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

問題の例を以下に示します。

- プリンタにイメージを送信しても、フロントパネルのディスプレイに**印刷中**というメッセージが表示されない。
- 印刷しようとする、コンピュータにエラーメッセージが表示される。
- 通信が確立された状態で、コンピュータまたはプリンタのいずれかがハングしている(アイドル状態)。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する(線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど)。



通信の問題を解決するには、以下の処理を実行します。

- アプリケーションで正しいプリンタを選択していることを確認します ([35 ページの「印刷中」](#)を参照)。
- 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷した場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
- 大判印刷の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタがネットワークに接続されている場合は、プリンタの接続ステータスを確認します。プリンタに IP アドレスが設定され、そのアドレスが印刷するコンピュータに指定されている IP アドレスと一致する必要があります。アドレスが一致しない場合は、正しく設定してください。問題が解決されない場合は、ネットワーク設定を確認するか、USB ケーブルでプリンタに接続してみてください。
- インタフェースケーブルを別のものに変えて試してみます。
- プリンタが USB ケーブルで接続されている場合、USB ケーブルを取り外してから、再度接続します。さらに、コンピュータの別の USB ポートを使用してみてください。
- プリンタがワイヤレスネットワークに接続されている場合は、フロントパネルから診断レポートを要求することができます。をタップし、**[設定]-[ワイヤレスネットワークテストを印刷]**をタップします。または、プリンタをワイヤレスルータに近づけるか、有線ネットワークまたは USB ケーブルでプリンタに接続してみてください。



ネットワークデバイスが、DHCP サービスから IP アドレスを受け取るにより自動的に設定される場合、この IP アドレスは、デバイスの電源をオフにしてから次回電源をオンにするまでに変更されている場合があります。その場合、ドライバポート設定が元の IP アドレスで設定される場合にデバイスが「オフライン」と表示されることがあります。これを回避するには、少なくとも、

- DHCP サーバデバイスのリース時間を増やす。
- DHCP によって変更されないようにプリンタの固定 IP アドレスを設定する。
- 数値の IP アドレスではなく、ホスト名を参照するようにプリンタとドライバを設定する。

プリンタの固定 IP アドレスを設定するには、以下の手順に従います。

1. フロントパネルで  または  をタップします。
2. 画面の一番下にある **[設定]-[詳細設定]-[IP 設定]-[OK]-[手動]** をタップし、IP アドレス、サブネットワークマスク、およびゲートウェイを入力します(これらの設定は、ネットワーク管理者により指定されます)。

数字の IP アドレスではなくホスト名を使用するには、以下の手順に従います。

1. フロントパネルで  または  をタップします。
2. IP アドレスとホスト名 (HPXXXXXX 形式) をメモします。
3. コンピュータで Windows が実行されている場合は、[コントロールパネル]-[プリンタ]に移動し、プリンタを右クリックして [プロパティ]-[ポート]-[ポートの構成] をクリックし、[プリンタ名または IP アドレス] フィールドにホスト名を入力します。

有線ネットワークの問題

プリンタに同梱されている HP ソフトウェアをインストールできない場合は、以下を確認してください。

- コンピュータとプリンタを接続するすべてのケーブルが確実に接続されている
- ネットワークが使用できる状態で、ネットワークハブがオンになっている。
- Windows を実行しているコンピュータで、ウィルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、ファイアウォールを含むあらゆるアプリケーションが終了しているか、または無効にされている。
- プリンタがプリンタを使用するコンピュータと同じサブネット上にインストールされている。

インストールプログラムがプリンタを検知できない場合は、ネットワーク設定ページを印刷してインストールプログラムに IP アドレスを手動で入力します。詳しくは、[112 ページのネットワーク設定ページ](#)を参照してください。

プリンタに静的 IP アドレスを割り当てることは推奨されていませんが、これを行うことによってインストールの問題(パーソナルファイアウォールとの競合など)が解決される場合があります。[107 ページのコンピュータとプリンタ間の通信に問題がある](#)を参照してください。

作成されたネットワークポートがプリンタの IP アドレスと一致しない (Windows)

Windows のコンピュータを使用している場合は、プリンタドライバに作成されたネットワークポートがプリンタの IP アドレスと一致していることを確認します。

1. プリンタのネットワーク設定ページを印刷します。
2. [スタート] をクリックして [設定] をクリックし、[プリンタ] または [プリンタと FAX] をクリックします。
または
[スタート] をクリックして [コントロールパネル] をクリックし、[プリンタ] をダブルクリックします。
3. プリンタのアイコンを右クリックして [プロパティ] をクリックしてから [ポート] タブをクリックします。
4. プリンタの TCP/IP ポートを選択し、[ポートの構成] をクリックします。
5. ダイアログボックスに表示された IP アドレスを比較し、ネットワーク設定ページに表示された IP アドレスと一致することを確認します。IP アドレスが一致しない場合は、ネットワーク設定ページのアドレスと一致するようダイアログボックスの IP アドレスを変更します。
6. [OK] を 2 回クリックして設定を保存し、ダイアログボックスを終了します。

ワイヤレスネットワークの問題

1. フロントパネルの上部左側のワイヤレス (802.11) のランプがオン (📶 ●) になっていることを確認します。

青いランプが点灯していない場合、ワイヤレス機能がオンになっていない可能性があります。ワイヤレスをオンにするには、📶 をタップし、**[設定]-[ワイヤレス]-[オン]** をタップします。

2. Ethernet ケーブルがプリンタに接続されていないことを確認します。Ethernet ケーブルを接続すると、プリンタのワイヤレス機能はオフになります。
3. ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動します。

ルータおよびプリンタの電源をオフにしてから、次の順番で再び電源をオンにします。最初にルータ、次にプリンタの順番で電源をオンにします。まだ接続できない場合、ルータ、プリンタ、およびコンピュータをオフにします。電源をオフにしてオンにすることで、ネットワークの問題を解決できることがあります。

4. **[ワイヤレス ネットワーク テスト]** を実行します。

ワイヤレス ネットワークの問題に対しては、ワイヤレス ネットワーク テストを実行します。ワイヤレス ネットワーク テスト ページを印刷するには、📶 をタップし、**[設定]-[ワイヤレス ネットワーク テストを印刷]** をタップします。問題が検出された場合、問題解決に役立つ推奨される解決方法がレポートに記載されます。

高度なワイヤレスネットワークのトラブルシューティング

上記の提案を試みても、まだプリンタをワイヤレス ネットワークに接続できない場合は、以下を試みてください。

1. コンピュータのワイヤレス ネットワーク機能がオンになっていることを確認します。詳細については、コンピュータ付属のマニュアルを参照してください。
2. 固有のネットワーク名 (SSID) を使用しないと、お使いのコンピュータが、近隣で使われている別のネットワークにつながってしまう可能性があります。次の手順で、コンピュータが自分のネットワークにつながっているかどうかを確認することができます。

Windows

- a. **[スタート]** をクリックし、**[コントロールパネル]**、**[ネットワーク接続]**、**[ネットワーク状態とタスクの表示]** の順に選択します。

または

[スタート] をクリックし、**[設定]** をクリックし、**[コントロールパネル]** をクリックして、**[ネットワーク接続]** をダブルクリックし、**[表示]** メニューをクリックしてから **[詳細]** を選択します。

次の手順に進んでもネットワークのダイアログ ボックスは開いておきます。

- b. 電源コードをワイヤレスルーターから取り外します。コンピュータの接続状態が**[未接続]** になるはずですが。
- c. 電源コードをワイヤレスルーターに再び差し込みます。コンピュータの接続状態が**[接続]** になるはずですが。

Mac OS X

- ▲ 画面上部のメニューバーの AirPort アイコンをクリックします。続いて表示されるメニューから、AirPort が起動しているかどうか、コンピュータがどのワイヤレスネットワークに接続されているかを判断できます。

🔗 **ヒント** : AirPort 接続に関する詳細については、Dock の **[システム環境設定]** をクリックし、**[ネットワーク]** をクリックします。ワイヤレス接続が正しく機能している場合、接続リストの AirPort の横に緑色の点が表示されます。詳細については、画面の **[ヘルプ]** ボタンをクリックします。

お使いのコンピュータをネットワークに接続できない場合、ネットワークを設定した担当者またはルータの製造元に問い合わせてください。ルータまたはコンピュータのハードウェアに問題がある可能性があります。

3. [ワイヤレス設定ページ \(112 ページのネットワーク設定ページを印刷\)](#) を選択してください。ページが印刷されたら、ネットワークの状態と URL を確認します。プリンタがネットワークにアクティブに接続されている場合は、ネットワークの状態は、**[準備完了]** で、接続されていない場合は、**[オフライン]** です (後者の場合は、ワイヤレス ネットワーク テストを実行します)。ここで表示される URL はルータによってプリンタに割り当てられたネットワークアドレスです。プリンタの内蔵 Web サーバに接続する必要があります。
4. コンピュータとプリンタの両方のネットワーク接続が確立すると、これらが同一のネットワーク上にあるかどうかをプリンタの内蔵 Web サーバにアクセスして確認することができます ([20 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#) を参照)。
5. 内蔵 Web サーバにアクセスできず、コンピュータとプリンタの両方が同一ネットワークに正しく接続されていることが確認されている場合、ファイアウォールセキュリティ ソフトウェアが通信をブロックしている可能性があります。コンピュータで実行中のすべてのファイアウォールセキュリティ ソフトウェアを一時的にオフにしてから、内蔵 Web サーバに再度アクセスしてください。アクセスできる場合は、印刷用のプリンタを使用してください。

内蔵 Web サーバにアクセスでき、ファイアウォールをオフにした状態でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタがネットワーク上で互いに通信できるように、ファイアウォール設定を再構成する必要があります。

内蔵 Web サーバにはアクセスできるが、ファイアウォールをオフにした状態でもプリンタをまだ使用できない場合、プリンタを検出させるためファイアウォールソフトウェアを有効にします。

6. HP ソフトウェアをインストールしている場合、プリンタが一時停止またはオフラインのため使用不可になっていないかどうか、コンピュータからプリンタの状態を確認することができます。

Windows

- a. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
または
[スタート] をクリックして **[コントロールパネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
- b. コンピュータにプリンタが表示されていない場合、**[表示]** メニュー、**[詳細]** の順にクリックします。
- c. プリンタの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。

- プリンタが**[オフライン]**の場合、プリンタを右クリックし**[プリンタをオンラインで使用する]**を選択します。
 - プリンタが**[一時停止]**の場合、プリンタを右クリックし**[印刷の再開]**を選択します。
- d. ネットワーク上でプリンタを使ってみます。

Mac OS X

- a. HP Click ソフトウェアを起動します (<http://www.hp.com/go/designjetclick> を参照)。
- b. プリンタの状態を確認します。
7. HP ソフトウェアを再インストールすると、インストーラにより 2 つめのプリンタ ドライバが**[プリンタ]**または**[プリンタと FAX]**フォルダに作成される場合があります (Windows のみ)。プリンタに印刷または接続できない場合、正しいバージョンの Windows プリンタ ドライバがデフォルトとして設定されていることを確認します。
- a. **[スタート]**をクリックして**[設定]**をクリックし、**[プリンタ]**または**[プリンタと FAX]**をクリックします。
- または
- [スタート]**をクリックして**[コントロールパネル]**をクリックし、**[プリンタ]**をダブルクリックします。
- b. プリンタアイコンを右クリックし、**[プロパティ]**、**[文書デフォルト]**、または**[詳細設定]**を選択します。
- c. **[ポート]**タブのリストで、チェックマークが付いたポートを探します。ワイヤレス接続しているプリンタ ドライバには、チェックマークの横にポートの説明として**[標準 TCP/IP ポート]**と表示されます。
- d. ワイヤレスで接続されているプリンタ ドライバのバージョンのプリンタ アイコンを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]**をクリックします。
8. HP ネットワーク デバイス サポート サービス (Windows のみ) を再起動します。
- a. 印刷待ちのすべての印刷ジョブを削除します。
- b. デスクトップで、**[マイ コンピュータ]**または**[コンピュータ]**を右クリックし、**[管理]**をクリックします。
- c. **[サービスとアプリケーション]**をダブルクリックし、**[サービス]**をクリックします。
- d. サービス一覧を下にスクロールし、**[HP ネットワーク デバイス サポート]**を右クリックし、**[再起動]**をクリックします。
- e. サービスが再起動したら、ネットワーク上でもう一度プリンタを使ってみます。

ネットワークを介してプリンタを使用できる場合、ネットワーク セットアップは正しく行われています。

ネットワークを介してプリンタを依然として使用できない場合、またはこれを行うことで断続的に問題が発生する場合は、ファイアウォールが干渉しているか、ネットワーク構成またはルータに問題がある可能性があります。ネットワークをセットアップした担当者またはルータの製造元にお問い合わせください。

ハードウェア アドレスを Wireless Access Point (WAP) に追加する

MAC フィルタリングはセキュリティ機能で、WAP を通じてネットワークにアクセスできるデバイスの MAC アドレス (ハードウェア アドレスとも呼ばれる) のリストを WAP で構成します。ネットワークに

アクセスしようとしているデバイスのハードウェアアドレスが WAP がない場合、WAP はネットワークへのデバイスのアクセスを拒否します。WAP によって、MAC アドレスがフィルタされている場合、プリンタの MAC アドレスを WAP の許可される MAC アドレス一覧に追加する必要があります。


1. ネットワーク設定ページを印刷します。詳しくは、[112 ページのネットワーク設定ページ](#)を参照してください。
2. WAP の構成ユーティリティを開き、プリンタのハードウェアアドレスを、容認された MAC アドレスのリストに追加します。

モバイル印刷の問題

問題がある場合は、HP Connected にアクセスしてください：<http://www.hp.com/go/designjetmobility> (製品、国、地域によっては利用できない場合があります)。


ネットワーク設定ページ

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク設定ページでプリンタのネットワーク設定を表示することができます。ネットワーク設定ページを使用すると、ネットワーク接続の問題をトラブルシューティングするのに役立ちます。HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。


フロントパネルからネットワーク設定ページを印刷するには、 をタップし、[印刷メニュー]-[ユーザー情報の印刷]-[ネットワーク構成ページ] をタップします。



1. **一般情報:** ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、内蔵 Web サーバの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
2. **802.3 有線 LAN:** IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイなどのアクティブな有線ネットワーク接続に関する情報と、プリンタのハードウェア アドレスが表示されます。
3. **802.11 ワイヤレス:** ホスト名、IP アドレス、サブネット マスク、デフォルトゲートウェイ、サーバなどのワイヤレス ネットワーク接続に関する情報が表示されます。
4. **その他:** 詳細なネットワーク設定に関する情報が表示されます。
 - **ポート 9100:** 本プリンタは TCP ポート 9100 を介した Raw IP 印刷をサポートしています。プリンタ上のこの HP 専用の TCP/IP ポートは印刷用のデフォルトポートです。このポートは HP ソフトウェア (HP 標準ポートなど) によってアクセスできます。
 - **LPD:** Line Printer Daemon (LPD) は、各種 TCP/IP システムにインストールされているライン プリンタ スプーリング サービスに関連するプロトコルやプログラムを示します。

 **注記:** LPD 機能は、RFC 1179 文書に準拠する LPD のホストを実装して使用することができません。ただし、プリンタのスプーラを構成するプロセスは異なる場合があります。これらのシステムの構成については、システム文書を参照してください。

- **Bonjour (ボンジュール):** Bonjour サービス (Multicast Domain Name System (mDNS)) は主に、従来の DNS サーバが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。
- **SLP: Service Location Protocol (SLP)** はインターネット標準ネットワーク プロトコルの 1 つで、ネットワーク アプリケーションがエンタープライズ ネットワークにおけるネットワーク サービスの存在、ロケーション、設定を検出できるようにするフレームワークを提供します。このプロトコルはプリンタ、Web サーバ、Fax マシン、ビデオカメラ、ファイルシステム、バックアップデバイス (テープドライブ)、データベース、ディレクトリ、メールサーバ、カレンダーなどのネットワーク リソースの検出と使用を簡素化します。
- **Microsoft Web サービス:** プリンタでサポートされている Microsoft Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) プロトコルまたは Microsoft Web Services for Devices (WSD) Print サービスを有効または無効にします。未使用の印刷サービスを無効にして、これらのサービスを介してアクセスできないようにします。

 **注記:** WS Discovery および WSD Print の詳細については、<http://www.microsoft.com/> を参照してください。

- **SNMP:** SNMP (Simple Network Management Protocol) は、デバイス管理用にネットワーク管理アプリケーションによって使用されます。プリンタは IP ネットワーク上での SNMPv1 プロトコルをサポートしています。
 - **WINS:** ネットワーク上に Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) サーバがある場合、プリンタはそのサーバから IP アドレスを自動的に取得して、WINS サーバ IP アドレスが指定されている限り、RFC 1001 および 1002 準拠の動的名前サービスを使用してその名前を登録します。
5. **接続されている PC:** このプリンタに接続されているコンピュータ、およびこれらのコンピュータがプリンタに最後にアクセスした日時をリストします。

15 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング

- [プリンタが起動しない](#)
- [印刷されない](#)
- [プリンタが遅く感じる](#)
- [フロントパネルがフリーズする](#)
- [内蔵 Web サーバにアクセスできない](#)
- [アラート](#)

プリンタが起動しない

プリンタが起動しない(フロントパネルが空白である)場合、数秒間 **電源** ボタンを押したままにして、電源 LED がオレンジ色に変わるかどうかを確認します。

- オレンジ色のランプが確認されない場合、電力がプリンタに来ていません。電源コードが正しく接続されていることを確認します。問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡し ([121 ページの「HP カスタマー・ケア」](#))、電源に問題があることを説明してください。
- オレンジ色のランプが確認される場合は、プリンタのビープ音が鳴るまで待ちます。
 - ビープ音が3回鳴る場合、またはビープ音が鳴らない場合は、フロントパネルが破損していることを意味します。HP サポートに連絡して説明してください。
 - 1回長いビープ音が鳴る場合は、電気的な問題を意味します。HP サポートに連絡して説明してください。

印刷されない

すべてが正常な状態であっても(用紙およびインクを正しく装着し、ファイルのエラーがない状態)、コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない場合があります。

- 電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、フロントパネルに何も表示されない場合は、電源コードが正しく接続され、ソケットに電源が供給されているかどうかを確認してください。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、フロントパネルの **電源** ボタンを押してプリンタの電源を切り、電源コードを抜き、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください。
- プリンタに適したドライバがコンピュータにインストールされていない可能性があります。 [セットアップ手順](#) を参照してください。
- 用紙に印刷する場合、プリンタの給紙方法として[プリンタ自動選択]、[カット紙]、[マルチシートトレイ]を指定する必要があります。

プリンタが遅く感じる

この場合、いくつかの原因が考えられます。

- 印刷品質を **[高品質]** または **[高精細]** に設定している場合、[高品質] および [高精細] での印刷は時間がかかります。
- 用紙を取り付けたときに、正しい用紙の種類を指定しなかった場合、用紙の種類によっては、さらに印刷に時間がかかります。たとえば、フォト用紙およびコート紙では、パス間の乾燥時間が長くなる場合があります。プリンタに現在設定されている用紙の種類を確認するには、[32 ページの用紙に関する情報を表示する](#) を参照してください。
- プリンタがネットワーク経由で接続されている場合、ネットワーク上のすべてのコンポーネント(ネットワーク インタフェースカード、ハブ、ルータ、スイッチ、およびケーブル)が高速動作に対応しているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してください。
- プリンタが USB 経由で接続されている場合、使用されている USB ホスト コントローラと USB ハブ(存在する場合)が USB 2.0 であることと、USB ケーブルが USB 2.0 対応であることを確認してください。


- プリンタがワイヤレス ネットワーク接続を使用している場合は、有線ネットワーク接続または USB 接続を使用してみてください。
- フロントパネルで乾燥時間を **[長い]** に設定している場合、乾燥時間を **[最適]** に変更してみてください。
- 長時間 (約 30 分) 連続して印刷した場合は、内部コンポーネントの損傷を防ぐ組み込み保護システムが機能し、キャリッジの動きが遅くなる可能性があります。この場合、プリンタの温度が下がればキャリッジの速度が正常に戻ります。

フロントパネルがフリーズする

フロントパネルの画像が固定され、使用することができない場合は、HP サポートに連絡してください ([121 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)を参照)。

内蔵 Web サーバにアクセスできない

まだお読みでない場合は、まず [20 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)をお読みください。

 **注記** : USB ケーブルでプリンタに直接接続する場合は、内蔵 Web サーバにアクセスできません。

プロキシサーバを使用している場合は、プロキシサーバを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer を使用している場合は、**[ツール]-[インターネット オプション]-[接続]-[LAN の設定]** をクリックし、**[ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない]** チェックボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、**[詳細設定]** ボタンをクリックし、プロキシサーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを例外の一覧に追加します。
- Mac OS X の Safari を使用している場合は、**[Safari]-[環境設定]-[詳細]** をクリックし、**[プロキシ：設定の変更]** ボタンをクリックします。プロキシサーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスまたはドメイン名を **[プロキシ設定を使用しないホストとドメイン]** の一覧に追加します。

まだ接続できない場合は、フロントパネル上の **[電源]** キーを使ってプリンタの電源を入れ直します。

アラート

このプリンタは、次の 2 種類のアラートを発信します。


- **エラー** : 主に、プリンタが正常に動作できないことを警告します。ただしプリンタドライバでは、プリンタで印刷が可能な場合でも、イメージの途切れなど、印刷結果を損なう状態についても警告します。
- **警告** : キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインク残量が少なくなったなど、要注意の状態である場合に警告します。

プリンタのシステム内には、4 つの異なる警告装置があります。

- **フロントパネル表示** : フロントパネルには、関連性が最も高い警告のみが表示されます。警告の場合は時間が経過すると表示されなくなります。プリンタがアイドル状態になる場合や、より重大な警告がない場合は、「カートリッジのインク残量が少なくなっています」など、常時表示される警告が再表示されます。
- **内蔵 Web サーバ** : 内蔵 Web サーバのウィンドウの右上隅には、プリンタのステータスが表示されます。プリンタ内に警告がある場合、警告内容がステータスに表示されます。

- **ドライバ:** ドライバからアラートが表示されます。最終出力で問題を発生させる可能性のあるジョブ設定について警告します。プリンタで印刷の準備ができていない場合は、警告が表示されません。
- **HP Utility:** HP Utility がインストールされている場合、Windows にアラートが自動的に表示されます。新しいパネルが画面に開き、各プリンタのアラートのリストが表示されます。このアラートの表示は、Windows で HP DesignJet Utility の **[アラート設定]** を使用して有効にすることができます。HP DesignJet Utility の **[概要]** タブにアクティブなアラートのリストを表示することもできます。

デフォルトでは、エラーアラート(重要なアラート)は常に表示され、警告アラート(重要でないアラート)は印刷している場合にのみ表示されます。アラートが有効になっている状態でジョブの完了を妨げる問題が発生すると、ポップアップウィンドウが表示され、問題の理由が説明されます。必要な結果を得るには、指示に従って操作します。

 **注記:** 双方向通信をサポートしない環境があります。そのような場合は、ジョブを実行したユーザにアラートが到着しません。

16 フロントパネルのエラーメッセージ

フロントパネルの画面に、以下のメッセージのいずれかが表示される場合があります。その場合は、[推奨]列のヒントに従ってください。

ここに示されていないエラーメッセージが表示され、適切な対応が不明な場合、または推奨された解決方法で問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。[123 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照してください。

表 16-1 テキストメッセージ

メッセージ	推奨
[カラー]カートリッジの使用期限が切れています	カートリッジを交換してください。 64 ページのインクカートリッジを交換する を参照してください。
[カラー]カートリッジのインク残量が少なくなっています	同じカラーの新しいカートリッジの準備ができているかどうかを確認します。
[カラー]カートリッジのインク残量が僅かです	同じカラーの新しいカートリッジの準備ができているかどうかを確認します。
印刷を再開するにはインクがなくなったカートリッジを交換する必要があります。	必要に応じてカートリッジを交換してください。 64 ページのインクカートリッジを交換する を参照してください。
インクシステムエラー	HP サポートにお問い合わせください。 123 ページの HP のサポートに問い合わせる を参照してください。
保守 1 を行ってください	HP サポートにお問い合わせください。 123 ページの HP のサポートに問い合わせる を参照してください。
保守 2 を行ってください	HP サポートにお問い合わせください。 123 ページの HP のサポートに問い合わせる を参照してください。
保守 3 を行ってください	HP サポートにお問い合わせください。 123 ページの HP のサポートに問い合わせる を参照してください。
1 つまたは複数のカートリッジが未装着か、または損傷しています。	必要に応じて適切な色のカートリッジを取り付けてください。 64 ページのインクカートリッジを交換する を参照してください。
紙詰まり	88 ページのロール紙が詰まっている または 89 ページのマルチシートトレイが詰まっている を参照してください。
用紙の幅が、選択された給紙トレイでサポートされている最小サイズより小さくなっています。取り付けはキャンセルされました。	用紙を取り外して、適切なサイズ of 用紙を取り付けてください。
取り付けられた用紙の幅が大きすぎます。手動での取り外しが必要です。	用紙を手動で取り外して、適切なサイズ of 用紙を取り付けてください。
用紙が側面の取り付けラインから離れすぎています。もう一度やり直してください。	カット紙を取り外し、セットし直します。
ロール紙を手動で取り外し、やり直してください。	ロール紙を手動で巻き戻してください。

表 16-1 テキスト メッセージ (続き)

メッセージ	推奨
単一シートのセットがかなり斜めです。[取り出し]を押して用紙を取り出してください。	カット紙を取り外し、セットし直します。
ロールに用紙がないため、現在のジョブがキャンセルされました。ロールをセットし、ジョブを再度送信してください。	新しいロール紙を取り付けます。
複数ページのジョブを印刷しています。別のシートをセットして印刷を続行するか、ジョブをキャンセルしてください。	別のカット紙を取り付けてください。
マルチシートトレイに用紙がありません。用紙をマルチシートトレイにセットしてから、[OK]を押して印刷を続行するか、ジョブをキャンセルします。	マルチシートトレイに用紙を取り付けます。
ロールの終わりに達しました。ロールをセットできません。	新しいロール紙を取り付けます。
プリントヘッドの未装着または故障	<p>プリントヘッドを取り外してから同じプリントヘッドを取り付け直すか、電極部分のクリーニングを行います。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付けます。70 ページのプリントヘッドを交換するを参照してください。</p> <p>注記: エラーメッセージからホーム画面に戻って、プリントヘッドの交換を開始することはできません。代わりに、[デモの表示]を押してください。</p>
インクの詰め替え/残量なしを検出	カートリッジを確認してください。
使用済みのカートリッジでは、十分なインクがないため起動が完了しない可能性があります。インクドアを開けてカートリッジを交換します。	<p>新しいインクカートリッジのセットを取り付けずに新しいプリントヘッドが挿入されました。新品と示されていないカートリッジを交換してください。64 ページのインクカートリッジを交換するを参照してください。</p>
ファイルフォーマットが間違っています。	ファイル形式が間違っているか、サポートされていません。プリンタがジョブを処理できないため、破棄されます。
メモリ不足です。	プリンタがジョブを完了できません。ドライバでジョブ [ブをビットマップとして送信] を選択してジョブを再送信します。 [詳細設定] タブに移動し、 [ドキュメントのオプション] - [プリンタの機能] を押します。

表 16-2 数値エラー コード

エラー コード	推奨
01.1:10	プリンタを再起動してください。
02:10	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。
03.0:10	リアルタイムクロックのバッテリーが切れています。HP サポートへ問い合わせてください。 123 ページの HP のサポートに問い合わせる を参照してください。
08:10、11:10、17:10	プリンタを再起動してください。
21:10	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。
21.1:10	プリンタを再起動してください。
41:10、41.1:10、42:10、42.1:10、45:10	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。

表 16-2 数値エラー コード (続き)

エラー コード	推奨
51.1:10、55:10	プリンタを再起動してください。
79:04	プリンタを再起動してください。問題が解決されない場合は、ファームウェアのアップデートを行ってください。 76 ページのファームウェアのアップデート を参照してください。
85.1:10、85.2:10	プリンタを再起動してください。
87:10	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。カートリッジのエンコーダストリップもクリーニングしてください。 74 ページのエンコーダストリップのクリーニング を参照してください。

17 HP カスタマー・ケア

- [はじめに](#)
- [HP プロフェッショナルサービス](#)
- [カスタマーセルフリペア](#)
- [HP のサポートに問い合わせる](#)

はじめに

HP Customer Care は、その優れたサポート内容が評価され、受賞経験もあります。お使いの HP DesignJet から常に最高の結果を得られるようなサポートをご提供します。弊社は、サポートに関する幅広く信頼性の高い専門知識をもち、常に新しい技術を効果的に使用することで、細かなサポートをご提供します。サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための情報提供、アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェアのアップデート、自己保守サービスなどがあります。HP カスタマー・ケアの詳細については、<http://www.hp.com/go/graphic-arts> をご覧ください。または電話でお問い合わせください ([123 ページの HP のサポートに問い合わせる](#) を参照)。

🌟 **ヒント** : ほんの数分間のご登録時間をいただければ、HP を使用した作業が改善され、より効果的なサポートを受けることができます。開始するには、<http://register.hp.com/> をクリックしてください。また、製品の修正プログラムおよび拡張を含む、DesignJet アップデートに接続するには、<http://www.hp.com/go/alerts> をクリックしてください。

HP プロフェッショナルサービス

HP サポートセンター

専用のサービスとリソースを十分にご活用いただくことで、HP DesignJet プリンタおよびソリューションに関して最高のパフォーマンスを実現することができます。

HP サポートセンターの HP コミュニティにご登録ください。大判印刷に携わる方々のコミュニティでは以下のリソースをいつでもご利用になれます。

- マルチメディア チュートリアル
- 使用方法に関する手順書
- ダウンロード：最新のプリンタ ファームウェア、ドライバ、ソフトウェアなど。
- 技術サポート：オンラインのトラブルシューティング、HP カスタマー・ケアへのご連絡など
- 特定のソフトウェア アプリケーションからさまざまな印刷作業を完了させるためのワークフロー および詳細なヒント
- HP の専門技術者や他の上級ユーザと直接連絡することのできるフォーラム
- オンラインでの保証の確認。いつでも確認できるので安心です。
- 最新の製品情報：プリンタ、サプライ品、アクセサリ、ソフトウェアなど。
- インクと用紙に関するすべての情報を確認できるサプライセンター

HP サポートセンターの URL は次のとおりです。

- <http://www.hp.com/go/T100/support>
- <http://www.hp.com/go/T125/support>
- <http://www.hp.com/go/T130/support>
- <http://www.hp.com/go/T525/support>
- <http://www.hp.com/go/T530/support>

購入製品とビジネス分野に合わせて登録内容をカスタマイズし、ご希望の連絡方法を設定することができます。

HP Care Pack および保証期間の延長

HP Care Pack および保証期間の延長により、標準期間を超えてプリンタの保証を延長できます。

HP Care Pack および保証期間の延長には、リモートサポートが含まれます。必要に応じて、2つの対応時間のオプションをお選びいただけるオンサイトサービスもご提供します。

- 翌営業日
- 同日営業日の4時間以内(一部の国ではご利用いただけません)

HP Care Packの詳細は、弊社 Web サイト (<http://www.hp.com/go/printservices>) をご覧ください。

HP インストレーション

HP インストレーションサービスでは、プリンタを箱から取り出してセットアップし、接続します。

これは、HP Care Pack サービスの一部です。詳しくは、<http://www.hp.com/go/printservices> を参照してください。

カスタマーセルフリペア

HP のカスタマーセルフリペアプログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービスを提供します。このプログラムでは、HP が交換部品をお客様(エンドユーザー)に直接お送りし、お客様が部品を交換できます。このプログラムを使用すれば、お客様の都合のよいときに部品を交換できます。

便利、簡単に使用できる

- HP のサポート担当者は、不具合のあるハードウェアコンポーネントに対処するために交換部品が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品は HP に連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどの HP 製品にてご利用いただけます。
- ほとんどの国でご利用いただけます。

カスタマーセルフリペアの詳細については、<http://www.hp.com/go/selfrepair> を参照してください。

HP のサポートに問い合わせる

HP サポートはお電話でご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連ドライバのマニュアルを参照してください。
- サードパーティ製のソフトウェアドライバおよび RIP をインストールしている場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。
- 弊社にお問い合わせの際は、お客様のご質問により迅速にお答えできるよう、下記の事項をご確認ください。
 - お使いの製品の情報(製品の背面のラベルに記載されている、製品番号とシリアル番号)
 - フロントパネルにエラーコードが表示される場合は、エラーコードをメモに取り、[118 ページの「フロントパネルのエラーメッセージ」](#)を参照
 - お使いのコンピュータ

- お使いの特別な機器やソフトウェア(スプーラ、ネットワーク、スイッチボックス、モデム、特別なソフトウェアドライバなど)
- お使いのケーブル(製品番号)とケーブルの購入場所
- 製品で使いのインタフェースの種類(USB、またはネットワーク、または Wi-Fi)
- 現在使用中のソフトウェアの名前とバージョン
- できましたら、下の項目を出力してください。サポートセンターまで FAX を送信するように求められる場合があります。サポートセンターからこれらのページの FAX 送信をお願いする場合があります(詳細は、[11 ページのプリンタの印刷メニュー](#)を参照)。

電話番号

HP サポートの電話番号は、Web で提供しています。http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html にアクセスします。

18 プリンタの仕様

- [機能の仕様](#)
- [モバイル印刷の仕様](#)
- [物理的仕様](#)
- [メモリの仕様](#)
- [電源の仕様](#)
- [エコロジーに関する仕様](#)
- [動作環境の仕様](#)
- [動作音に関する仕様](#)

機能の仕様

表 18-1 HP No.72 インク サプライ品

プリントヘッド	プリントヘッド 1 個
インクカートリッジ	29ml のインクが入っているカートリッジ：イエロー、マゼンタ、シアン 38ml のインクが入っているカートリッジ：黒 80ml のインクが入っているカートリッジ：黒

表 18-2 用紙サイズ

	最小	最高
ロール幅	279mm	610mm または 914mm
ロール紙の長さ		46m
ロールの直径		100 mm
610mm のロール紙の重さ		4.1kg
914mm のロール紙の重さ		6.2kg
カット紙の幅	210mm	610mm または 914mm
カット紙の長さ	279mm	1676 mm
用紙の厚さ		0.3 mm
用紙の重さ	60g/m ²	280 g/m ² (マルチシートトレイの場合は 220 g/m ²)

表 18-3 印刷解像度 (T100)

印刷品質	高精細	レンダリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高画質 (光沢紙*)	オン	600 × 600	1200 × 1200
	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高画質 (その他の用紙)	オフ	600 × 600	1200 × 1200
標準	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高速	オフ	300 × 300	1200 × 1200
高速エコノ	オフ	300 × 300	1200 × 1200

表 18-4 印刷解像度 (T500)

印刷品質	高精細	レンダリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高画質 (光沢紙*)	オン	1200 × 1200	2400 × 1200
	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高画質 (その他の用紙)	オフ	600 × 600	1200 × 1200
標準	オフ	600 × 600	1200 × 1200

表 18-4 印刷解像度 (T500) (続き)

印刷品質	高精細	レンダリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高速	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高速エコノ	オフ	600 × 600	1200 × 1200

*サポートされている光沢紙については、[79 ページの用紙について](#)を参照してください。

表 18-5 マージン設定

上下左右のマージン	5 mm
-----------	------

表 18-6 機構的な精度

指定ベクトル長±0.1%または±0.2mm (いずれか大きい方)、気温 23°C、相対湿度 50 ~ 60%、E/A0 サイズの印刷物に [高品質] または [標準] で HP 厚手コート紙ロールフィードを使用して印刷。

表 18-7 サポートされているグラフィック言語

HP DesignJet	言語
T100 プリンタ シリーズ	HP PCL3GUI
T500 プリンタ シリーズ	HP PCL3GUI、HP-GL/2、および HP RTL (Windows)

モバイル印刷の仕様

表 18-8 モバイル直接印刷

ソフトウェア	HP プリント サービス プラグインを搭載した Android
サポートされているモバイルデバイス	スマートフォンとタブレット
オペレーティング システムをサポート	Android 4.4 以降
接続要件	プリンタとモバイル デバイスは、同じネットワークを使用する必要があります。
サポートされるファイル形式	PDF

表 18-9 HP Smart アプリ

ソフトウェア	HP Smart アプリ
サポートされているモバイルデバイス	スマートフォン、タブレット
オペレーティング システムをサポート	iOS 7.0 以降、Android 4.4 以降

表 18-9 HP Smart アプリ (続き)

接続要件	プリンタとモバイル デバイスは、同じネットワークを使用する必要があります。
サポートされるファイル形式	PDF、JPEG、Web ページ、電子メールの添付ファイル、Microsoft Office ドキュメント

物理的仕様

表 18-10 プリンタの物理的仕様

	HP DesignJet T100 プリンタ シリーズ	HP DesignJet T500 24 インチ	HP DesignJet T500 36 インチ
重量	25.5kg	35kg	39kg
幅	987.2 mm	987.2 mm	1287mm
奥行き	最小 : 527mm	最小 : 527mm	最小 : 527mm
	最大 : 896 mm	最大 : 896 mm	最大 : 896 mm
高さ	最小 : 275mm	最小 : 936mm (スタンドを含む)	最小 : 936mm (スタンドを含む)
	最大 : 502mm	最大 : 1155mm (スタンドとマルチシートトレイ延長部を含む)	最大 : 1155mm (スタンドとマルチシートトレイ延長部を含む)

メモリの仕様

表 18-11 メモリの仕様

HP DesignJet	メモリ
T100	256MB
T500	1 GB

電源の仕様

表 18-12 プリンタの電源の仕様

ソース	100 ~ 240V AC ±10%、自動判別
周波数	50/60Hz
最大電流	1,200mA
平均消費	35 W

エコロジーに関する仕様

この製品は、WEEE Directive 2002/96/EC および RoHS Directive 2002/95/EC に準拠しています。これらの製品モデルの ENERGY STAR 準拠状況を確認するには、<http://www.hp.com/go/energystar> を参照してください。

動作環境の仕様

表 18-13 プリンタの動作環境の仕様

動作温度	5 ~ 40°C
推奨動作温度	15 ~ 35°C (用紙の種類により変動)
保管温度	-25 ~ 55°C
推奨動作湿度	20 ~ 80% RH (用紙の種類により変動)
保管湿度	0 ~ 95% RH

動作音に関する仕様

HP DesignJet T100/T500 プリンタ シリーズの定格騒音放射レベル。バイスタンド位置での音圧レベルと ISO 7779 により測定された電源レベル。

表 18-14 プリンタの動作音に関する仕様

アイドリング時の動作音	< 3.4 B (A)
操作時の動作音	6.2 B (A)
アイドリング時の音圧	< 16 dB (A)
操作時の音圧	45 dB (A)

用語集

Bonjour

IETF のゼロコンフィギュレーション仕様フレームワークの実装に関する Apple Computer 株式会社の商標で、Apple の Mac OS X バージョン 10.2 以降で使用されているコンピュータ ネットワーク技術。ローカルエリアネットワークで使用可能なサービスを検索するために使用され、当初は Rendezvous と呼ばれていました。

色の精度

元のイメージにできるだけ忠実な色あいを印刷する機能。色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定のカラーについて色を完全に一致させることができない場合があります。

色の一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じカラーを印刷する機能。

カラー モデル

RGB または CMYK など、数値でカラーを想定したシステム。

カラー スペース

各カラーが一連の固有の数値で表されるカラー モデル。また、複数のカラー スペースで同じカラー モデルを使用することもできます。例えば、通常、モニタは RGB カラー モデルを使用しますが、特定の RGB 数値セットがさまざまなモニタ上でさまざまなカラーとなるので、モニタはさまざまなカラー スペースを持ちます。

カッター

プラテン上を前後にスライドし、用紙をカットするプリンタのコンポーネント。

ESD

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れた時に火花を発生させたり、衣服を張り付けたりします。制御された静電気には役に立つ用途がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主な障害のひとつとなります。したがって、破損を防ぐには、プリンタを設定したり、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に、いくつかの手順が必要です。このような損傷によって、デバイスの耐用年数が短くなる場合があります。未制御の静電気放電を最小限にして、このような破損を減らす方法の 1 つは、静電気放電に敏感なデバイス(プリントヘッドまたはインクカートリッジなど)を扱う前に、プリンタの接地した箇所(主に金属部分)に触れることです。また、身体での帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に身体の移動を最小限に抑えます。さらに、湿度の低い環境での作業を避けます。

イーサネット

ローカルエリア ネットワーク用の一般的なコンピュータ ネットワーク技術。

ファストイーサネット

最大 0.1 ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネット ネットワーク。ファスト イーサネット インタフェースは、より古いイーサネット デバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可能です。

ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます(アップデート可能)。

ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能な色および濃度値の範囲。

高速 USB

USB のバージョンの 1 つで、USB 2.0 と呼ばれる場合があります。元の USB よりも 40 倍高速に実行できますが、元の USB と互換性があります。ほとんどのパーソナルコンピュータは現在、高速 USB を使用しています。

HP-GL/2

HP Graphics Language 2 : HP 社が定義するベクトルグラフィック描画用の言語。

HP RTL

HP Raster Transfer Language : HP 社が定義するラスタ(ビットマップ)グラフィック描画用の言語。

I/O

入出力 : デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

ICC

カラー プロファイルの標準化に同意している企業の団体である、国際カラーコンソーシアムの略称です。

インクカートリッジ

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。特定カラーのインクが収められておりプリントヘッドに提供します。

IP アドレス

IPv4 アドレス(最も一般的)または IPv6 アドレスを指します。

IPSec

ネットワーク上でノード間に送信される IP パケットを認証し、暗号化することによって、ネットワークセキュリティを提供する高度なメカニズム。各ネットワーク ノード(コンピュータまたはデバイス)には IPSec が設定されています。アプリケーションは通常、IPSec が使用されているか否かを認識しません。

IPv4 アドレス

IPv4 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv4 アドレスは、4 組の整数から構成され、各組はピリオドで区切られています。世界中のほとんどのネットワークは、IPv4 アドレスを使用しています。

IPv6 アドレス

IPv6 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv6 アドレスは最大 8 グループの 16 進数字で構成され、それぞれがコロンで区切られています。各グループには最大 4 つの 16 進数字が含まれます。世界中のごく少数の新たなネットワークで、IPv6 アドレスを使用しています。

LED

発光ダイオード : 電気的な刺激が与えられると発光する半導体デバイスです。

MAC アドレス

Media Access Control address (メディア アクセス コントロール アドレス)の略。ネットワーク上で、特定のデバイスを識別するために使用される固有の識別子です。IP アドレスよりも下位レベルの識別子であり、デバイスは MAC アドレスおよび IP アドレスの両方を持つ場合があります。

ネットワーク

ネットワークはコンピュータとデバイス間でデータのやり取りをする接続セットです。あらゆるデバイスは、同じネットワークの他のすべてのデバイスと通信できます。これにより、データがコンピュータとデバイス間を移動することができ、プリンタのようなデバイスを多くのコンピュータ間で共有することができます。

ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴の一つ。印刷に使用するインクが通過します。

用紙

書くため、または印刷用に作られた薄くて平らな物質。通常は繊維をパルプ化し、乾燥させ、プレスして作られます。

プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に用紙がプラテン上を通過します。

プリンタドライバ

生成フォーマットされた印刷ジョブを、特定のプリンタに適したデータに変換するソフトウェア。

プリントヘッド

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。対応するインクカートリッジから 1 つまたは複数のインクを吸収し、ノズルの集合体を通して用紙に付着させます。

スピンドル

印刷に使用されるロール紙を支えるための棒。

TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol: インターネットのベースとなる通信プロトコルです。

USB デバイスポート

USB デバイス上にある四角い USB ソケット。それを介してコンピュータがデバイスを制御することができます。コンピュータが USB 接続を使用してプリンタに印刷するには、コンピュータがプリンタの USB デバイスポートに接続されている必要があります。

USB ホストポート

コンピュータ上のソケットのような長方形の USB ソケット。プリンタはこのようなポートに接続される USB デバイスを制御できます。プリンタには 2 つの USB ホストポートがあり、アクセサリや USB フラッシュ デバイスを制御するために使用します。

USB

Universal Serial Bus (ユニバーサルシリアルバス) の略。コンピュータに接続するために設計された標準シリアルバスです。このプリンタは高速 USB をサポートしています (USB 2.0 と呼ばれる場合があります)。

WiFi

この用語は、米国電子電気学会 (Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE)) 802.11 規格に基づくすべてのワイヤレスローカルエリア ネットワーク製品に使用されます。

索引

A

アクセス制御 18
アクセサリ
 注文 82
動作音に関する仕様 129
Acrobat、印刷 45
Acrobat、複数ページを印刷 46
Acrobat Pro、印刷 48
Acrobat Reader、印刷 46
アラート
 エラー 116
 オン/オフにする 17
 警告 116
AutoCAD、プレゼンテーションを印刷 55
AutoCAD、プロジェクトを印刷 52
自動ファームウェアのアップデート、設定 17
自動オフ 21

B

バンディングの問題 74
用紙スタッカ
 排出の問題 92
白黒 43
ぼやけた線 97
フロントパネルの明るさ 21

C

用紙を取り付けられない 84
プリンタの取り扱い 67
プラテンのクリーニングを行う 100
プリンタをクリーニングする 67
下部の一部が印刷されない 102
一部のイメージ 102
カラー
 色あせ 102
 正確に再現されない 101
通信ポート 7
プリンタのコンポーネント 5

コンピュータの通信
 コンピュータとプリンタ間の通信問題 107
プリンタを接続する
 方法を選択する 13
 一般的 13
 Windows ネットワーク 13
 Windows USB 14
カスタマー・ケア 122
カスタマーセルフリペア 123
カッター
 オン/オフ 33

D

試し印刷 42
ドライバの環境設定 18
乾燥時間
 変更する 33

E

エコロジーに関する仕様 128
節約
 インク 42
 用紙 42
電子メール通知 17
内蔵 Web サーバ
 アクセス 20
 アクセスできない 116
 言語 20

エンコーダストリップ
 クリーニング 74
動作環境の仕様 129
エラーメッセージ
 フロントパネル 118

F

カラーの色あせ 102
プリンタの機能 4
ファームウェアのアップデートでは 76
 自動設定 17

フロントパネルオプション
 プリントヘッドの軸合わせ 69
 自動オフ 21
 準備が完了した用紙を調整 75
 プリントヘッドのクリーニング 69
 表示の明るさ 21
 カッターの有効化 33
 ファームウェアのアップデート 76
 排紙およびカット 34
 用紙送り 34
 イメージ診断の印刷 67
 プリントヘッドの交換 70
 準備が完了した用紙の調整をリセット 75
 乾燥時間の選択 33
 I/O タイムアウトの選択 102
 言語の選択 20
 スリープ 21
 ロールの取り外し 30
フロントパネル 7
 明るさ 21
 言語 20
前面図 T500 5
機能の仕様 126

G

粒状感 98
グラフィック言語 127
グレースケール 43
グレー階調 43

H

ハードディスクの仕様 128
HP Care Pack 123
HP Click 36
HP カスタマー・ケア 122
HP インストール 123
HP サポートセンター 122
HP サポート 123

- HP Utility
 - アクセス 20
 - 言語 21
- I**
 - イメージの問題
 - 下部の一部が印刷されない 102
 - 一部のイメージ 102
 - 印刷されないオブジェクト 103
 - インクカートリッジ; 使用状況に関する情報 63
 - インクカートリッジ
 - 詳細 63
 - 挿入できない 105
 - メモリチップ 63
 - 注文 79
 - 交換して下さい 64
 - 仕様 126
 - ステータスメッセージ 105
 - ステータス 63
 - インク
 - 節約して使用 42
 - 印刷メニュー 11
 - IP アドレス 20
 - 静的 107
 - ホスト名を使用 108
- L**
 - 言語 20
 - 線の長さの正確さ 97
 - 線の太さ 95
 - 用紙の取り付けの問題 84
 - 用紙の取り付け
 - 取り付けられない 84
 - 一般的なヒント 26
 - マルチシートトレイ 31
 - ドライバに含まれない用紙 86
 - ロール紙が取り付けられない 84
 - プリンタへの取り付け 28
 - スピンドルへの取り付け 26
 - 用紙をトレイに取り付けられない 85
 - カット紙が取り付けられない 84
 - カット紙 30
- M**
 - 保守キット 76
 - マージン 40
 - 仕様 127
- 構造的な精度 127
- メモリの仕様 128
- Microsoft Office、印刷 58
- 色がずれる 96
- モバイル印刷 36
 - はじめに 9
 - セットアップ 18
 - トラブルシューティング 112
- モバイルの仕様 127
- モデル、プリンタ 3
- プリンタを移動する 75
- N**
 - ネットワーク設定ページ 112
 - ネットワーク設定 21
 - ネットワークのトラブルシューティング、有線 108
 - ネットワークトラブルシューティング、ワイヤレス 109
- O**
 - 注文
 - アクセサリ 82
 - インクカートリッジ 79
 - 用紙 79
 - プリントヘッド 79
- P**
 - ページサイズ 38
 - ドライバに含まれない用紙 86
 - 用紙の種類 79
 - 用紙
 - 送り 34
 - 用紙送りのキャリブレーション 74
 - 取り付けられない 84
 - 印刷後カット 92
 - 節約して使用 42
 - 排紙およびカット 34
 - 用紙送り 34
 - 用紙がない 91
 - カットされた帯で詰まる 91
 - 取り付けのエラーメッセージ 85
 - メンテナンス 33
 - 一致していません 87
 - 正しくカットされない 92
 - 平らになっていない 98
 - 用紙スタックへの排出の問題 92
 - ドライバに含まれない用紙 86
 - 間違った用紙への印刷 87
 - 取り付けられている用紙への印刷 40, 87
 - プリンタ別に保持 92
 - ロール紙が詰まっている 88
 - スピンドルでロール紙がたるむ 92
 - 種類の選択 40
 - サイズ(最大と最小) 126
 - サイズ 38
 - 詰まったトレイ 89
 - 情報の表示 32
 - Photoshop、印刷 51
 - Photoshop、プレゼンテーションを印刷 57
 - 物理的仕様 128
 - プラテンのクリーニング 100
 - コネクタ 7
 - 電源の仕様 128
 - 電源
 - オン/オフ 10
 - 環境設定、Windows ドライバ 18
 - 印刷をプレビューする 41
 - プリンタの主なコンポーネント 5
 - プリンタの主な機能 4
 - プリンタが印刷しない 115
 - プリンタが起動しない 115
 - プリンタモデル 3
 - プリンタのセキュリティ 24
 - プリンタソフトウェア 9
 - プリンタステータス 67
 - モバイルから印刷 36
 - から印刷
 - プリンタドライバ 37
 - プリントヘッドクリーナ
 - 仕様 126
 - プリントヘッド
 - 詳細 65
 - 軸合わせ 69
 - 挿入できない 105
 - クリーニング; パージ 68
 - 注文 79
 - 交換して下さい 70
 - 仕様 126
 - 印刷解像度 126
 - 印刷中 35
 - 印刷プレビュー 41
 - 印刷品質レポート 67
 - 印刷品質の問題
 - バンディング 94
 - 黒インクが擦れる 100
 - ぼやけた線 97
 - 連続していない線 96

端が予期したよりも暗い 101
端が段状になっているかまたは
鮮明ではない 100
一般的 94
粒状感 98
横線 94
不正確な線の長さ 97
インクが残る 99
線の太さ 95
色がずれる 96
用紙が平らになっていない 98
傷がつく 99
擦り切れる 99
段状の線画 95
異なる色の縦線が印刷される
101
白色の点 101
印刷品質
選択 37

Q
品質、高い 42

R
背面図 T100 6
背面図 T500 6
印刷を拡大縮小する 40
ロール紙
取り付け 28
スピンドルの取り付け 26
取り外す 30

S
安全に関する注意事項 2
印刷を拡大縮小する 40
傷がついた印刷 99
擦り切れた印刷 99
セキュリティ 18
カット紙
取り付け 30
取り外す 31
マルチシートトレイヨシヨウ
31
スリープモード待ち時間 21
印刷が遅い 115
ソフトウェアアップデート 76
ソフトウェア 9
仕様
動作音 129
エコロジー 128
動作環境 129
機能 126

グラフィック言語 127
ハードディスク 128
インク サプライ 126
マージン 127
機構的な精度 127
メモリ 128
携帯電話 127
用紙サイズ 126
物理的 128
電源 128
印刷解像度 126
スピンドル 82
ロール紙の取り付け 26
スタンド 82
情報
インクカートリッジ 63
段状の線画 95
プリンタを保管する 75
サポート サービス
HP Care Pack 123
HP カスタマー・ケア 122
HP サポートセンター 122
HP サポート 123
プリンタのインストール 123
保証期間の延長 123

T
電話番号 124

U
用紙の取り外し
ロール紙 30
カット紙 31
カートリッジに格納される使用状
況に関する情報 63
このガイドの使用方法 2

W
保証期間の延長 123
Web サービス
セットアップ 18